

地方独立行政法人
大阪産業技術研究所

令和5年度

業 務 年 報



地方独立行政法人
大阪産業技術研究所

Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology

目 次

1. 概要-----	3
(1) 基本理念・行動指針-----	3
(2) 設立目的及び事業内容-----	3
2. 組織と業務-----	4
(1) 組織-----	4
(2) 業務-----	7
3. 研究業務-----	9
(1) 基盤研究-----	9
(2) 発展研究-----	12
(3) 統合型研究-----	13
(4) プロジェクト研究-----	13
(5) 特別研究-----	14
(A) 日本学術振興会 科学研究費助成事業-----	14
(B) 競争的研究費研究-----	16
(6) 共同研究-----	19
(A) 大学等-----	19
(B) 民間企業等-----	23
(7) 高度受託研究-----	25
(8) 研究発表-----	27
(A) 論文発表-----	27
(B) 口頭発表（学会、協会、研究会等）-----	33
(C) 著書・総説・解説・その他-----	47
(D) 講演・講習会・セミナー等-----	50
(E) 研究発表会-----	62
(9) 受賞等-----	64
4. 技術支援業務-----	65
(1) 技術相談-----	65
(2) 現地相談等-----	66
(3) 依頼試験-----	66
(4) 簡易受託研究・受託研究-----	67
(5) 装置使用-----	68
(6) 施設使用-----	68
(7) 開放研究室・創業支援研究室-----	69
(8) 技術評価-----	69
5. 成果普及業務-----	70
(1) 研究発表会-----	70
(2) セミナー等-----	71
(3) 講習会-----	73
(4) ラボツアー-----	74
(5) テクノレポート-----	74
(6) 企業支援成果事例集-----	76
(7) テクニカルシート-----	77
(8) 展示会・相談会-----	78
(9) 新聞掲載・メディア配信等-----	79

(10) オーダーメイド研修-----	81
(11) レディメイド研修-----	82
(12) 学生の技術指導-----	82
(13) 情報の提供-----	83
6. 技術交流業務-----	84
(1) 団体・研究会への支援-----	84
(2) 講師等の派遣-----	85
(3) 役員・委員・指導員等の派遣 対外的技術協力-----	92
(4) 関係機関との連携-----	100
(5) 大学との連携-----	100
(6) 金融機関との連携-----	100
(7) 産業技術連携推進会議-----	101
(8) 自主企画研究会-----	102
(9) コンソーシアム-----	102
(10) 見学者-----	103
7. 職員の研修・留学-----	104
8. 知的財産-----	106
(1) 令和5年度中に出願・登録・承継等された知的財産-----	106
(A) 特許出願／承継-----	106
(B) 特許登録-----	107
(C) 商標出願-----	109
(D) プログラムの著作物-----	109
(E) 営業秘密-----	109
(2) 令和5年度末時点の保有知的財産件数-----	110
9. 業務運営-----	111
(1) 理事会-----	111
(2) 経営会議-----	111
(3) 運営会議-----	111
(4) 大阪府市地方独立行政法人評価委員会-----	112
(5) 安全衛生委員会-----	112
10. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果-----	114
(1) 第2期中期目標（概要）-----	114
(2) 令和5年度年度計画（概要）-----	116
(3) 令和5年度の主な取組-----	119
(4) 令和5年度の業務実績の評価結果-----	120
11. 参考-----	124
(1) 収入・支出-----	124
(2) 設備-----	125
(A) 主要新設機器-----	125
(B) 主要設備機器-----	125
(3) 沿革-----	138
(4) 土地及び建物-----	140

1. 概 要

(1) 基本理念・行動指針

【基本理念】

大阪の地で生まれた私たちの研究所は、総合的な技術支援を通じて企業を
支え、地域産業の発展に貢献します。

【行動指針】

- ・ 幅広い産業分野に対応する中核的な公設試験研究機関として、産業界の
将来を見据えた多様な技術シーズを開発するとともに、企業ニーズに即
した技術的支援を常に提供します。
- ・ 高度な技術的支援の提供のために、自らの研究力・技術力・専門性の向
上に努めます。
- ・ 信頼される研究所として、法およびその精神を遵守し、高い倫理観を持
って公平公正に業務を行います。
- ・ 安全で働きやすい職場環境を築くとともに、自らの仕事に誇りを持ち、
互いに協力し合う組織をつくります。

(2) 設立目的及び事業内容

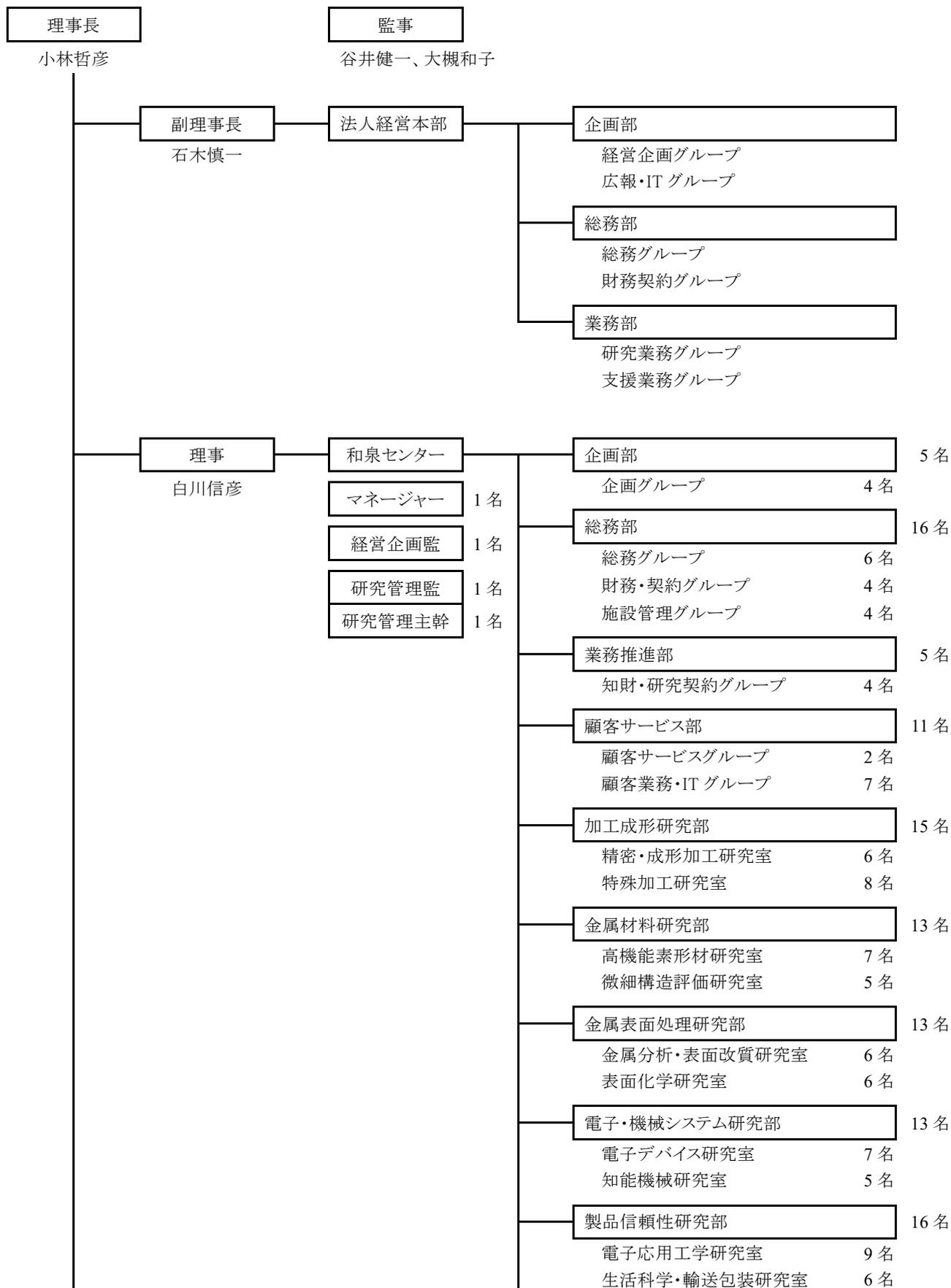
地方独立行政法人大阪産業技術研究所（以下「大阪技術研」という。）は、産業技術に関する試験、研究その他の支
援を行うとともに、これらの成果の普及及び実用化を促進することにより、産業技術とものづくりを支える知と技術
の支援拠点として、中小企業の振興等を図り、大阪経済及び産業の発展並びに住民生活の向上に寄与することを目的
とし、次に掲げる業務を行っています。

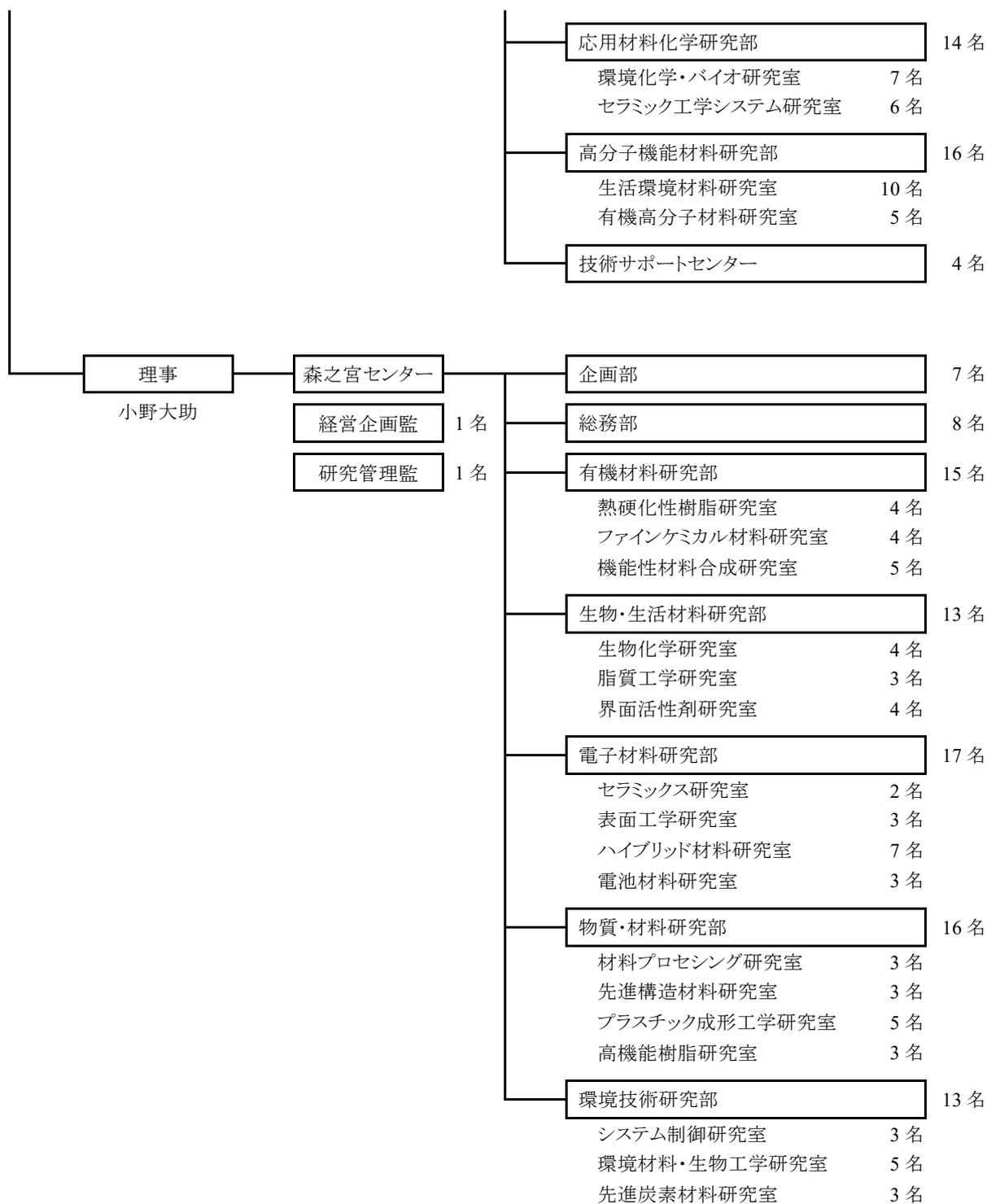
- ① 産業技術に関する試験、研究、相談その他の支援を行うこと。
- ② 前号の業務に係る成果の普及及び実用化を促進すること。
- ③ 大阪技術研の施設及び設備の提供に関すること。
- ④ 産業技術に関する情報を収集し、及び提供すること。
- ⑤ 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

2. 組織と業務

令和6年3月31日現在

(1) 組織





※和泉センターの人数において、
 企画部、業務推進部は、部長 1名を含む。
 総務部は、部長 1名、参事 1名を含む。
 顧客サービス部は、部長 1名、総括研究員 1名を含む。
 各研究部は、部長 1名を含む。

※森之宮センターの人数において、
 企画部、総務部は、部長 1名を含む。
 各研究部は、部長 1名、総括研究員 1名を含む。

【和泉センター 職員構成】

職種 職階	役員	事務職						研究職						合計
		部長級	課長級	課長 補佐級	主査級	主事・ 技師級	小計	総括 研究員 級(5級)	総括 研究員 級(4級)	主幹 研究員 級	主任 研究員 級	研究員 級	小計	
役職員	2		1	1	9	10	21	3	13	26	47	24	113	134
再雇用						1	1				4	1	5	6
任期付					1		1							1
府市派遣			1			3	4							4
計	2		2	1	10	14	27	3	13	26	51	25	118	145

【森之宮センター 職員構成】

職種 職階	役員	事務職						研究職						合計
		部長級	課長級	課長 補佐級	主査級	主事・ 技師級	小計	総括 研究員 級(5級)	総括 研究員 級(4級)	主幹 研究員 級	主任 研究員 級	研究員 級	小計	
役職員	2				8	2	10	1	11	21	22	13	68	78
再雇用											9		9	9
嘱託						1	1							1
府市派遣		1	1		1		3							3
計	2	1	1		9	3	14	1	11	21	31	13	77	91

(2) 業務

法人経営本部

・企画部

◆法人経営の企画◆理事会、経営会議、経営諮問会議及び理事長アドバイザー制度の運営◆中期計画・年度計画◆大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会◆設立団体及び外部機関との連携及び調整◆職員研修の企画及び総合調整◆関西広域連合の所内総合調整、設備の共同利用等並びに人材交流◆報道対応の統括（法人経営本部長が統括する）◆広聴及び情報公開◆視察対応（海外及び行政等に関するもの）◆総務システムの運用・管理◆マーケティングリサーチ◆広報業務の推進◆所内システム等の運用・管理（情報セキュリティを含む）◆刊行物発行、Web活用等の情報の発信◆関西広域連合の情報の共有・活用・発信に関すること。

・総務部

◆規程・規約等の制定・改廃の総合調整◆職員表彰◆法人の公印及び文書の管理◆法人の組織、人事、服務管理、給与、労働安全衛生及び福利厚生◆労働組合◆コンプライアンス◆危機管理◆個人情報保護◆海外留学制度◆法人中他分野の主管に属さないこと◆総務システムの運用・管理◆予算・決算、財務会計及び出納◆監査等の対応◆入札・契約事務◆施設・設備の管理・改修◆省エネルギー対策に関すること。

・業務部

◆研究業務の総合調整◆競争的研究費研究の総合調整◆安全保障輸出管理◆知的財産会議◆業務実績の把握◆総合的な相談窓口◆利用者登録制度◆機器の利用促進◆依頼試験、受託研究、装置使用及び施設使用の制度◆技術審査◆施設・機器整備計画◆技術移転や実用化◆中小企業の支援機関との連携◆業務実績の把握◆企業マッチング等の技術コーディネート◆技術講習会、講師派遣等の技術普及◆技術者育成や学生受入◆業界団体の登録に関すること。

和泉センター

・企画部

◆業務に係る計画、調整及び推進◆運営会議の運営◆職員の採用計画◆職員表彰◆規程・規約等の制定・改廃の総合調整◆視察対応（海外及び行政等に関するもの）◆関西広域連合の所内総合調整、設備の共同利用等並びに人材交流に関すること。

・総務部

◆給与◆福利厚生◆労働安全衛生◆労働組合◆危機管理◆出納◆手数料等の収入◆物品の購入等（履行確認含む）◆食堂◆財産・物品の管理◆施設・設備の管理・改修◆法人の公印及び文書の管理◆コンプライアンス◆個人情報保護◆その他他部・技術サポートセンターに属さないこと。

・業務推進部

◆研究業務◆競争的研究費研究（物品購入の発注を含む）◆安全保障輸出管理◆共同研究◆受託研究◆研究ノート等の管理◆秘密保持契約（研究業務に関するもの）◆無償貸与物品（研究業務に関するもの）◆特許の出願及び維持管理◆発明委員会◆業務実績の把握◆海外留学制度◆その他業務推進に関すること。

・顧客サービス部

◆相談窓口◆来所受付◆機器の利用促進◆インキュベーション施設◆現地相談◆技術移転や実用化◆図書室◆広報業務の推進◆施設内システム等の運用・管理（情報セキュリティを含む）◆視察対応◆依頼試験、受託研究、装置使用及び施設使用の制度◆技術審査◆企業マッチング等の技術コーディネート◆技術講習会、講師派遣等の技術普及◆技術者育成や学生受入◆業界団体の登録◆その他顧客サービスに関すること。

・加工成形研究部

◆特殊加工◆積層造形◆精密加工◆塑性加工◆プラスチック成形加工◆その他加工成形に関すること。

・金属材料研究部

◆鋳造◆金属熱処理◆トライボロジー◆材料の微細構造評価◆金属加工プロセス◆その他金属材料に関すること。

・金属表面処理研究部

◆金属分析◆表面改質◆めっき◆腐食・防食◆電池◆その他金属表面処理に関すること。

・電子・機械システム研究部

◆電子デバイス開発◆微細加工◆センサ・センシング技術◆メカトロニクス◆電子システム◆その他電子・機械システムに関すること。

・製品信頼性研究部

◆電子計測・EMC◆電気計測・静電気・電気絶縁材料◆応用光学◆生活科学◆輸送包装◆その他製品信頼性に関すること。

・応用材料化学研究部

◆環境化学◆バイオ◆セラミックス◆エネルギー◆その他応用材料化学に関すること。

・高分子機能材料研究部

◆機能性有機・高分子材料◆生活関連材料◆環境関連材料◆繊維・皮革製品の評価・分析◆その他高分子機能材料に関すること。

・技術サポートセンター

◆依頼試験・設備機器開放◆人材育成に関すること。

森之宮センター

・企画部

◆業務に係る計画、調整及び推進◆運営会議の運営◆コーディネート事業◆研究業務◆研究契約◆競争的資金研究◆制限付き物品に係る事務（研究業務に関するもの）◆競争的研究費の不正使用防止◆研究不正防止◆安全保障輸出管理◆高度受託研究◆共同研究◆受託研究◆知的財産◆業務実績の把握◆機器の利用促進◆開放研究施設◆図書室◆通信ネットワークおよび端末機器の整備（情報セキュリティを含む）◆視察対応（他部・研究部分掌のものを除く）◆技術セミナー、講師派遣等の技術普及に関すること◆技術者育成や学生受入（他部分掌のものを除く）◆自主企画研究会に関すること。

・総務部

◆職員の採用計画◆給与◆福利厚生◆労働安全衛生◆労働組合◆危機管理◆職員表彰◆出納◆手数料等の収入◆物品の購入等◆財産・物品の管理◆施設・設備の管理・改修◆相談窓口◆来所受付◆業務の進行管理及び業務改善◆規程・規約等の制定・改廃の総合調整◆法人の公印及び文書の管理◆コンプライアンス◆個人情報保護◆海外留学制度◆依頼試験、受託研究、装置使用及び施設使用の制度◆技術審査◆技術者育成や学生受入◆技術講習会、講師派遣等の技術普及◆その他他部に属さないこと。

・有機材料研究部

◆繊維・紙製品の評価・分析・加工◆化成品の評価・分析◆有機合成◆高分子材料の評価・分析◆成形加工◆その他有機材料に関すること。

・生物・生活材料研究部

◆微生物及び酵素◆食品◆界面活性剤及び化粧品◆その他生物・生活材料に関すること。

・電子材料研究部

◆電磁気材料および光機能材料◆ガラス及びセラミックス◆めっきその他の表面処理及び薄膜◆その他電子材料に関すること。

・物質・材料研究部

◆プラスチック、金属及び複合材料の新素材開発・機能化・加工技術の高度化◆各材料・製品の評価・分析◆その他物質・材料に関すること。

・環境技術研究部

◆環境浄化技術◆環境調和型材料及び炭素材料◆生産工程及び製品の環境への影響に係る計測、分析及び制御◆その他環境技術に関すること。

3. 研究業務

大阪技術研では府内の中小企業が強みを持つ産業分野において、更なる基盤技術力高度化を目指して研究開発を行うとともに、得られた成果は、研究発表会、各種学会・研究会での発表、各学協会への報文投稿等を行っている。また、国や各種財団等の提案公募型の研究開発事業に積極的に応募し、外部資金の獲得を目指すとともに、研究員のレベルアップを図っている。

研究業務はそのステージを明確にするため、基盤研究、発展研究、統合型研究、プロジェクト研究、特別研究、共同研究、高度受託研究の7種類に分類して以下のとおり実施した。

(1) 基盤研究 (102件)

企業への技術移転並びに産業界の課題の解決に繋がる基盤技術力や技術シーズの創出及び向上を目的とし、併せて、大阪技術研の技術力を向上・維持していくために実施する研究

題目	期間
【加工成形研究部】(3件)	
電子ビーム積層造形により作製した Ti-6Al-4V 合金の高強度化	2021. 4. 1～2024. 3.31
指向性エネルギー堆積方式金属積層造形による鋼材料および銅合金造形物の緻密化	2022. 4. 1～2024. 3.31
金型補修に適用可能な超硬合金のレーザ肉盛技術	2023. 4. 1～2025. 3.31
【金属材料研究部】(2件)	
強化機構の最適化による高強度 Sn 基材料の開発	2023. 4. 1～2025. 3.31
時効処理による Mg-Li-Sc 合金の硬さとヤング率の同時強化	2023. 4. 1～2025. 3.31
【金属表面処理研究部】(7件)	
新規固相樹脂による分離分析手法に関する研究	2021. 4. 1～2024. 3.31
炭酸塩融解を用いた難溶性合金材料の試料前処理	2022. 4. 1～2025. 3.31
クラックレスと高硬度を両立した電気 Ni-W-P 合金めっき皮膜の開発	2022. 4. 1～2024. 3.31
溶融亜鉛めっきの水中における腐食に関する基礎的検討	2022. 4. 1～2025. 3.31
鉄-アルミニウム炉中ろう付で生成する化合物層の微細構造解析と接合強度に及ぼす影響	2023. 4. 1～2025. 3.31
イオン交換と固相抽出を用いた鉄分離による鉄鋼中微量元素分析法の開発	2023. 4. 1～2025. 3.31
金属空気二次電池用正極触媒への酸素の効率的供給の探索	2023. 4. 1～2026. 3.31
【電子・機械システム研究部】(4件)	
トポロジー最適化を用いた電子デバイスの設計手法の構築	2021. 4. 1～2024. 3.31
ROS を用いた汎用ロボットシステムの開発	2021. 4. 1～2024. 3.31
磁歪材料探索のハイスループット評価手法の検討	2021. 4. 1～2024. 3.31
PIG-PECVD 法で作製した a-C:H 膜の赤外光学被膜応用へ向けた検討	2023. 4. 1～2025. 3.31
【製品信頼性研究部】(5件)	
会話明瞭度に係る指標の構築とこれを用いた音声明瞭マスクの創出	2021. 4. 1～2024. 3.31
直流電気設備の診断基盤技術の構築	2021. 4. 1～2024. 3.31
3D フーリエ変換を用いた位相型回折光学素子の最適化	2023. 4. 1～2025. 3.31

題目	期間
高温・高電界下における絶縁材料の絶縁性評価	2023. 4. 1～2025. 3.31
部分放電の遠隔検出技術の検討	2023. 4. 1～2024. 3.31
【応用材料化学研究部】（4件）	
簡便な DNA 固相抽出法に向けたイミダゾリウム修飾担体の開発	2021. 4. 1～2024. 3.31
酸化物被覆による全固体 Li 電池用黒鉛材料の高性能化	2022. 4. 1～2025. 3.31
異なる結晶構造を有する活物質と固体電解質における最適な粒間接合条件の把握	2023. 4. 1～2024. 3.31
バクテリオファージを用いた抗ウイルス性試験方法の省力化	2023.10. 1～2024. 3.31
【高分子機能材料研究部】（5件）	
ディップコーティングによるペロブスカイト結晶の製膜技術の開発とペロブスカイト型太陽電池への応用	2022. 4. 1～2024. 3.31
センサ感応膜へのガス吸着状態の解明に向けたその場測定法の開発	2023. 4. 1～2024. 3.31
パーシステントホモロジーを用いた化学情報の記述子化	2023. 4. 1～2024. 3.31
クレーズ形成における、糸の配向性とクレーズ形成能の関係調査	2023. 4. 1～2024. 3.31
タンニン酸を用いた機能性コアシェルナノ粒子の低環境負荷合成法の開発	2023. 4. 1～2025. 3.31
【有機材料研究部】（14件）	
合成と精製の一貫プロセスによるフラーレン誘導体の連続フロー合成	2020. 4. 1～2024. 3.31
フロー合成法による効率的フラーレン誘導体合成法の開発	2021. 4. 1～2024. 3.31
有機材料の効率的設計法の開発	2021. 4. 1～2024. 3.31
二酸化炭素とアンモニアからのカーバメート類の合成	2021. 4. 1～2025. 3.31
複素環系金属錯体色素で修飾したナノカーボン材料の構造制御に関する研究	2022. 4. 1～2024. 3.31
ジアステレオ選択的な錯体合成に基づく円偏光発光材料の開発	2022. 4. 1～2024. 3.31
有機蓄光材料に用いる新規電子ドナー材料の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
新規なエポキシ樹脂硬化剤の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
ヘッドスペース法を用いた定量分析方法の確立と製品評価への展開	2022. 4. 1～2026. 3.31
新規付加前駆体を利用する高度反応制御技術の開発によるフラーレン誘導体の選択的合成	2023. 4. 1～2024. 3.31
超分子ポリマーで改質したネットワークポリマーの硬化特性	2023. 4. 1～2025. 3.31
糖質の酸化物を利用した耐熱性ゼラチンゲルの開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
色再現性に優れた LED 照明用色材の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
ポリベンゾイミダゾールを用いたネットワークポリマーに関する研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
【生物・生活材料研究部】（12件）	
ホスト-ゲスト化学に基づく分子認識架橋を利用した機能性ソフトマテリアル創製	2020. 4. 1～2024. 3.31
様々な溶液でゲル化・増粘可能な機能性界面活性剤の開発	2020. 4. 1～2024. 3.31
エーテル脂質の応用に関する研究	2020. 4. 1～2025. 3.31
界面活性剤型低分子ゲル化剤のゲルエマルジョンへの応用	2021. 4. 1～2024. 3.31
キノン架橋を利用したアミノ化合物の付加によるタンパク質の改良	2022. 4. 1～2024. 3.31

題目	期間
哺乳動物乳の脂質分析	2022. 4. 1～2025. 3.31
抗菌・抗バイオフィルム活性を示す機能性脂質の探索	2022. 4. 1～2025. 3.31
Porphyromonas gingivalis の生育を阻止する脂肪酸の探索	2022. 4. 1～2025. 3.31
糖酸化菌のグルカル酸合成経路および新規酸性糖合成経路の解明	2023. 4. 1～2024. 3.31
質量分析スクリーニングを活用した機能性キラル材料の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
両親媒性分子を用いたナノ材料の創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
脂肪酸による選択的抗菌活性のメカニズムの解明	2023. 4. 1～2027. 3.31
【電子材料研究部】（17件）	
磁性半導体ナノインクを用いたデバイスの試作、評価	2020. 4. 1～2024. 3.31
機能分子を活用した機能性ハイブリッド材料の創出	2020. 4. 1～2025. 3.31
葉っぱ状ジルコニウム化合物膜を足場とするユロピウム蛍光体膜の湿式創製	2021. 4. 1～2024. 3.31
プラズマを利用した高分子材料の表面改質と異種材料接着への応用	2021. 4. 1～2024. 3.31
キラルなナノ拘束空間での湿式合成によるらせん状金属ナノ構造体の創出と応用検討	2021. 4. 1～2024. 3.31
柔軟な構造を有するリチウムイオン伝導性硫化物材料の創製	2021. 4. 1～2024. 3.31
シート形全固体電池実現のための要素技術開発	2021. 4. 1～2025. 3.31
ケイ素系高分子の構造制御による高周波対応低誘電材料の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
高分子表面修飾技術の開発とその高分子・金属複合化への応用	2022. 4. 1～2025. 3.31
ジントル相熱電半導体の高性能化と組織・構造制御	2022. 4. 1～2025. 3.31
エネルギー変換材料を用いた新規機能性材料の開発	2022. 4. 1～2027. 3.31
光学材料開発に向けた電解析出を用いた金属酸化物の積層条件の研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
分子-ナノ粒子ハイブリッドによる水溶性ナノ粒子の合成と機能探索	2023. 4. 1～2026. 3.31
水溶液プロセスによる機能性酸化物薄膜の形成	2023. 4. 1～2026. 3.31
全固体電池に適したナノポーラス黒リン負極複合体の創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
マンガンシリサイド系熱電材料の作製プロセスの開発と高性能化	2023. 4. 1～2026. 3.31
共連続構造型有機/無機ハイブリッド材料の創製とエネルギー輸送材料への応用	2023. 4. 1～2027. 3.31
【物質・材料研究部】（16件）	
β Ti 超弾性合金の高延性化	2021. 4. 1～2025. 3.31
PP の光酸化劣化深さと材料特性との相関検討	2021. 4. 1～2025. 3.31
炭素繊維強化熱可塑性樹脂と金属材料の摩擦攪拌接合	2021. 4. 1～2024. 3.31
低熱膨張性の高分子系放熱材料の開発	2022. 4. 1～2024. 3.31
異種のナノカーボン材料の添加による高機能複合樹脂の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
モノマー含浸法によるアクリル/ウレタン物理架橋 CFRTP の開発	2022. 4. 1～2024. 3.31
3D プリンタによる長繊維強化プラスチックと金属線材との複合化技術の構築	2022. 4. 1～2025. 3.31
多点複合刺激による仮想力覚提示デバイスの開発	2023. 4. 1～2024. 3.31

題目	期間
フレキシブル繊維強化プラスチックの変形挙動に関する数値解析評価	2023. 4. 1～2024. 3.31
サンドイッチ射出成形機を用いた新規な構造制御技術に関する研究	2023. 4. 1～2024. 3.31
強ひずみ加工を利用した定置用水素吸蔵合金の創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
生体セラミック分散マグネシウム基複合材料の開発	2023. 4. 1～2025. 3.31
バイオベースポリマーの耐久性に関する研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
ポリ乳酸射出成形品の非晶構造制御による耐熱性向上に関する研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
耐熱性、強靱性に優れたネットワーク型ポリ乳酸系新素材の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
精密合成法を用いたポリ乳酸系浄水用分離膜の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
【環境技術研究部】（13件）	
ポリビニルアルコール分解酵素の異種発現技術の開発	2020. 4. 1～2024. 3.31
情報フォニクス分野における撮像技術に関する研究	2020. 4. 1～2024. 3.31
塩類を援用した湿度制御ハイドロゲルの機能向上と実用化に向けた研究	2021. 4. 1～2024. 3.31
炭素材料を用いた低過電圧酸素発生電極の開発	2021. 4. 1～2024. 3.31
画像センシングによる化学プロセスの可視化・定量化	2021. 4. 1～2024. 3.31
多様な電解液に適したリチウムイオン電池負極用黒鉛材料の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
籾殻活性炭の製造とメソ孔性を利用した用途開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
スクリーニング手段としてのジャー培養技術の確立	2022. 4. 1～2025. 3.31
ディープラーニングの官能検査への実利用化に関する研究	2022. 4. 1～2027. 3.31
セルロースアセテート分解菌の海洋からの単離	2023. 4. 1～2025. 3.31
海洋生分解性プラスチック分解菌の評価手法に及ぼす影響	2023. 4. 1～2025. 3.31
非可食資源を利用する易酸化性化合物の生産プラットフォーム研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
低環境負荷処理による新規な表面改質皮膜の開発	2023. 4. 1～2027. 3.31

（2）発展研究（2件）

新技術及び新製品の開発に繋がる研究、企業の技術の高度化に資する研究並びに産業において有用かつ重要と思われる研究

題目	期間
【加工成形研究部】（1件）	
CVD-SiC 製ガラスレンズ成形用金型の高精度加工技術の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
【生物・生活材料研究部】（1件）	
氷晶抑制に役立つ食品素材の検索	2023. 4. 1～2024. 3.31

(3) 統合型研究 (1件)

技術・研究分野にとらわれない異分野を統合した研究並びにオープンイノベーションを積極的に進め、新しい価値、ニーズ及び技術領域を創出する研究

題目	期間
【企画部-統合型研究開発チーム】(1件)	
繊維基材を用いたマイクロ流体デバイスの要素技術開発	2023. 4. 1～2024. 3.31

(4) プロジェクト研究 (9件)

企業の技術力の高度化及び新分野への進出に繋がる有望な研究で、理事長が主体的に研究テーマを提案し、人材と予算を重点的に投資することにより、短期間で成果を上げることを目的とする研究又は新産業の創出を促す技術革新に繋がる重点分野を対象に行う研究

題目	期間
【加工成形研究部】(1件)	
金属積層造形(AM)技術の高度化	2020. 4. 1～2024. 3.31
【製品信頼性研究部】(1件)	
Beyond5Gに向けた材料開発技術の高度化	2022. 4. 1～2025. 3.31
【高分子機能材料研究部】(1件)	
においの官能評価を機器分析で代替する方法の検討	2021. 4. 1～2024. 3.31
【有機材料研究部】(1件)	
木質リグニン由来次世代マテリアルの製造・利用技術等の開発	2020. 6.15～2025. 3.31
【電子材料研究部】(2件)	
通電塑性加工によりナノ・マイクロ組織制御された高性能 Mg 系熱電材料の創製	2020. 4. 1～2024. 3.31
SDGs 対応型、産業廃棄物等を大幅に削減できる塗装前処理工法の開発	2023. 4. 1～2024. 3.31
【物質・材料研究部】(2件)	
強ひずみ加工を利用した Mg および Ti 系水素吸蔵合金の高性能化	2019. 4. 1～2024. 3.31
バイオベースポリマーの機能と物性評価に関する研究	2021.10. 1～2027. 3.31
【環境技術研究部】(1件)	
海洋生分解性に係る評価手法の確立	2020. 8.24～2025. 3.31

(5) 特別研究

企業又は大阪技術研の技術力の向上に極めて重要であると思われる研究で、国、独立行政法人、特別法により設立された特殊法人及び公益法人等の補助事業又は委託事業の指定を受けた研究並びに理事長が特に必要と定める研究

(A) 日本学術振興会 科学研究費助成事業 (60 件)

題目	期間
【加工成形研究部】(4 件)	
電着樹脂含浸法を用いた CFRP のラティス構造の製造法とその応用基盤技術の開発	2020. 4. 1～2024. 3.31
積層造形における製造要件を考慮した一気通貫型の高速最適設計法の構築	2021. 4. 1～2024. 3.31
スパッタフリーなレーザ溶接技術を実現する金属蒸気挙動の理解と制御	2022. 4. 1～2025. 3.31
レーザメタルデポジション中の熔融池内部の可視化計測に基づく気泡発生過程の解明	2023. 4. 1～2026. 3.31
【金属材料研究部】(1 件)	
変形双晶を有効活用した革新的な方法によるマグネシウム合金板のプレス成形性の向上	2023. 6.30～2026. 3.31
【金属表面処理研究部】(2 件)	
フッ化物イオンのインターカレーション反応を利用した新規二次電池活物質の創成	2021. 4. 1～2024. 3.31
低温プラズマ処理による二相ステンレス鋼複合造形物の高機能化	2021. 4. 1～2025. 3.31
【電子・機械システム研究部】(5 件)	
単一分子の励起状態を「見る」光誘起力走査型顕微鏡の理論研究	2021. 4. 1～2024. 3.31
低強度超音波薬学:微小トランスデューサアレイによる疾患モデル動物での治療効果検証	2021. 4. 1～2024. 3.31
実環境データのドメイン転移による構造物内部の音源位置推定手法	2022. 4. 1～2025. 3.31
量子スピンによる熱マネジメントに向けた微細熱流プローブの開発	2022. 4. 1～2026. 3.31
体内産生セロトニンは耳鳴りを抑制するのか:ウルトラサウンド薬学の応用展開	2023. 4. 1～2026. 3.31
【製品信頼性研究部】(6 件)	
概日リズムを取り入れた生活環境下で聞こえるサイン音に対する新評価方法の開発	2018. 6.29～2024. 3.31
メタマテリアル測定空間からなる高周波電磁気特性測定系の実現	2020. 4. 1～2024. 3.31
実輸送反映高精度試験のための GPS と AI を用いた輸送振動の特徴量自動抽出法の開発	2020. 4. 1～2024. 3.31
環境の幾何学的デザインが拓く超蛍光の新たな多体相関機構	2022. 4. 1～2024. 3.31
複合環境要因における絶縁劣化現象の解明	2023. 4. 1～2027. 3.31
ホログラフィによる全方位仮想空間のリアルタイム再生	2023. 4. 1～2027. 3.31
【応用材料化学研究部】(4 件)	
TLP 接合の原理を活用した SiC 系 CMC 向けの拡散接合技術の開発	2020. 4. 1～2024. 3.31
酸化・還元耐性に優れた固体酸化物形燃料電池の開発	2020. 4. 1～2024. 3.31
コアシェル型微粒子の創製機構と構造制御による物質高選択的吸着能の発現	2021. 4. 1～2024. 3.31
加熱で組み換え可能な共有結合から成る架橋樹脂の使用後光分解	2021. 4. 1～2024. 3.31

題目	期間
【高分子機能材料研究部】（3件）	
固液界面での高分子重合反応制御による3次元微細構造上の均一薄膜の作製	2020. 4. 1～2024. 3.31
複数回の接着と解体が実現できる解体性接着技術の創製	2021. 4. 1～2024. 3.31
未利用海洋バイオマスの高度利用に資する高機能熱硬化性樹脂の創製	2021. 4. 1～2024. 3.31
【有機材料研究部】（9件）	
高度反応制御技術の開発によるフラーレン誘導体の選択的合成	2020. 4. 1～2025. 3.31
LED照明による色ズレを抑制する色材の分光反射率曲線の研究	2021. 4. 1～2025. 3.31
光マイクロリアクターによる有機薄膜太陽電池用半導体材料の高選択的合成法の開発	2021. 4. 1～2025. 3.31
合成と精製の一貫プロセスによるフラーレン誘導体 PCBM の連続フロー合成	2021. 4. 1～2025. 3.31
ポロタキサンの相構造制御による強靱かつ高耐熱な低誘電材料の開発	2021. 4. 1～2025. 3.31
活性アリールエーテルを硬化剤として用いる新奇なエポキシ樹脂の創製	2022. 4. 1～2025. 3.31
社会的弱者の食生活を豊かにする耐熱性ゼラチンの創生	2023. 4. 1～2026. 3.31
静電ポテンシャル駆動型アクティブレーニングによる高屈折率分子の高速探索	2023. 4. 1～2026. 3.31
廃棄物の削減とバイオマスの利用を目指した二酸化炭素を原料とする機能材料の開発	2023. 4. 1～2028. 3.31
【生物・生活材料研究部】（7件）	
ヘキソースの C-6位酸化活性を示す糖酸化菌を用いた新規酸性糖の創製	2020. 4. 1～2024. 3.31
フレシブルな鎖状キラルホストによるキラルカチオン認識とその円偏光発光挙動	2021. 4. 1～2025. 3.31
分子鋳型法による金属ナノ粒子の構造設計および機能開拓	2021. 4. 1～2025. 3.31
ナノ構造に起因する殺菌原理解明にむけた単一細胞とナノ構造界面の相互作用解析	2021. 4. 1～2024. 3.31
構造脂質を活用した食用油脂劣化メカニズムの解明	2022. 4. 1～2026. 3.31
新生児皮膚トラブル予防を目的とした胎脂の網羅的解析による予測バイオマーカーの創出	2023. 8.25～2025. 3.31
母乳中の複合機能性脂質の評価と消化促進法	2023. 4. 1～2026. 3.31
【電子材料研究部】（15件）	
表面改質とビルドアップ表面修飾を経るフレキシブル基板の無電解めっき	2019. 4. 1～2024. 3.31
真空紫外光アシストプラズマ表面改質によるフッ素樹脂と金属の直接接合	2021. 4. 1～2025. 3.31
低温焼結可能な酸化物固体電解質の創成とシート電池のための界面構築	2021. 4. 1～2025. 3.31
柔軟な構造を有するリチウムイオン伝導性硫化物材料の創製	2021. 4. 1～2025. 3.31
ラマン分光法によるインプラント埋入周囲組織の骨質解析	2021. 4. 1～2024. 3.31
大気圧プラズマジェット表面改質技術を用いたテキスタイルの濡れ制御	2021. 4. 1～2024. 3.31
格子欠陥エンジニアリングによる Mg 系ジントル相熱電材料の半導体特性制御	2021. 4. 1～2025. 3.31
ハイブリッド化した金属錯体を起点とする強発光結晶膜形成プロセスの開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
水溶液プロセスによる三元系銅酸化物半導体の直接成膜	2022. 4. 1～2025. 3.31
光触媒と水素吸蔵材料のハイブリッド化: 光駆動水素貯蔵システムの構築	2022. 4. 1～2025. 3.31
熱力学的探索手法を用いたマンガンシリサイド熱電材料の組成・構造制御	2022. 4. 1～2025. 3.31

題目	期間
間接電析法による葉っぱ状ジルコニウム化合物膜の作製と発光体膜への応用	2022. 4. 1～2025. 3.31
ラジカルカチオンの特性を活用した拡張パイ系トリアリアルアミン近赤外吸収材料	2023. 4. 1～2026. 3.31
全固体ナトリウムイオン電池に適したナノポーラス黒リン負極複合体の創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
DNA 被覆金ナノ粒子の光-熱効果を用いた局所粘度プローブ法の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
【物質・材料研究部】(2件)	
骨修復を促進する貯蔵機能型マグネシウム生体材料の創製	2021. 4. 1～2025. 3.31
同時重合非晶性／結晶性ポリマーブレンドの高次構造形成と力学特性発現機構の解明	2023. 4. 1～2026. 3.31
【環境技術研究部】(2件)	
インテリジェント散乱・揺らぎイメージング	2020.11.19～2025. 3.31
らせん状に配列したナノ細孔とキラル空間を有する炭素材料の創製と応用	2021. 4. 1～2025. 3.31

(B) 競争的研究費研究 (46件)

題目	事業名	期間
【研究管理監】(1件)		
質量分析によるキラル識別ホスト探索とキラルクロマトグラフへの応用	大阪大学 物質・デバイス領域 共同研究拠点/基盤共同研究	2023. 4. 3～2025. 3.31
【加工成形研究部】(6件)		
プレス機自らが考えて動く機械学習を活用した知能化成形技術の構築	天田財団 研究開発助成	2020. 9.26～2024. 3.31
水性樹脂を用いた環境適合型CNF複合樹脂の製法開発とCFRPへの適用	NEDO 課題設定型産業技術開発費助成事業	2021. 8.27～2024. 3.31
金属 3D 造形の製造性を考慮したトポロジー最適化法の開発	JKA 公設工業試験研究所等における共同研究補助事業	2023. 4. 1～2024. 3.31
板成形における最適な高強度部配置の検討	金型技術振興財団 研究開発助成	2023. 4. 1～2024. 3.31
ティグアーク放電中の電極表面に生じる酸化物濃化領域の調査	大阪大学 接合科学研究所 接合科学共同利用・共同研究拠点 一般公募研究課題	2023. 5. 1～2024. 3.31
レーザ指向性エネルギー堆積法(DED-LB)におけるインプロセスエーシングを活用したアルミニウム合金造形体の高強度化	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2027. 3.31
【金属材料研究部】(5件)		
極細糸半田の断線抑制を目指した加工プロセスの開発	天田財団 研究開発助成	2020. 9.26～2024. 3.31
小型自動車の車両軽量化推進に貢献する金属と樹脂の異材接合技術の開発	スズキ財団 科学技術研究助成	2022. 4. 1～2024. 3.31
高クロム鉄の共晶度が铸ぐるまれた超硬合金との界面反応に及ぼす影響	日本鑄造工学会関西支部 研究開発奨励基金研究	2023. 4. 1～2025. 3.31
高強度鋼とアルミニウムの厚板高速接合を可能にする摩擦攪拌接合の技術革新	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2026. 3.31
真空アーク蒸着法による高硬度と高靱性を両立する新規複相炭化ホウ素膜の創製	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2027. 3.31

題目	事業名	期間
【金属表面処理研究部】（1件）		
めっき技術を利用した軽量集電体の開発	大阪府 エネルギー産業創出促進事業補助金	2023. 9.19～2024. 2.29
【電子・機械システム研究部】（2件）		
共鳴トンネルダイオードを用いたテラヘルツ無線通信と映像伝送に関する研究開発	情報通信研究機構 Beyond 5G シーズ創出型プログラム	2021.11.29～2024. 3.31
過酷環境対応点検・モニタリングシステムの実証	NEDO 研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業	2023.11.27～2024. 8.30
【応用材料化学研究部】（4件）		
光スイッチ型海洋分解性の可食プラスチックの開発研究	NEDO ムーンショット型研究開発事業	2020. 8.24～2024. 3.31
高性能高分子で被覆した無機微粒子の作製と機能付与	日本板硝子材料工学助成会研究助成	2021. 4. 1～2024. 3.31
摩擦攪拌現象を用いた新規合金の創製と基材コーティングへの展開	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2027. 3.31
燃料電池を備えたバイオマスガス化発電用タール改質触媒の開発・実証	大阪府 カーボンニュートラル技術開発・実証事業補助金	2023.11.22～2024. 3.29
【高分子機能材料研究部】（3件）		
PEFC 用イオン液体含浸型 Pt/MPC 高活性・高耐久カソード触媒合成技術の研究開発	NEDO 燃料電池等利用の飛躍的拡大に向けた共通課題解決型産学官連携研究開発事業	2020. 7.31～2024. 3.31
高強度・高耐久な電気剥離粘着技術の開発	経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業	2021. 8.13～2024. 3. 4
白金担持品の開発	和泉市 ものづくり技術・商品開発事業	2022.12. 1～2024. 3.31
【有機材料研究部】（1件）		
木質リグニン由来次世代マテリアルの製造・利用技術等の開発	農林水産省 農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究	2020. 6.15～2025. 3.31
【生物・生活材料研究部】（4件）		
カンジダ菌を抑制する天然脂質およびペプチドの日用品への応用の可能性の検証	JST 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)トライアウト	2022.10. 1～2024. 3.31
高タフネス性を有する水ーグリセロール混合系超分子架橋ハイドロゲルの創製	日本石鹸洗剤工業会 新規用途開発研究助成金	2023. 4. 1～2024. 3.31
三元系ホスト・ゲスト界面の制御による光分解性ハイドロゲルナノ粒子の機能創出	油脂工業会館 研究助成金	2023. 4. 1～2024. 3.31
靱性に寄与する水系ホスト・ゲスト架橋ネットワークポリマーの構造と物性相関の解明	池谷科学技術振興財団 研究助成金	2023. 4. 1～2024. 3.31
【電子材料研究部】（3件）		
通電塑性加工によりナノ・マイクロ組織制御された高性能 Mg 系熱電材料の創製	天田財団 研究開発助成	2020. 9.26～2024. 3.31
SDGs 対応型、産業廃棄物等を大幅に削減できる塗装前処理工法の開発	経済産業省 成長型中小企業等研究開発支援事業 (Go-Tech 事業)	2022. 8. 23～2025. 3.31
高エネルギー密度・高安全な硫化物型全固体電池の開発	JST 革新的 GX 技術創出事業 (GteX)	2023.10. 1～2026. 3.31

題目	事業名	期間
【物質・材料研究部】(9件)		
難接合材料を逆活用した接合／分離統合技術の確立	JST 未来社会創造事業	2019.11.1～2024.3.31
機能集積型バイオベースポリマーの創製・分解・ケミカルリサイクル	JST 戦略的創造研究推進事業 (CREST)	2021.10.1～2026.3.31
強ひずみ加工による高機能材料の量産技術開発	天田財団 研究開発助成	2022.9.28～2026.3.31
非混合摩擦攪拌接合による加工性に優れた鋼／Al合金突合せバイメタルシートの創製	天田財団 研究開発助成	2022.9.28～2026.3.31
高性能リチウムイオン電池の実現に資するバスバー用バイメタルシートの開発	JST 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP) 産学共同 (本格型)	2022.10.1～2026.3.31
プラズマ表面改質処理装置の性能評価方法に関する JIS 開発	日本規格協会 新市場創造 型標準化事業	2023.11.27～2024.3.29
炭素繊維強化熱可塑性アクリル樹脂複合材料の強靱化	スズキ財団 科学技術研究助成	2023.4.1～2024.3.31
新規生体用形状記憶チタン合金の開発と時効特性の解明	東京工業大学 生体医歯工 学拠点	2022.5.1～2025.3.31
熱間圧延プロセスを使った複相ハイエントロピー合金の創形創質	天田財団 研究開発助成	2023.10.1～2027.3.31
【環境技術研究部】(7件)		
3D カーボン構造体合成法の拡張および一般化	JST 戦略的創造研究推進事業 (CREST)	2018.10.1～2024.3.31
海洋生分解性に係る評価手法の確立	NEDO 海洋生分解性プラスチックの社会実装に向けた技術開発事業	2020.8.24～2025.3.31
代替再生可能燃料としてのアンモニアの新合成ルートと新触媒	JST 国際科学技術共同研究推進事業 戦略的国際共同研究プログラム(SICORP)	2021.5.1～2025.3.31
バイオマス資源を原料にしたナイロン前駆体化合物の微生物生産技術開発	カーボンリサイクルファンド 研究助成	2022.8.1～2024.7.31
高品質なバイオヒドロキシチロソールを再生可能な糖質原料から製造するための生産性と信頼性を兼ね備えた基盤技術の開発	JST 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) 産学共同(育成型)	2023.10.1～2026.3.31
光スイッチによる物質生産プラットフォームの開発	JST 革新的GX技術創出事業 (GteX)	2023.10.1～2024.3.31
有機化学・高分子化学を基盤とする構造規則性炭素材料の合成とその機能開拓	九州大学 物質・デバイス領域共同研究拠点/展開共同研究	2022.7.1～2024.3.31

JST: 国立研究開発法人科学技術振興機構

NEDO: 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

JKA: 公益財団法人 JKA

(6) 共同研究

大阪技術研の技術シーズを含むリソースを用いて、企業又は大学等と課題を分担して実施する研究

(A) 大学等 (123 件)

題目	共同研究機関	期間
【加工成形研究部】(4 件)		
金属積層造形技術の高度化を目指したトポロジー最適化に関する研究	京都大学	2021. 4.28～2024. 3.31
チタン粉末の積層造形および組織制御による高性能化	鳥取大学	2021. 5.17～2024. 3.31
レーザー表面処理による高機能化金属間化合物合金肉盛層の作製と特性評価	大阪公立大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
金属積層造形(AM)電極を活用した放電加工用電極の開発	摂南大学	2023. 6.29～2024. 3.31
【金属材料研究部】(4 件)		
AIを活用した破断面解析技術の開発	大阪公立大学	2020. 5. 1～2024. 3.31
SEM-EBSD法にて得られるマイクロ組織因子を特徴量とした機械学習による材料強度の予測	大阪公立大学、関西大学	2023. 6. 1～2024. 3.31
軽金属材料のマイクロ組織制御による信頼性向上	関西大学	2023. 6.12～2024. 3.31
Long-term ECMOに向けた次世代ガス交換膜の開発	近畿大学	2024. 2. 5～2026. 3.31
【金属表面処理研究部】(3 件)		
革新的二次電池に対する分析技術高度化に関する研究	産業技術総合研究所	2020. 4. 1～2024. 3.31
電析法を用いたパラジウムナノ粒子の作製とその特性評価に関する研究(3)	東京電機大学	2023. 5. 8～2024. 3.31
第66回分析技術共同研究(鳥取砂丘の砂)	産業技術連携推進会議知的基盤部会分析分科会	2023. 6. 4～2023.12.28
【電子・機械システム研究部】(3 件)		
エリプソメトリーによる非晶性高分子の異方性評価	大阪公立大学	2021.11. 1～2024.10.31
強化学習によるアクチュエータ制御と Sim-to-Real 転移および産業への応用に関する研究	大阪公立大学	2022. 4. 1～2024. 3.31
耳介音響認証のデータ数増量のための数値解析-実測変換モデルの作成と変換データを用いた耳介音響認証の検討	関西大学	2023. 4.28～2024. 3.31
【製品信頼性研究部】(4 件)		
生体リズムの同期現象の解明と環境システムへの応用	大阪公立大学	2021.11.22～2024. 3.31
鉄道コンテナ輸送の貨物挙動に関する研究	鉄道総合技術研究所	2022. 7.15～2024. 3.15
ミリ波帯域における電磁波の吸収・透過・反射特性の研究	兵庫県立大学	2023. 2. 6～2024. 9.30
新設計人工ダイヤモンド合成高压セルの性能評価	産業技術総合研究所	2023. 4. 5～2025. 3.31
【応用材料化学研究部】(2 件)		
スマートインテリジェントマテリアルの探索(3)	大阪公立大学	2023. 1.30～2024. 3.31
活性酸素窒素種を活用した新規殺菌技術の開発その3	大阪大学大学院	2023. 6. 1～2024. 3.31

題目	共同研究機関	期間
【高分子機能材料研究部】（9件）		
Study of a behaviour of removing the moisture on the catalyst for the ESS cryogenic moderator system (CMS)	EUROPEAN SPALLATION SOURCE ERIC	2021.12.13～2024. 3.31
ヒト嗅覚受容体発現細胞の樹立	大阪大学	2022. 4. 1～2024. 3.31
機能性ナノ材料の開発・評価および応用	大阪公立大学	2022. 4. 1～2024. 3.31
機能性有機・高分子材料の開発	大阪公立大学	2022. 4. 1～2025. 3.31
中性子減速材の高度化に向けたパラ水素触媒性能評価に関する研究	日本原子力研究開発機構、 広島大学	2022. 6. 1～2024. 3.31
光機能性材料の開発（太陽電池・光触媒）	大阪工業大学	2023. 5.22～2024. 3.31
ランタノイドイオン固定化プローブの開発	大阪公立大学	2023. 6.12～2024. 3.31
高分子微粒子の形状制御に関する検討 3	神戸大学	2023.10. 6～2026. 3.31
セルロースナノファイバーを利用した環境対応材料の開発	広島大学	2024. 3. 5～2025. 3.31
【企画部-統合型研究開発チーム】（2件）		
微量での粘度計測に向けたマイクロ流路チップの高度化に関する研究	九州工業大学	2023. 3.22～2024. 3.31
ナノファイバー不織布上の親液性/撥液性制御による微細パターン形成に関する研究	福井大学	2023. 8.10～2024. 3.31
【有機材料研究部】（11件）		
ポリマーアロイの相溶性に関する研究	大阪公立大学	2022.10. 1～2024. 3.31
エポキシ樹脂に関する研究	近畿大学	2022.10. 1～2025. 3.31
有機薄膜太陽電池の高効率化に関する研究	龍谷大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
フローマイクロ法を利用したポリエーテル系天然有機化合物の合成とその構造確認に関する研究	大阪公立大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
有機薄膜太陽電池材料の合成及び物性評価	大阪工業大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
光ラジカル触媒を用いる位置選択的 C-H 結合の官能基化反応	大阪公立大学	2023. 4. 1～2025. 3.31
改質リグニン由来熱硬化性樹脂の開発	森林研究・整備機構 森林総合研究所	2023. 4. 1～2025. 3.31
マルチスペクトルカメラによるワンド地形の簡易モニタリング手法の開発	大阪公立大学	2023. 6.16～2024. 3.31
ポリエステル編物の編地構造が光透過及び反射性に及ぼす影響	京都工芸繊維大学	2023. 6.16～2024. 3.31
海水中のアンモニウムイオン濃度の計測方法に関する研究	大阪公立大学	2023. 9. 1～2024. 3.31
グリーンケミストリーを指向した有機合成	近畿大学	2023.11.24～2024. 3.31
【生物・生活材料研究部】（16件）		
円偏光発光による高感度キラルカチオン認識	近畿大学	2021. 5.13～2024. 3.31
脂肪酸を用いた有害菌に対する抗菌活性を有する脂肪酸のピフィズス菌による生産	北海道大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
界面活性剤を用いたナノ材料の合成に関する研究	関西大学、 関西学院大学大学院	2023. 4. 1～2024. 3.31
ナノ構造に起因する殺菌原理解明にむけた単一細胞とナノ構造界面の相互作用解析	関西大学	2023. 4. 1～2024. 3.31

題目	共同研究機関	期間
抗菌ペプチドおよび脂肪酸を用いた有害菌に対する抗菌活性の検討	武庫川女子大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
ゲルエマルションの開発	関西大学、関西大学大学院	2023. 4. 1～2024. 3.31
環境調和型プロセスによる熱電変換膜の開発	大阪工業大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
質量分析法を活用した有機金属錯体への光学活性物質のエナンチオ選択的錯形成定量評価	大阪公立大学大学院	2023. 4. 1～2024. 3.31
フレシブルな鎖状キラルホストによるキラルカチオン認識とその円偏光発光挙動	近畿大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
質量分析によるキラル識別ホスト探索とキラルクロマトグラフへの応用	大阪大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
シクロデキストリン架橋分子を用いた環動高分子の創製と物性制御	大阪工業大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
三元系ホスト-ゲスト架橋ネットワークポリマーの創製と外部刺激による物性制御	大阪工業大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
質量分析におけるイオン化機構解明と成分分析	武庫川女子大学	2023. 4.18～2024. 3.31
回転式攪拌装置に使用するシリコンオイルの選定	摂南大学	2023. 8.22～2024. 3.31
超分子ゲルの応用研究	東京理科大学	2023. 8.22～2024. 4.30
ラマン分光法によるインプラント埋入周囲組織の骨質解析	大阪歯科大学、同志社大学	2024. 2. 1～2024. 3.31
【電子材料研究部】(30件)		
有機系電子材料の開発	関西大学、岡山大学	2021. 4. 1～2024. 3.31
光機能性錯体を利用した超分子センサーの開発	大阪教育大学	2021. 4. 1～2024. 3.31
希薄磁性半導体ナノ粒子の磁気特性評価	大阪工業大学	2021. 4. 1～2024. 3.31
印刷形成した金属電極-半導体界面の界面顕微光応答法による解析	福井大学	2021. 4. 1～2024. 3.31
デバイス用発光性分子の開発	大阪教育大学	2022. 2. 1～2024. 3.31
LB法による単粒子膜形成と評価	大阪公立大学	2022. 2.16～2024. 3.31
不斉発光を有する有機電子材料の開発	大阪教育大学	2022. 3.31～2024. 3.31
高分子電解質多層膜によるポリマーフィルムの表面修飾技術の開発	和歌山大学	2022. 4. 1～2024. 3.31
シート型全固体電池の開発	大阪公立大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
人工知能の導入による全固体電池開発の加速化	奈良先端科学技術大学院大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
光エネルギー変換材料の開発	大阪工業大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
金属触媒担持ポリマーの作製と反応性	大阪工業大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
らせん状金属ナノ構造体の作製とその応用検討に関する研究	京都大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
抗菌社会実現のための材料開発	大阪大学	2023. 5. 9～2024. 3.31
ポリマー材料の誘電特性評価	岡山理科大学	2023. 6.16～2024. 3.31
含金属有機機能材料の構造解析および光学的機能評価	兵庫県立工業技術センター	2023. 4. 1～2024. 3.31
有機無機ハイブリッド材料の作製と機能発現ならびに物性評価	大阪電気通信大学	2023. 7. 5～2024. 3.31
有機無機ハイブリッド材料の作製と物性評価	大阪工業大学	2023. 7. 5～2024. 3.31

題目	共同研究機関	期間
低誘電損失ケイ素系高分子材料の開発	京都工芸繊維大学大学院	2023. 7. 5～2024. 3.31
有機無機ハイブリッドの分光分析ならびに構造解析	京都工芸繊維大学大学院	2023. 7. 5～2024. 3.31
ハイブリッド高分子微粒子の分光学的構造解析	大阪工業大学	2023. 7. 5～2024. 3.31
元素- π 共役系の相互作用を利用した元素ブロック材料の創製と機能の開拓	広島大学大学院	2023. 7. 5～2024. 3.31
ハイブリッド型電荷注入発光素子の作製	京都大学大学院	2023. 7. 5～2024. 3.31
高分子電子材料の作製と特性評価	東京工業大学大学院	2023. 7. 5～2024. 3.31
電析法による薄膜磁石の作製	奈良工業高等専門学校	2023. 8. 1～2024. 3.31
全固体電池における FeF ₃ コンバージョン型正極のサイクル劣化機構の解明	大阪公立大学	2023. 9. 4～2024. 3.31
電子線グラフト重合による表面改質を行った繊維材料の表面分析	京都工芸繊維大学	2023.10. 1～2024. 3.31
光学活性金属錯体の結晶構造解析	東京理科大学	2023.11.24～2025. 3.31
全固体電池、および固体電解質の固体/固体界面のインピーダンス解析	滋賀県工業技術総合センター	2023.12.19～2024. 3.31
DV-X α 法による FeF ₃ 正極を用いた全固体電池の充放電劣化機構の解明	兵庫教育大学	2024. 2. 6～2024. 3.31
【物質・材料研究部】(9件)		
ポリマーアロイ複合材料に関する研究	兵庫県立大学	2021.11.10～2024. 3.31
ポリマーの物性・機能評価と構造解析に関する研究	滋賀県立大学	2021.12. 1～2027. 3.31
レーザーラマン分光による高分子配向解析	東京大学	2022.10.26～2024. 3.31
鉄鋼材料と CFRP の摩擦攪拌接合における接合温度の影響	大阪大学接合科学研究所	2023. 4. 1～2024. 3.15
高性能触媒による精密共重合体の物性に関する研究	東京都立大学、東京農工大学	2021. 4. 1～2027. 3.31
新規生体用形状記憶チタン合金の開発と時効特性の解明	東京工業大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
海洋生分解性に係る評価手法の確立	産業技術総合研究所	2023. 4. 1～2025. 3.31
先進金属材料の振動減衰特性に関する研究	近畿大学	2023. 7.18～2024. 3.31
摩擦攪拌プロセスによる軽金属材料の改質および材料創製	大阪大学接合科学研究所	2023.12.22～2024. 2.29
【環境技術研究部】(25件)		
文化財修復に使用した接着剤の除去方法についての研究	東京文化財研究所	2021. 2.17～2026. 3.31
フェニルアラニンからのチロソール類の生産	北海道大学	2021. 6.14～2024. 3.31
Production of prenylated compounds	Universidade do Minho	2021. 6.14～2026.12.31
Production of phenylpropanoids and flavonoids	University of Groningen	2023. 5. 1～2026. 1.31
Interaction between the nematode C. elegans and aromatic-overproducing bacteria	Centre d'Immunologie de Marseille-Luminy	2023. 5. 1～2026. 3.31
情報フォトンクスにおける撮像技術に関する研究	大阪大学	2022. 4. 1～2024. 3.31
バイオヒドロキシチロソールを利用した接着剤開発	物質・材料研究機構	2023. 2.24～2023.10.31
細菌の葉酸代謝の研究	Würzburg University	2023. 2.24～2030.12.31
米麴の特性に影響を与える成分の網羅的解析	神戸女学院大学	2023. 4. 1～2024. 3.31

題目	共同研究機関	期間
病原体の生活環を阻害する有用物質の探索と構造調査	大阪大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
植物糖質関連酵素の機能解析	摂南大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
有用物質生産やエネルギー創出に関わる微生物の育種とその利用に関する研究	大阪公立大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
キラル孔を有する機能性炭素材料の開発	熊本県産業技術センター	2023. 4. 1～2024. 3.31
カーボンナノチューブの分散に関する研究	京都工芸繊維大学	2023. 4. 1～2024. 3.31
Photo-activate システムを用いた発酵生産に関する研究	東京大学	2023. 8.22～2024. 3.31
アミノ酸の生合成に関わる発酵の同定と構造解析	近畿大学	2023. 8.22～2024. 3.31
異種遺伝子を安定発現させるための大腸菌染色体への遺伝子導入の研究	早稲田大学	2023. 8.22～2026. 3.31
プロトカテキユ酸などの生産に関する研究	Los Andes University	2023. 8.22～2026. 5.31
代謝改変大腸菌による芳香族化合物の大量生産	大阪工業大学	2023. 8.22～2027. 3.31
炭素材料の透過型電子顕微鏡観察に関する研究	産業技術総合研究所	2023.10. 3～2024. 3.31
計算科学を用いたキラル炭素の炭素化過程に関する研究	信州大学	2023.10. 3～2024. 3.31
針状炭素における極微細孔配列の光学活性の確定	広島大学	2023.10. 3～2024. 3.31
多孔質炭素の分析に関する研究	琉球大学	2023.10.17～2024. 3.31
Biocompatible reaction	エジンバラ大学	2023.11. 1～2028.10.31
フラボノイドの生産	マンチェスター大学	2023.11. 1～2028.10.31
【企画部】（1件）		
高度浄水処理用粒状活性炭に関する研究	大阪市水道局	2023. 4. 1～2024. 3.31

(B) 民間企業等 (36件)

題目	期間
【加工成形研究部】（6件）	
アルミニウム合金粉末の金属積層造形に関する研究	2023. 5. 1～2024. 4.30
金属積層造形(AM)電極による高能率・高精度放電加工方法の開発	2023. 5. 1～2025. 4.30
Cu-Cr合金のDED方式特性調査	2023. 6.30～2024. 3.31
マルチビームワイヤー方式DEDによる大型金属3Dプリンティング技術の開発	2023. 6.19～2024. 6.18
電子ビーム積層造形技術の高度化	2023. 9.15～2024. 3.31
電子ビーム積層造形によるモリブデン材料の作製検討(2)	2023. 9.19～2024. 3.31
【金属材料研究部】（2件）	
フェライト相を利用した鉄基耐熱材料の開発(2)	2022.11.21～2023.11.20
耐浸炭性に優れた鉄基地耐熱材料の開発	2023.12.11～2024.12.10

題目	期間
【金属表面処理研究部】(3件)	
無機バインダの高度化・量産化技術に関する研究	2022. 7. 1～2023. 6.30
溶解亜鉛めっき上のシリケート系表面処理技術の開発	2022.10. 3～2023. 6.30
大型二次電池および電池材料の評価解析技術に関する研究	2023. 4.23～2026. 6.30
【電子・機械システム研究部】(2件)	
高温用ひずみ抵抗薄膜の高温安定性向上に係る研究	2023. 3.15～2023. 7.14
新規高温ひずみ抵抗薄膜の電気・機械的特性に係る研究	2024. 3.25～2025. 1.24
【製品信頼性研究部】(3件)	
音響実験システムから得られた吸音材の適正配置条件における快適な音空間設計技術の研究	2022. 9. 1～2023.10.31
CAEを用いた自動車用部品の評価手法に関する研究	2023. 5.29～2023. 9.30
人体模型に植え込まれたペースメーカーが電磁波照射により誤動作する条件を調査するための試験装置の開発	2024. 1. 9～2024. 2.15
【応用材料化学研究部】(12件)	
スピネル酸化物再生触媒の実用化研究	2020. 5.29～2024. 5.31
機能性塗料の実用化開発	2022. 2. 8～2025. 3.31
触媒による有機物の分解特性評価	2022.12. 1～2024. 7.31
新規殺菌技術の検討	2023. 4. 1～2024. 3.31
金属熱処理炉の脱炭素化検討	2023. 5.22～2025. 3.31
食品廃棄物の気体燃料化技術に関する基礎研究	2023. 5.31～2024. 2.29
硫化物系固体電解質を用いたリチウムイオン二次電池用電極コンポジット製造に関する研究(4)	2023. 6. 1～2024. 2.29
新規殺菌技術の研究開発	2023. 6. 1～2026. 3.31
全固体リチウム電池用新規炭素系負極材料の開発	2023. 6. 5～2024. 3.31
ポリアセタール樹脂の大気熱脱脂処理の環境測定および改良	2023. 7.26～2024.12.27
新規殺菌技術の研究開発	2023.11.15～2024.11.14
誘電体材料の微細構造に関する研究(2)	2023.12.27～2024. 2.29
【高分子機能材料研究部】(5件)	
機能性接着剤の開発	2019.11.11～2023. 5.10
車用消臭・芳香製品の開発(9)	2022. 6.20～2023. 6.16
有機無機ハイブリッド膜の大面積化成膜技術の開発(2)	2023. 4. 1～2024. 3.31
テニスストリングの側突変形特性評価技術の開発(2)	2023. 5.15～2024. 3.31
車用消臭・芳香製品の開発(10)	2023. 6.19～2024. 6.21
【企画部-統合型研究開発チーム】(3件)	
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開発(6)	2023. 1. 4～2023. 6.30
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開発(7)	2023. 7.10～2023.12.28
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開発(8)	2024. 1. 4～2024. 6.28

(7) 高度受託研究 (37 件)

企業等における新技術・製品開発又は製造における技術課題の解決、改善若しくはその方途の研究

題目	期間
【金属材料研究部】(5 件)	
ドロソ発生要因の解析	2023. 7.18～2023.10.17
Fe 系圧延材の EBSD その場観察	2023. 9. 1～2023. 9.30
Fe 系圧延材の EBSD その場観察(合番 1)	2023.11.16～2023.12.28
微小ばね製品のクラック症状に関する解析	2023.12.18～2023. 3.29
剪定鉄の金属組織観察による性能評価	2024. 3.20～2024. 5.31
【金属表面処理研究部】(3 件)	
電極の断面観察(2)	2023. 5.15～2023. 7.31
ADC12 と高張力鋼板のフラックスろう付に適用する低融点アルミニウムろう材の検討	2023.10. 2～2023.12.28
日本鉄鋼認証標準物質認証値決定分析	2024. 2. 1～2024. 3.15
【電子・機械システム研究部】(7 件)	
MEMS センサの開発(3)	2022. 6.20～2023. 6.19
MEMS デバイスの試作(2)	2022. 9.26～2023. 5.31
MEMS デバイスの試作(3)	2023. 4. 1～2023.11.30
MEMS 微小特殊構造体の試作(3)	2023. 6.26～2023. 8.31
MEMS デバイス試作	2023. 9.15～2023.12.28
環境計測に関する研究	2023.10.30～2024. 2.15
MEMS 微小構造体の試作(4)	2024. 3.25～2024. 6.30
【製品信頼性研究部】(3 件)	
マイクロレンズアレイの光波伝搬計算(4)	2023. 5.16～2023. 5.31
(非公開)	2023. 6.16～2024. 2.15
マイクロレンズアレイの光波伝搬計算(5)	2024. 3.15～2024. 3.29
【応用材料化学研究部】(3 件)	
断面観察技術習得	2023. 3.13～2023. 4.14
カーペットから放散される 4-フェニルシクロヘキセンの低減化	2023. 4.24～2023. 6.30
SA チラノヘックスの透過型電子顕微鏡による解析	2023.11.15～2024. 3.31
【高分子機能材料研究部】(11 件)	
粘着テープの機能性評価(2)	2022.11. 1～2023.10.31
ヒダ数の異なるドレープカーテンのアンモニア消臭性能評価	2023. 4. 3～2023. 5.31
タイルカーペットおよび長尺シートから放散する 2-エチル-1-ヘキサノールの測定(7)	2023. 4. 3～2024. 3.29
防臭袋の模擬排泄臭に対する臭気遮蔽性評価	2023. 5. 1～2023. 5.31
有機 EL 材料の新規精製技術であるイオン液体蒸気接触昇華法の大規模検証	2023. 5. 8～2024. 3.31

題目	期間
車両台車用油脂を加熱した時の模擬臭調製	2023. 5.22～2023. 7.31
ポリ袋の臭気透過性評価(2)	2023. 6. 1～2023. 7.31
ロールスクリーンのアンモニア消臭性能評価	2023. 6. 1～2023. 7.31
硫酸鉛の分光特性	2023. 7.24～2023. 9.30
粘着テープの機能性評価(3)	2023.11. 1～2024.10.31
硫酸鉛と他の硫酸塩の分光特性の比較検討	2023.11.20～2024. 3.25
【有機材料研究部】(1件)	
新規熱硬化性樹脂の評価	2023. 5.25～2024. 3.31
【電子材料研究部】(3件)	
(非公開)	2023. 4. 1～2024. 3.31
全固体電池材料の検討	2023. 4. 1～2024. 3.31
二次電池関連技術の研究開発	2023. 4. 1～2024. 3.31
【環境技術研究部】(1件)	
インジゴを高生産する微生物発酵技術の開発研究	2023.11.30～2024. 9.30

(8) 研究発表

大阪技術研が行った試験、研究について、その成果を各種学会・研究会等で論文発表、口頭発表等により公表し、普及を図った。(主発表者にアンダーラインを付記した。)

(A) 論文発表 (86 件)

【研究管理監】(1 件)

題目	発表者名	掲載誌名
DBU-intercalated γ -titanium phosphate as a latent thermal catalyst in the reaction of glycidyl phenyl ether (GPE) and hexahydro-4-methylphthalic anhydride (MHHPA)	静間基博、 <u>他</u>	RSC Advances, 13 (2023) 8630

【加工成形研究部】(1 件)

題目	発表者名	掲載誌名
Effect of Bain unit size on low temperature fracture toughness in medium carbon martensitic and bainitic steels	坪井瑞記、 <u>他</u>	ISIJ International, 64 (2024) 381

【金属材料研究部】(10 件)

題目	発表者名	掲載誌名
材料の種類を考慮した転移学習による破面分類	濱田真行、平田智丈、喜多俊輔、 <u>他</u>	材料, 72 (2023) 376
Hydrogen embrittlement mechanism of ultrafine-grained iron with different grain sizes	<u>岩岡秀明</u> 、 <u>他</u>	ISIJ International, 63 (2023) 1096
Fretting tribocorrosion properties of anodized TiNbSn implant alloy	道山泰宏、 <u>他</u>	Surface & Coatings Technology, 462 (2023) 129492
等原子組成比 CuSnAl および CuSnZn 合金の合金設計とその凝固組織	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、 <u>他</u>	銅と銅合金, 62 (2023) 60
Alloy Design and Solidification Microstructure Analysis in Fe-P-C-Ag Immiscible Metallic Glasses	松室光昭、武村 守、 <u>他</u>	Materials Transactions, 64 (2023) 1982
ナノインデンテーション法を用いた高純度アルミニウム合金の局所力学特性に及ぼす添加元素の影響解明	小島淳平、 <u>他</u>	日本金属学会誌, 87 (2023) 219
難燃性マグネシウム合金における疲労特性と靱性およびそれらへの溶接の影響	<u>田中 努</u> 、平田智丈、濱田真行、内田壮平、小栗泰造、 <u>他</u>	軽金属, 74 (2024) 105
付加製造法による突起を利用した鉄鋼とアルミニウム合金の異種金属摩擦攪拌接合と突起形状の最適化	<u>田中 努</u> 、平田智丈、内田壮平、中本貴之、木村貴広、四宮徳章、三木隆生	溶接学会論文集, 42 (2024) 21
AZ91D マグネシウム合金の機械的特性と析出物の体積率との関係	<u>岩岡秀明</u> 、 <u>岩崎真也</u> 、 <u>渡辺博行</u>	軽金属, 74 (2024) 22
Sn-Au および Sn-In 希薄合金の高温変形挙動と熱疲労特性	<u>濱田真行</u>	第 30 回エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術シンポジウム論文集, 30 (2024) 273

【金属表面处理研究部】(2件)

題目	発表者名	掲載誌名
完全非破壊による分極抵抗法の端子配置および測定結果の解釈方法の提案	左藤眞市、他	コンクリート工学年次論文集, 45 (2023) 694
Effects of Solid-Solution Carbon and Eutectic Carbides in AISI 316L Steel-Based Tungsten Carbide Composites on Plasma Carburizing and Nitriding	足立振一郎、山口拓人、田中慶吾、西村 崇、上田順弘	Metals, 13 (2023) 1350

【電子・機械システム研究部】(6件)

題目	発表者名	掲載誌名
Deformation measurement of CFRP skeletal structure for the twist morphing wing by using the stereo vision	朴 忠植、川北園美、他	Proceedings of Science and Technology Forum 2024, DOI 10.2514/6.2024-0850
Analysis of separation efficiency focusing on particle concentration and size using a spiral microfluidic device	村上修一、他	Journal of Robotics and Mechatronics, 35 (2023) 1203
Mapping electric field components of superchiral field with photo-induced force	山根秀勝、他	The Journal of Chemical Physics, 160 (2024) 044115
Size- and Shape-dependent Separation of Multinary Quantum Dots with Plasmonic Thin-Layer Chromatography	山根秀勝、他	The Journal of Physical Chemistry, 128 (2024) 908
Fabrication of BOC-protected 2-Hydroxyethyl Methacrylate Brush and Deprotection of BOC-group to Control the Surface Hydrophilicity	金岡祐介、佐藤和郎、他	Langmuir, 39 (2023) 17216
Optical imaging of a single molecule with subnanometer resolution by photoinduced force microscopy	山根秀勝、他	ACS Nano, 18 (2024) 1724

【製品信頼性研究部】(7件)

題目	発表者名	掲載誌名
Real-time computing for a holographic 3D display based on the sparse distribution of a 3D object and requisite Fourier spectrum	山東悠介、後藤佑太郎、他	Applied Optics, 62 (2023) 5276
Brute-force Analysis of Insight of Phase-resolved Partial Discharge using a CNN	木谷亮太、岩田晋弥	Electrical Engineering, 105 (2023) 2373
メタルバックを用いないミリ波帯用電波吸収体の設計及び電波吸収特性評価	蔭川慎之介、伊藤盛通、他	電子情報通信学会 和文論文誌 B, J107-B (2024) 55
エネルギー解放率に基づく電気絶縁材料劣化の駆動力推定	木谷亮太、岩田晋弥、他	電気材料技術雑誌, 32 (2023) 9
Charge Accumulation Dependence on Electric Field, Temperature, and Voltage Application Time in Polymeric Insulating Materials by Current-Integrated Charge Method	岩田晋弥、木谷亮太、他	IEEE Transactions on Dielectrics and Electrical Insulation, 31 (2023) 694
Circuit Models of Q(t) Data and Analyses of Saturation Time Dependency on Delay Parameters	木谷亮太、岩田晋弥、津屋朋花、他	IEEE Access, 12 (2024) 39152
Circuit Model of Q(t) Data at High Temperature and Evaluation of Delay Parameters	木谷亮太、岩田晋弥、津屋朋花	IEEE Access, 12 (2024) 18627

【応用材料化学研究部】（5件）

題目	発表者名	掲載誌名
Peroxytrifluoroacetic acid inhibits amyloid β aggregation	井川 聡、他	Biochemical and Biophysical Research Communications, 660 (2023) 1
Solvothermal synthesis of Li_3BO_3 -coated graphite powder as an anode material for all-solid-state lithium batteries	園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則、櫻井芳昭、他	Journal of Ceramic Society of Japan, 131 (2023) 877
In-situ preparation of Zr-Al-Ni-Cu amorphous alloy by friction stirring using a tool consisting of multiple metal foils	園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則、田中 努、垣辻 篤、他	Materials Letters, 353 (2023) 135264
Synthesis and Characterization of Cross-Linked Polymer-Silica Composite Particles with Multi-Functional Groups	吉岡弥生	Materials Proceedings, 11, (2023) 3
High-pressure synthesis and magnetic characterization of quadruple perovskite $\text{SmA}'_3\text{Co}_4\text{O}_{12}$ ($\text{A}' = \text{Cu}, \text{Mn}$)	岡崎湧一、他	Journal of Solid State Chemistry, 334 (2023) 124685

【高分子機能材料研究部】（6件）

題目	発表者名	掲載誌名
Feature importance-based interpretation of UMAP-visualized polymer space	永廣卓哉	Molecular informatics, 42 (2023) 2300061
Networked polyphthalaldehydes linked with oxime ether and urethane units and their photo-induced depolymerization	舘 秀樹、林 寛一、他	Journal of Photopolymer Science and Technology, 36 (2023) 149
Synthesis of Calcium Phosphates with Various Ca/P Ratios Using Phytic Acid as a Green Phosphorus Source	前田和紀、青戸義希、道志 智	ACS Agricultural Science & Technology, 3 (2023) 1148
ポリアミド6及びポリアミド6系ポリマーアロイの接着ラウンドロビンテスト	舘 秀樹、山田浩二、他	接着の技術, 43 (2023) 39
Spectroscopic Analysis for Phosphonium Ionic Liquids with Different Alkyl Chain Structures	井上陽太郎、他	74th Annual ISE Meeting, 2023
Descriptor generation from Morgan fingerprint using persistent homology	永廣卓哉	SAR and QSAR in Environmental Research, 35(1) (2024) 31

【企画部-統合型研究開発チーム】（1件）

題目	発表者名	掲載誌名
Moisture-insensitive force sensor yarns and fabrics for monitoring biological motion	宇野真由美、小森真梨子、他	Advanced Materials Technologies, 8 (2023) 2301124

【有機材料研究部】（4件）

題目	発表者名	掲載誌名
Properties of polyrotaxane modified maleimide resin with a phase-separated structure	大塚恵子、中村優志、伊藤盛通、渡瀬星児	Polymer International, 72 (2023) 416
Bromine-Radical Mediated Bromoallylation of C-C Unsaturated Bonds. Facile Access to 1,4-, 1,5-, 1,6-, and 1,7-Dienes and Related Compounds	隅野修平、他	Synlett, 34 (2023) 1001

題目	発表者名	掲載誌名
Zinc Iodide-Metal Chloride-Organic Base: An Efficient Catalytic System for Synthesis of Cyclic Carbonates from Carbon Dioxide and Epoxides under Ambient Conditions	三原正稔、中尾秀一、 中井猛夫、他	Catalysts, 13 (2023) 1214
イノシトール酸化物を利用した羊毛の濃色着色	大江 猛、吉村由利香	Journal of Fiber Science and Technology, 80 (2024) 33

【生物・生活材料研究部】(7件)

題目	発表者名	掲載誌名
Controlling the Molecular Shuttling of pH-Responsive [2]Rotaxanes with Two Different Stations	川野真太郎、静間基博、 他	ChemistrySelect, 8(12) (2023) 8630
キノン架橋を利用したアミノ基含有成分の結合による毛髪表面改質	御田村紘志、佐藤博文、 山内朝夫、他	Fragrance Journal, 5 (2023) 29
Repairing Bleach-Damaged Hair by Treating With Polyphenol in the Presence of Cu (II) Ions	山内朝夫、他	Journal of Cosmetic Science, 74 (2023) 143
Identification of pathways for production of D-glucaric acid by Pseudogluconobacter saccharoketogenes	桐生高明、静間基博、 木曾太郎、他	Applied Biochemistry and Biotechnology, 2023, Jul13
Regiospecificity of Immobilized Candida antarctica Lipase B (CAL-B) towards 2,3-Diacyl-1-O-alkyl Glyceryl Ether in Ethanol	佐藤博文、渡辺 嘉、他	Journal of Oleo Science, 73 (2024) 55
Efficient and selective phosphate removal from wastewater using surface-modified spent bleaching earth from palm oil refineries: A zero-waste approach	川野真太郎、静間基博、 他	Journal of Water Process Engineering, 58 (2024) 104906
Antimicrobial Activity of 2-(Piperazin-1-yl)naphthothiazole-4,9-dione against Staphylococcus Strains	畠中芳郎、永尾寿浩、 田中重光、吉井未貴、他	Molecules, 29 (2024) 1277

【電子材料研究部】(16件)

題目	発表者名	掲載誌名
Local Structural Analysis of Sulfide Polymer Electrolytes Prepared via I ₂ -Induced Polymerization of Li ₃ PS ₄	加藤敦隆、山本真理、 高橋雅也、他	Journal of Physical Chemistry C, 127 (2023) 4792
エポキシモノリスを鋳型とした金属多孔体の作製と電極特性評価	御田村紘志、渡辺 充、 渡瀬星児、他	ネットワークポリマー論文集, 44 (2023) 109
One-pot hydrothermal synthesis of orientated delafossite CuFeO ₂ films from a mildly acidic solution on substrates	品川 勉、他	Journal of Materials Chemistry C, 11 (2023) 8616
Synthesis of Low-Dielectric Polyureas by Incorporating Phenyl-Substituted Cage Silsesquioxanes in the Main Chain	中村優志、渡瀬星児、他	ACS Applied Polymer Materials, 5 (2023) 5169
Crystal structure of poly[(acetonitrile-κN)(μ ₃ -7-[[bis(pyridin-2-ylmethyl)amino]-methyl]-8-hydroxyquinoline-5-sulfonato-κ ⁴ N,O:O':O'')sodium]	柏木行康、他	Acta Crystallographica, E79(8) (2023) 726
Oxidation of Primary Amines to Nitriles Catalyzed by Polystyrene-stabilized Ru Nanoparticles in Water	品川 勉、他	Chemistry Letters, 52 (2023) 553

題目	発表者名	掲載誌名
Antifreezing Effect of the Central Metal on Porphyrin Supercooled Liquid and Glass	柏木行康、渡瀬星児、 <u>他</u>	Crystal Growth & Design, 23 (2023) 6747
Superstrate-type photovoltaics with copper indium sulfide (CuInS ₂) fabricated by solution processes: correlation between interfacial charge transfer and solar cell performance	高橋雅也、 <u>他</u>	Journal of Applied Electrochemistry, 54 (2023) 203
Soft X-ray microspectroscopic imaging studies of exfoliated surface between fluoropolymer and Cu plate directly bonded by plasma irradiation with ammonia gas	<u>池田慎吾</u> 、中谷真大、小林靖之、 <u>他</u>	Journal of Electron Spectroscopy and Related Phenomena, 267 (2023) 147385.1
Relationship between Copper(II)-Lactate Complexes and Cu ₂ O Electrodeposited Using Highly Concentrated Alkaline Solutions	品川 勉、 <u>他</u>	Journal of The Electrochemical Society, 170 (2023) 92508
Nanoporous silicon fiber networks in a composite anode for all-solid-state batteries with superior cycling performance	<u>山本真理</u> 、加藤敦隆、高橋雅也、 <u>他</u>	Scientific Reports, 13 (2023) 17051
Synthesis of Optically Active [3.3](3,9) Carbazolophane Derivatives and Their Chiroptical Properties	柏木行康、 <u>他</u>	Chemistry Letters, 52 (2023) 858
Enhancing oil repellency of electron beam-grafted polyethylene terephthalate fabric with 2-(perfluorohexyl) ethyl acrylate monomer via pre-irradiation	小林靖之、 <u>他</u>	Journal of Applied Polymer Science, 141 (2023) e54887
Properties of surface layers of polyethylene naphthalate substrates modified by ultraviolet light irradiation for their electroless deposition	<u>玉井聡行</u> 、渡辺 充、懸橋理枝	Colloid Polym Sci, 302 (2023) 433
Synthesis and properties of thieno[3,2-b]thiophene appended triarylamine radical cations: Near-infrared absorbing dye with absorption beyond 1400 nm	柏木行康、 <u>他</u>	Dyes and Pigments, 223 (2023) 111916
Nitrogen-Containing Carbon Tubes Fabricated by Light Irradiation	御田村紘志、池田慎吾、渡瀬星児、 <u>他</u>	Langmuir, 40 (2024) 6272

【物質・材料研究部】(8件)

題目	発表者名	掲載誌名
Microstructure characteristics and superelastic properties of novel Ti–Cr–Sn superelastic alloys	岩崎真也、 <u>他</u>	Materials Science and Engineering: A, 869 (2023) 144790
摩擦攪拌技術を活用した水素吸蔵合金の高性能化・量産化	<u>木元慶久</u>	FORM TECH REVIEW, 31 (2023) 34
Effect of molding history on molecular orientation relaxation during physical aging of polystyrene injection moldings	<u>埜 幸作</u> 、山田浩二、東 青史、籠 恵太郎、桑城志帆、平野 寛、 <u>他</u>	International Polymer Processing, 38 (2023) 233
酸塩基有機触媒による構造制御ポリ乳酸の精密合成と工業材料への展開	<u>門多丈治</u>	ネットワークポリマー論文集, 44 (2023) 192
Synthesis of High Molecular Weight Biobased Aliphatic Polyesters Exhibiting Tensile Properties Beyond Polyethylene	門多丈治、東 青史、 <u>平野 寛</u> 、 <u>他</u>	ACS Macro Letters, 12 (2023) 1403
Effect of Cold Rolling on Bonding Interface of C1020/A1050 Butt Joints by Friction Stir Welding	<u>長岡 亨</u> 、 <u>他</u>	THERMEC'2023-International Conference on Processing and Manufacturing of advanced Materials, Processing, Fabrication, Properties, Applications , (2023) 631

題目	発表者名	掲載誌名
La(III)-Catalyzed Depolymerization of Poly(L-Lactic Acid) Yielding Chiral Lactates	平野 寛、 <u>他</u>	Bulletin of the Chemical Society of Japan, 96(12) (2023) 1324
Synthesis of Network Biobased Aliphatic Polyesters Exhibiting Better Tensile Properties than the Linear Polymers by ADMET Polymerization in the Presence of Glycerol Tris(undec-10-enoate)	東 青史、平野 寛、 <u>他</u>	Polymers, 16(4) (2024) 468

【環境技術研究部】(12件)

題目	発表者名	掲載誌名
デンプン糊で裏打ちされる文化財への α -アミラーゼ適用方法に関する検討	山中勇人、大本貴士、 <u>他</u>	保存科学, 62 (2023) 99
Defective multi-element hydroxides nanosheets for rapid removal of anionic organic dyes from water and oxygen evolution reaction	丸山 純、 <u>他</u>	Journal of Hazardous Materials, 447 (2023) 130803
Hydroxytyrosol: Bioinspired Nature-Based Adhesive Motif with Excellent Chemical Modifiability and Stability	駒 大輔、 <u>他</u>	ACS Applied Polymer Materials, 5 (2023) 3230
Double-sided computer-generated holography	西崎陽平、 <u>他</u>	Optics Letters, 48 (2023) 2102
Production of 3-Hydroxytyrosol from Glucose by Chromosomally Engineered Escherichia coli by Fed-Batch Cultivation in a Jar Fermenter	駒 大輔、大橋博之、山中勇人、森芳邦彦、大本貴士	Journal of Agricultural and Food Chemistry, 71 (2023) 9451
Evolution of an electrochemically inactive metal-organic framework to reticulated porous carbon particles with excellent supercapacitance	丸山 純、 <u>他</u>	Energy & Fuels, 37 (2023) 9582
Preferred catalysis distinctly determined by metals doped with nitrogen in three-dimensionally ordered porous carbon materials	丸山 純、佐藤博文、高尾優子、丸山翔平、 <u>他</u>	Nanoscale, 15 (2023) 9954
Engineered Escherichia coli platforms for tyrosine-derivative production from phenylalanine using phenylalanine hydroxylase and tetrahydrobiopterin-regeneration system	駒 大輔、 <u>他</u>	Biotechnology for Biofuels and Bioproducts, 16 (2023) 115
Single-shot blind deconvolution in coherent diffraction imaging with coded aperture	西崎陽平、 <u>他</u>	Optical Review, 30 (2023) 509
Elucidating the Active Sites and Synergies in Water Splitting on Manganese Oxide Nanosheets on Graphite Support	丸山 純、 <u>他</u>	Advanced Energy Materials, 13 (2023) 2302039
Optimization of tyrosol-producing pathway with tyrosine decarboxylase and tyramine oxidase in high-tyrosine-producing Escherichia coli	駒 大輔、大橋博之、 <u>他</u>	Journal of Bioscience and Bioengineering, 137 (2024) 115
Enzymatic properties of UDP-glycosyltransferase 89B1 from radish and modulation of enzyme catalytic activity via loop region mutation	大橋博之、駒 大輔、山中勇人、大本貴士	PLoS ONE, 19 (2) (2024) e0299755

(B) 口頭発表 (学会、協会、研究会等) (282 件)

【研究管理監】 (3 件)

題目	発表者名	発表会名 (年月日)
質量分析スクリーニングを活用したクロマトグラフ用キラル固定相開発	静間基博、川野真太郎、佐藤博文、他	第 71 回質量分析総合討論会 2023 (大阪市) (2023. 5.17)
FABMS によるイヌリン誘導体のキラルアンモニウムイオンに対するキラル識別能評価	静間基博、川野真太郎、佐藤博文、他	モレキュラー・キラリティーシンポジウム 2023 (札幌市) (2023. 6.15)
DBU をインターカレートしたリン酸チタンを熱潜在性触媒として用いるグリジルフェニルエーテルと酸無水物との反応	静間基博、他	日本接着学会 第 61 回年次大会 (東京都) (2023. 6.23)

【加工成形研究部】 (21 件)

題目	発表者名	発表会名 (年月日)
雰囲気制御を利用した WC-Co 超硬合金のレーザーメタルデポジション技術の開発	山口拓人	第 6 回レーザープロセッシング助成研究成果発表会 (横浜市) (2023. 4.19)
機械学習を用いた知能化スライドモーション制御によるインパクト成形での不良率の低減	四宮徳章、坪井瑞記、喜多俊輔、安木誠一	プロセス可視化・知能化分科会 第 7 回技術セミナー (東京都) (2023. 4.19)
レーザー粉末床溶融結合法により作製した Al-Ni-Zr 合金造形体における組織形成過程と強化因子	木村貴広、尾崎友厚、藤原昂太、中本貴之、他	軽金属学会 第 144 回春期大会 (高松市) (2023. 5.14)
強化学習を用いたスライドモーション制御による熱間鍛造の知能化 第 1 報 成形シミュレーションによる検討	四宮徳章、坪井瑞記、喜多俊輔、安木誠一	2023 年度塑性加工春季講演会 (名古屋市) (2023. 6. 9)
Strengthening factors in Al-Mn-Cr heat-resistant alloy processed using laser powder bed fusion	木村貴広、尾崎友厚、中本貴之、三木隆生、他	THERMEC'2023 (オーストリア) (2023. 7. 5)
Pore defect reduction technique based on direct observation of bubble generation processes during laser metal deposition	田中慶吾、山口拓人、萩野秀樹	The 76th IIW Annual Assembly and International Conference on Welding and Joining (シンガポール) (2023. 7.18)
レーザー局所焼入れにより部分的に高強度化した軟鋼板のプレス成形	坪井瑞記、四宮徳章	日本鉄鋼協会創形創質工学部会若手フォーラム 2023 年度第 1 回勉強会 (倉敷市) (2023. 7.26)
レーザーメタルデポジションにおけるポロシティと粉末粒子の運動エネルギーの関係	田中慶吾、山口拓人	溶接学会 2023 年度秋季全国大会 (富山市) (2023. 9.15)
金属積層造形における製造性を考慮したトポロジー最適化の高速化	三木隆生	第 33 回設計工学・システム部門講演会 (金沢市) (2023. 9.19)
レーザーメタルデポジション法による W 粒子分散型 Ni 基金属間化合物合金肉盛層の作製と特性評価	山口拓人、田中慶吾、他	日本鉄鋼協会 2023 年秋季講演大会 (富山市) (2023. 9.21)
レーザーメタルデポジション法による高融点金属粒子分散型 Ni 基金属間化合物合金肉盛層の作製と特性評価	山口拓人、田中慶吾、他	日本金属学会 2023 年秋季講演大会 (富山市) (2023. 9.22)
Creation of heat-resistant aluminum alloy utilizing features of laser powder bed fusion process	木村貴広	International Conference on Powder and Powder Metallurgy 2023 (京都市) (2023.10.17)
Ti-6Al-4V 合金造形体のバリエーション形成と力学特性に及ぼす酸素の影響	木村貴広、中本貴之、他	粉体粉末冶金協会 2023 年度秋季講演大会 (京都市) (2023.10.20)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
Enhanced strength and ductility of novel titanium alloys prepared by laser powder bed fusion process	木村貴広、中本貴之、 <u>他</u>	粉体粉末冶金協会 2023 年度秋季講演大会 (京都市) (2023.10.20)
電子ビーム積層造形法により作製した Ti-6Al-4V 合金造形物の機械特性に及ぼす予備加熱温度の影響	藤原昂太、木村貴広、中本貴之	粉体粉末冶金協会 2023 年度秋季講演大会 (京都市) (2023.10.20)
ティグ溶接中における溶融池由来の金属蒸気輸送およびそれに起因する電極消耗機構の解明	<u>田中慶吾</u> 、 <u>他</u>	第 263 回溶接法研究委員会 (札幌市) (2023.10.20)
レーザ局所焼入れにより部分的に高強度化した軟鋼板のプレス成形性と成形品強度	坪井瑞記、四宮徳章、山口拓人、田中慶吾	第 74 回塑性加工連合講演会 (富山市) (2023.11.18)
レーザ肉盛中における溶融池内部の直接観察に基づく気泡発生メカニズムの解明	<u>田中慶吾</u> 、山口拓人	溶接学会溶接法研究委員会 若手・中堅 WG 見学会・研究会 (明石市) (2023.12.19)
アルミニウム添加が超硬粉末のレーザ肉盛中におけるガス発生に及ぼす影響	<u>田中慶吾</u> 、山口拓人、陶山 剛	第 264 回溶接法研究委員会 (東京都) (2024. 1.30)
焼結ダイヤモンド工具の高精度ツルーイング-放電ドレッシングと切れ刃トランケーション-	<u>渡邊幸司</u> 、柳田大祐	2024 年度精密工学会 春季大会学術講演会 (東京都) (2024. 3.14)
超硬合金のレーザ肉盛における気孔欠陥低減粉末の開発	<u>田中慶吾</u> 、山口拓人、陶山 剛	レーザ加工学会 第 100 回記念講演会 (東京都) (2024. 3.18)

【金属材料研究部】(11 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
摩擦攪拌と 3D プリンターを利用した鉄鋼とアルミニウム合金の異種金属接合材の継手強度に及ぼす表面処理の影響	<u>田中 努</u> 、平田智丈、内田壯平、中本貴之、木村貴広、四宮徳章、三木隆生、根津将之	2023 年度溶接学会 春季全国大会 (オンライン発表) (2023. 4.25)
深層学習と金属種間の転移学習による破断面 SEM 画像の分類	濱田真行、喜多俊輔、平田智丈、 <u>他</u>	第 22 回情報科学技術フォーラム (堺市) (2023. 9. 8)
Sn 基二元合金の接合信頼性に及ぼす耐クリープ性の影響	<u>濱田真行</u>	日本金属学会 2023 年秋期講演大会 (富山市) (2023. 9.21)
イオンビーム照射した PI の硬さに及ぼす照射条件の影響	小島淳平、三浦健一、 <u>他</u>	日本材料学会 第 9 回材料 WEEK (京都市) (2023.10.11)
鋳造チタン合金の合金設計と開発	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、 <u>他</u>	日本鋳造工学会関西支部 令和 5 年度秋季支部講演大会 (東大阪市) (2023.11. 9)
The State-of-the-art Gas Carburizing Method of Solid Steel for Minimizing Both Hydrocarbon Use and CO ₂ Emission by Selective Removal of H ₂ from the Furnace	星野英光、横山雄二郎、 <u>他</u>	Sustainable Industrial Processing Summit 2023 (パナマ) (2023.11.29)
ハイエントロピー黄銅の合金状態図と凝固組織	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、 <u>他</u>	合金状態図研究会 第 4 回研究会 (北九州市) (2023.12. 9)
Sn-Au および Sn-In 希薄合金の高温変形挙動と熱疲労特性	<u>濱田真行</u>	第 30 回エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術シンポジウム (横浜市) (2024. 1.24)
機械学習を利用した低融点 Ti 系ハイエントロピー合金の設計と開発	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、 <u>他</u>	2023 年度軽金属学会関西支部 若手研究発表会 (姫路市) (2024. 3. 5)
熱力学計算を用いたチタン鋳造合金・ハイエントロピー鋳造合金の開発	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、 <u>他</u>	第 15 回豊田理研ワークショップ (名古屋市) (2024. 3. 6)
異なる希ガス元素を含有した金属ガラス膜の微細組織と高温硬さ特性	<u>小島淳平</u>	日本金属学会 2024 年春期講演大会 (東京都) (2024. 3.12)

【金属表面処理研究部】(10件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
レーザクラッドによるステンレス合金/タングステンカーバイド複合クラッド層作製の課題	足立振一郎、山口拓人、田中慶吾	日本溶射学会 第117回全国講演大会(大阪市)(2023.6.16)
電気 Ni-W-P 合金めっき皮膜の高性能化 2	長瀧敬行、中出卓男	2023年関西表面技術シンポジウム(大阪市)(2023.7.25)
非破壊分極抵抗法および温湿度センサを用いた深いかぶりの試験体に対する腐食評価	左藤眞市、他	令和5年度土木学会 全国大会第78回年次学術講演会(東広島市)(2023.9.14)
コンクリート環境中の鋼材表面における還元反応	左藤眞市、他	第70回材料と環境討論会(姫路市)(2023.10.30)
水中のケイ素が及ぼす熔融亜鉛めっきの腐食への影響	岩田孝二、左藤眞市	第70回材料と環境討論会(姫路市)(2023.11.1)
Ni-W-P 合金めっき皮膜の熱特性	長瀧敬行	第136回関西金属表面処理若手研究者連絡会議例会(京都市)(2023.11.2)
負極用軽量集電体の開発とその電池性能	斉藤 誠、西村 崇、田中慶吾、柳田大祐、山口拓人、他	第64回電池討論会(大阪市)(2023.11.28)
ノーシアン銀めっきの pH が及ぼす皮膜への影響	長瀧敬行、中出卓男、他	第25回関西表面技術フォーラム(神戸市)(2023.12.1)
鉄鋼とアルミニウムの炉中ろう付技術の開発	岡本 明	日本熱処理技術協会 第96回講演大会(春日市)(2023.12.8)
Effect of alloying element on nitriding layers by low-temperature plasma nitriding of duplex stainless-steels	足立振一郎、山口拓人、田中慶吾	ISPlasma2024/IC-PLANTS2024/APSPT-13(名古屋市)(2024.3.4)

【電子・機械システム研究部】(14件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
細胞サイズおよび変形能の簡易評価システム	村上修一、他	ロボティクス・メカトロニクス講演会 2023(名古屋市)(2023.6.28)
中小企業支援に向けた ROS2 を用いた卓上自動化システムの開発	赤井亮太、宮島 健	ロボティクス・メカトロニクス講演会 2023(名古屋市)(2023.6.30)
界面構造の異なるトポロジカルバレーフォニック結晶テラヘルツ導波路の比較	村上修一、山田義春、近藤裕佑、他	電子情報通信学会 ソサイエティ大会(名古屋市)(2023.9.14)
走査プローブ探針を用いた単一分子の光圧操作の理論	山根秀勝、他	第84回応用物理学会 秋季学術講演会(熊本市)(2023.9.19)
トポロジー最適化を用いた振動発電デバイスの設計手法における製造性を考慮するための制約条件の検討	宮島 健、他	第33回設計工学・システム部門講演会(金沢市)(2023.9.21)
細胞への負荷印可可能なマイクロ流体デバイスを用いた細胞評価試験	村上修一、他	2023年度精密工学会 秋季大会(福岡市)(2023.9.22)
微粒子のサイズと濃度に着目した螺旋型マイクロ流路デバイスの分離性能向上に関する研究	村上修一、他	2023年度精密工学会 秋季大会(福岡市)(2023.9.22)
数値解析データに対するドメイン変換を利用した耳介音響個人認証システムに関する検討	喜多俊輔、他	電子情報通信学会バイオメトリクス研究会(石垣市)(2023.10.12)
チャンバアレイを集積したマイクロ流体デバイスによる成分分離の性能評価	村上修一、他	第40回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム(熊本市)(2023.11.6)
ポリマーブラシ側鎖の保護脱保護を利用した表面濡れ性の制御	佐藤和郎、金岡祐介、他	第19回日本接着学会関西支部 若手の会(大阪市)(2023.12.5)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
走査プローブ探針近傍の局在プラズモンによる単一分子光マニピュレーション	山根秀勝、他	第 34 回光物性研究会 (豊中市) (2023.12. 8)
50 層超の a-C:H 光学多層膜の PECVD 製膜とその光学特性評価	近藤裕佐、松村直巳	表面技術協会 第 149 回講演大会 (八王子市) (2024. 3. 5)
電線近くで発電する磁界振動発電 -IoT 向け自立電源の実証実験-	山根秀勝、村上修一、他	令和 6 年電気学会 全国大会 (徳島市) (2024. 3.14)
複数の遷移を考慮した単一分子の光誘起力顕微鏡像の解析	山根秀勝、他	第 71 回応用物理学会 春季学術講演会 (東京都) (2024. 3.22)

【製品信頼性研究部】(17 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
形態力に基づく絶縁破壊のモデリングとトリーニングへの適用可能性	木谷亮太、岩田晋弥、他	日本材料学会 第 72 期通常総会講演会 (つくば市) (2023. 5.22)
周波数を考慮した疲労評価に向けたランダム振動の疲労に及ぼす周波数の影響解析	津田和城、細山 亮、堀口翔伍	日本包装学会 第 32 回年次大会 (オンライン発表) (2023. 7.20)
尖度応答スペクトルを目標としたランダム振動制御方法の実験的検証	細山 亮、津田和城、堀口翔伍	日本包装学会 第 32 回年次大会 (オンライン発表) (2023. 7.20)
デジタルタコグラフの加速度ビッグデータを活用した高速道路における加速度実効値の推移の取得	堀口翔伍、津田和城、細山 亮、他	日本包装学会 第 32 回年次大会 (オンライン発表) (2023. 7.20)
ブロードサイド結合スプリットリング共振器を用いた反射透過制御素子の特性評価	伊藤盛通、他	電子情報通信学会 ソサイエティ大会 (名古屋市) (2023. 9.14)
裸眼画像立体視を目的とした体積ホログラフィックコンバイナの作製	山東悠介、他	第 84 回応用物理学会 秋季学術講演会 (熊本市) (2023. 9.20)
分割露光によるホログラフィック光学素子の大型化と再生像の空中浮遊化	山東悠介、他	第 84 回応用物理学会 秋季学術講演会 (熊本市) (2023. 9.21)
電磁界シミュレーションを用いたメタマテリアル・メタサーフェス設計と試作事例	伊藤盛通	産業技術連携推進会議知的基盤部会 第 27 回電磁環境分科会および第 32 回 EMC 研究会 (岐阜市) (2023.11. 9)
分子動力学計算による水トリー劣化要因の検討	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花	令和 5 年電気関係学会 関西連合大会 (西宮市) (2023.11.26)
Superfluorescence-induced optical force in structural environment	白木啓文、他	The Workshop on Innovative Nanoscale Devices and Systems 2023 (アメリカ合衆国) (2023.12. 3)
鉄道コンテナ輸送における振動環境と貨物挙動の把握に向けた検討	津田和城、細山 亮、他	第 61 回全日本包装技術研究大会 (奈良市) (2023.12. 7)
輸送環境調査の簡易化を目指したデジタルタコグラフの加速度ビッグデータ活用方法の検討	堀口翔伍、津田和城、細山 亮、他	第 61 回全日本包装技術研究大会 (奈良市) (2023.12. 7)
Very Wide FOV in Holographic AR Display Using a Large HOE Fabricated by Area Segmentation and Multiple Exposures	山東悠介、他	The 30th International Display Workshops (新潟市) (2023.12. 7)
随意呼吸における心拍変動解析を用いた快適性の個別最適化に関する研究	片桐真子、他	2023 年度日本人間工学会関西支部大会 (姫路市) (2023.12. 9)
照明×音の融合環境における共感誘発と快適性の検討	片桐真子、他	2023 年度日本人間工学会関西支部大会 (姫路市) (2023.12. 9)
一次元 CRLH メタマテリアルにおける材料パラメータと分散特性との相関に関する一検討	伊藤盛通	電子情報通信学会 総合大会 (東広島市) (2024. 3. 5)
3D FFT に基づいた 3 次元物体を再生する位相型ホログラムの最適化	山東悠介、後藤佑太郎	第 71 回応用物理学会 春季学術講演会 (東京都) (2024. 3.24)

【応用材料化学研究部】(32件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
Studies on plasma induced bio-chemical reaction inside liquid for biological application	井川 聡、他	25th International Symposium on Plasma Chemistry (京都市) (2023. 5.21)
光増感剤を用いた海洋生分解性ポリマーの分解制御	増井昭彦、他	第72回高分子学会 年次大会 (高崎市) (2023. 5.24)
コアシェル型芳香族ポリアミド-シリカ粒子における複合化機構と特性評価	吉岡弥生	第72回高分子学会 年次大会 (高崎市) (2023. 5.24)
光で生分解を制御できる海洋生分解性プラスチックの開発	増井昭彦、他	産総研・産技連 LS-BT 合同研究発表会 (オンライン発表) (2023. 6.14)
摩擦攪拌プロセスを利用したセラミックス板上への金属の接合について	園村浩介	第43回電子デバイス実装研究委員会 (東京都) (2023. 7.12)
Synthesis of Core-Shell Polymer-Inorganic Composite Particles and Their Application as Adsorption Carriers	吉岡弥生	The 13th International Polymer Conference (札幌市) (2023. 7.21)
Synthesis and characterization of cross-linked polymer-silica composite particles with multi-functional groups	吉岡弥生	International Conference on Advanced Nano Materials (オンライン発表) (2023. 7.25)
光スイッチ型生分解性プラスチックの評価方法の検討	増井昭彦、井川 聡、豊島有瑞子、他	瀬戸内海研究フォーラム in 山口 (山口市) (2023. 8.26)
Regenerative spinel oxide catalysts for efficient production of energy from biomass	山口真平、尾崎友厚、陶山 剛、他	Sintering2023 (岐阜市) (2023. 8.27)
Evaluation of Crystal Microstructure at Fiber Cross Section in SiC Fiber-Bonded Ceramics	尾崎友厚、他	Sintering2023 (岐阜市) (2023. 8.28)
過硝酸溶液を用いた生体におけるバイオフィルムの消毒	井川 聡、他	日本防菌防黴学会 第50回年次大会 (豊中市) (2023. 8.29)
過硝酸溶液を用いた殺菌における細胞内生体分子に対する作用	井川 聡、他	日本防菌防黴学会 第50回年次大会 (豊中市) (2023. 8.29)
過硝酸ミストから生成した過硝酸ガスによる不織布内の殺菌特性	井川 聡、他	日本防菌防黴学会 第50回年次大会 (豊中市) (2023. 8.29)
光増感剤を用いた光スイッチ型海洋生分解性プラスチックの抗菌活性評価	増井昭彦、井川 聡、豊島有瑞子、他	日本防菌防黴学会 第50回年次大会 (豊中市) (2023. 8.29)
ケイ酸リチウム被覆黒鉛の作製ならびに全固体電池特性の評価	園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則、櫻井芳昭	日本セラミックス協会 第36回秋季シンポジウム (京都市) (2023. 9. 6)
SiC セラミックスの液相拡散接合におけるインサート材金属元素の検討	尾崎友厚、他	日本セラミックス協会 第36回秋季シンポジウム (京都市) (2023. 9. 7)
The antimicrobial effect of peroxyntic acid on polymicrobial biofilms	井川 聡、他	21st ESE Biennial Congress (フィンランド) (2023. 9. 7)
バイオマスのガス化ガスにおける固体酸化物形燃料電池の性能	山口真平	化学工学会 第54回秋季大会 (オンライン発表) (2023. 9.11)
コアシェル型芳香族ポリアミド-シリカ粒子の界面と複合化	吉岡弥生、他	第74回コロイドおよび界面化学討論会 (長野市) (2023. 9.12)
光スイッチ型生分解性樹脂の実海域における分解性評価	増井昭彦、井川 聡、豊島有瑞子、他	第72回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.26)
Preparation of Alumina-Aromatic Polyamide Composite Particles in One-Step Process and Their Characterization	吉岡弥生	The 2nd World Symposium on Materials Sciences and Engineering (オンライン発表) (2023.11. 8)
芳香族ポリアミドで被覆したアルミナ微粒子の作製と高機能化	吉岡弥生	2023年繊維学会 秋季研究発表会 (京都市) (2023.11.27)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
SA チラノ繊維、SA チラノヘックスにおける繊維断面組織の STEM 観察	尾崎友厚、他	特殊無機材料研究所 研究発表会 (東京都) (2023.12.12)
結晶構造の異なる正極活物質を用いた酸化物系全固体ナトリウムイオン電池の作製	岡崎湧一、園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則	ニューセラミックス懇話会 第 254 回特別研究会 (大阪市) (2023.12.15)
バイオマスの有効利用に向けたスピネル酸化物の再生触媒の開発	山口真平、井川 聡、尾崎友厚、陶山 剛、他	48th International Conference and Expo on Advanced Ceramics and Composites (アメリカ合衆国) (2024. 1.28)
Study of Metal Elements for Insert Materials in Liquid Phase Diffusion Bonding of SiC Ceramics	尾崎友厚、他	48th International Conference and Expo on Advanced Ceramics and Composites (アメリカ合衆国) (2024. 1.30)
光スイッチ型生分解性プラスチックの加速的分解性評価	増井昭彦	ムーンショット目標 4 成果報告会 2023 (東京都) (2024. 2. 1)
Na ₃ Fe ₂ (PO ₄) ₃ における放電プラズマ焼結の条件と充放電特性の相関	岡崎湧一、園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則	日本セラミックス協会 2024 年年会 (熊本市) (2024. 3.14)
インサート材に Hf,Cu 金属箔を用いた SiC セラミックスの接合プロセスとその界面	尾崎友厚、他	日本セラミックス協会 2024 年年会 (熊本市) (2024. 3.14)
ソルボサーマル法によるケイ酸リチウム被覆黒鉛の作製と全固体電池特性の評価	園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則、櫻井芳昭	日本セラミックス協会 2024 年年会 (熊本市) (2024. 3.14)
イマダゾリウム修飾シリカ担体を用いた夾雑物中からの簡便な DNA 抽出	柿倉泰明	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.18)
解重合が可能なオキシムエーテル末端ポリフタルアルデヒドの合成とその光分解挙動	林 寛一、舘 秀樹、他	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.19)

【高分子機能材料研究部】(39 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
加熱で組み換え可能な共有結合から成るウレタン樹脂の光反応	舘 秀樹、林 寛一、他	第 72 回高分子学会 年次大会 (高崎市) (2023. 5.24)
フラン骨格を有する新規な硬化剤の合成とオールバイオベースネットワークポリマーの作製	井上陽太郎	第 72 回高分子学会 年次大会 (高崎市) (2023. 5.24)
静的伸長ひずみが付与されたテニスストリングの伸縮特性	堀口結以、西村正樹、山田信司、他	日本繊維機械学会 第 76 回年次大会 (大阪市) (2023. 6. 1)
モーションキャプチャを用いたテニスストリングの打球時変形解析	西村正樹、山田信司、堀口結以、他	日本繊維機械学会 第 76 回年次大会 (大阪市) (2023. 6. 1)
水産油脂をコア骨格とするネットワークポリマーの作製	井上陽太郎	第 12 回 GSC シンポジウム (東京都) (2023. 6.14)
電気刺激で剥離可能な粘着テープの開発	舘 秀樹、中川雅美、他	第 61 回日本接着学会 年次大会 (八王子市) (2023. 6.22)
Networked polyphthalaldehydes linked with oxime ether and urethane units and their photo-induced depolymerization	舘 秀樹、林 寛一、他	The 40th International Conference of Photopolymer Science and Technology (千葉市) (2023. 6.30)
変性コラーゲンを用いて合成したマクロ多孔性シリカの PM 燃焼特性	道志 智	日本材料学会 第 159 回セラミックス材料部門委員会学術講演会 (京都市) (2023. 7.27)
大阪産ワイン用デラウェア残渣の消臭性能評価	坂井比奈子、喜多幸司、渡辺 嘉、山内朝夫	第 36 回におい・かおり環境学会 (富士市) (2023. 8.31)
Spectroscopic Analysis for Phosphonium Ionic Liquids with Different Alkyl Chain Structures	井上陽太郎、他	74th Annual ISE Meeting (フランス) (2023. 9. 5)
エーテル部位を有する四級ホスホニウム型イオン液体の分光・誘電特性	井上陽太郎、他	2023 電気化学会 秋季大会 (福岡市) (2023. 9.11)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
ホスホニウムイオン液体電解質を用いたリチウム二次電池の充放電特性の評価	井上陽太郎、 <u>他</u>	2023 電気化学会 秋季大会 (福岡市) (2023. 9.12)
有機半導体の高回収を目指した新規精製プロセス:イオン液体蒸気接触による減圧晶析法の開発	田中 剛、 <u>他</u>	化学工学会 第 54 回秋季大会 (福岡市) (2023. 9.13)
魚油および鯨油を用いたマリンバイオベースネットワークポリマーの作製	井上陽太郎	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.26)
高次構造を制御した共役高分子薄膜の作製と評価	二谷真司	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.26)
セルロースナノファイバー複合樹脂による竹の補強の検討	陰地威史、川北園美、根津将之、 <u>他</u>	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.27)
直流電圧印加により剥離が可能となる解体性テープの開発	舘 秀樹、中川雅美、 <u>他</u>	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.27)
静的伸長ひずみが付与されたテニスストリングの伸縮特性	堀口結以、西村正樹、山田信司、 <u>他</u>	令和 5 年度 繊維技術研究会 (浜松市) (2023.10. 5)
ペロブスカイト結晶上への新規チオシアン酸銅製膜法の研究	田中 剛、中島陽一、 <u>他</u>	日本化学会 秋季事業第 13 回 CSJ 化学フェスタ 2023 (東京都) (2023.10.18)
外部刺激に応答して分解や剥離を引き起こす高分子材料の開発	舘 秀樹	第 72 回ネットワークポリマー講演討論会 (横浜市) (2023.10.27)
フィラメント系のクレーズ形成能と配向性の関係調査	堀口結以	日本繊維機械学会 第 30 回秋季セミナー (大阪市) (2023.11. 1)
リチウム塩添加 FSA 系ホスホニウムイオン液体電解質の分光学的解析	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 33 回日本 MRS 年次大会 (横浜市) (2023.11.14)
有機塩を修飾した Pt/C 触媒の酸素還元活性評価	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 33 回日本 MRS 年次大会 (横浜市) (2023.11.14)
RRDE 法を用いたホスホニウム系イオン液体中の酸素還元反応に関する研究	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 33 回日本 MRS 年次大会 (横浜市) (2023.11.14)
エーテル基を導入したホスホニウムイオン液体の誘電・分光学的解析	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 33 回日本 MRS 年次大会 (横浜市) (2023.11.15)
ホスホニウムイオン液体におけるリチウム溶媒和の解析:エーテル基の導入が与える影響	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 13 回イオン液体討論会 (新潟市) (2023.11.21)
エーテル基を導入したホスホニウムイオン液体の分光特性解析	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 13 回イオン液体討論会 (新潟市) (2023.11.21)
酸素還元反応に対する疎水性イオン液体修飾層へのプロトンの添加効果	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 13 回イオン液体討論会 (新潟市) (2023.11.21)
イオン塩を修飾した Pt/C 触媒上での酸素還元挙動の解析	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 13 回イオン液体討論会 (新潟市) (2023.11.22)
SHAP 説明器により抽出した SHAP 値の回帰分析およびバイズ最適化への適用	永廣卓哉	第 46 回ケモインフォマティクス討論会 (東京都) (2023.11.22)
Pt/C に修飾した疎水性イオン液体中のプロトンが酸素還元活性へ与える影響	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 64 回電池討論会 (大阪市) (2023.11.28)
電気刺激に応答する易解体粘着テープの開発	舘 秀樹、中川雅美、 <u>他</u>	第 32 回ポリマー材料フォーラム (名古屋) (2023.12. 1)
酸化セリウムのガンマ線誘起陽電子消滅寿命に及ぼす粒子径の影響	道志 智、前田和紀、 <u>他</u>	UVSOR シンポジウム 2023 (岡崎市) (2023.12. 3)
Preparation of a solution containing copper complexes with thiocyanate groups in a hydrophobic solvent and solid-state transformation of the film formed using the solution into copper thiocyanate	田中 剛、中島陽一、 <u>他</u>	NanospecFY2023 (岡崎市) (2024. 3. 4)
低粘性ホスホニウムイオン液体中におけるリチウムイオン溶媒和構造の充放電特性への影響	井上陽太郎、 <u>他</u>	電気化学会 第 91 回大会 (名古屋市) (2024. 3.14)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
核酸塩基塩を修飾した白金担持カーボン触媒の酸素還元挙動の解析	井上陽太郎、他	電気化学会 第 91 回大会 (名古屋市) (2024. 3.14)
ナフタレンテトラカルボン酸ジイミド誘導体において物質による色彩変化	山下怜子	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.18)
エポキシ化水産油から作製したネットワークポリマーの機械特性の評価とバイオベース複合材料の作製	井上陽太郎	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.19)
ガンマ線誘起陽電子消滅寿命測定による酸化セリウム格子欠陥評価	道志 智、前田和紀、他	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.20)

【企画部-統合型研究開発チーム】(2件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
諸撚糸構造を用いた荷重・引張力センシング糸と繊維センサへの応用	宇野真由美、小森真梨子、他	日本繊維機械学会 第 76 回年次大会 (大阪市) (2023. 6. 1)
不織布上でのマイクロ流路作製と溶液の電気伝導度測定への応用	宇野真由美、小森真梨子、他	第 40 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム (熊本市) (2023.11. 6)

【有機材料研究部】(17件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
新しいプロセスによる高耐熱性エポキシ樹脂の開発	木村 肇、米川盛生	第 72 回高分子年次大会 (高崎市) (2023. 5.24)
グリコール改質リグニンを用いたフェノール樹脂の開発	木村 肇、米川盛生、他	第 72 回高分子年次大会 (高崎市) (2023. 5.24)
光源間の色変化を軽減する色材の分光反射曲線	吉村由利香、大江 猛	2023 年繊維学会 年次大会 (東京都) (2023. 6.15)
イノシトール酸化物を利用した羊毛布の濃色着色	大江 猛、吉村由利香	2023 年繊維学会 年次大会 (東京都) (2023. 6.15)
環サイズの異なるカリックスアレーン類とビスオキサゾリンから形成されるネットワークポリマーの物性評価	米川盛生、木村 肇、大塚恵子	若手交流シンポジウム 2023 (東京都) (2023. 6.21)
シアヌレートからイソシアヌレートへの転移反応	米川盛生、木村 肇、他	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.28)
分子量の異なるカリックスアレーンとビスオキサゾリンの熱反応により形成されるネットワークポリマーの物性評価	米川盛生、木村 肇、大塚恵子	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.28)
種々の環サイズを有するカリックスアレーン類から形成されるネットワークポリマーの物性評価	米川盛生、木村 肇、下川路朋紘、大塚恵子	第 72 回ネットワークポリマー講演討論会 (横浜市) (2023.10.26)
マレイミドとベンゾオキサジンの反応におけるアリル基が与える影響の解明	中尾秀一、岩井利之、三原正稔、大塚恵子、他	第 72 回ネットワークポリマー講演討論会 (横浜市) (2023.10.26)
グリコール改質リグニンを用いたフェノール樹脂の高性能化	木村 肇、米川盛生、下川路朋紘、他	第 32 回ポリマー材料フォーラム (名古屋市) (2023.12. 1)
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用したフェノール樹脂の開発	下川路朋紘、米川盛生、木村 肇、他	精密ネットワークポリマー研究会 第 17 回若手シンポジウム (東京都) (2024. 3. 5)
グリコール改質リグニンを用いた摩擦材	木村 肇、米川盛生、下川路朋紘、他	第 74 回日本木材学会大会 (京都市) (2024. 3.13)
2-シアノピリジンを用いる臭化ニッケル-DBU触媒によるジオール類と二酸化炭素からの環状カーボネート類の合成	三原正稔、中尾秀一、中井猛夫、伊藤貴敏、他	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.18)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
エチレンジアミンによる PET 繊維へのアミノ基の導入とメイラード反応による着色	大江 猛、吉村由利香	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.18)
光フロー法における PCBM 合成の検討	隅野修平、松元 深、岩井利之、伊藤貴敏、他	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.19)
硫黄イリド法によるフラーレン誘導体(PCBM)合成におけるスルホニウム塩の置換基効果	隅野修平、松元 深、岩井利之、伊藤貴敏、他	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.20)
アリル基含有ベンゾオキサジン/マレイミド硬化物の物性と架橋構造の解明	中尾秀一、岩井利之、三原正稔、大塚恵子、他	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.20)

【生物・生活材料研究部】(21 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
HS-GC-MS によるトリオレイン劣化ガス評価	佐藤博文、静間基博、川野真太郎、他	第 71 回質量分析総合討論会 2023 (大阪市) (2023. 5.15)
ホスト-ゲスト架橋とクマリン光二量化を利用したネットワークポリマーの粘弾性制御	川野真太郎、静間基博、他	日本接着学会 若手交流シンポジウム (東京都) (2023. 6.21)
COP ナノピラーによるバイオフィーム形成阻害効果の評価	田中重光、他	第 37 回日本バイオフィーム学会 学術集会 (松戸市) (2023. 8.26)
COP ナノピラーの抗微生物評価	永尾寿浩、田中重光、他	日本防菌防黴学会 第 50 回年次大会 (大阪市) (2023. 8.30)
構造トリオレインを基質とした酸化劣化評価	渡辺 嘉、佐藤博文、他	日本油化学会 第 61 回年会 (高知市) (2023. 9. 7)
CAL-B による 2,3-ジアシル-1-O-アルキルグリセリルエーテルのエタノリスに対するアルキル鎖長の影響	渡辺 嘉、佐藤博文、他	日本油化学会 第 61 回年会 (高知市) (2023. 9. 7)
CAL-B による 2,3-ジアシル-1-O-アルキルグリセリルエーテルのエタノリスにおける位置選択性	佐藤博文、渡辺 嘉、他	日本油化学会 第 61 回年会 (高知市) (2023. 9. 7)
ホスト-ゲスト超分子架橋を導入したコーティング膜の自己修復能の発現	川野真太郎、静間基博、他	日本油化学会 第 61 回年会 (高知市) (2023. 9. 7)
カンジダ菌に対する各種脂肪酸の抗菌活性	吉井未貴、田中重光、永尾寿浩	日本油化学会 第 61 回年会 (高知市) (2023. 9. 8)
イルカ乳脂質の脂肪酸分布分析	渡辺 嘉、他	日本油化学会 第 61 回年会 (高知市) (2023. 9. 8)
中性条件でウイルスに効く薬剤の探索	山内朝夫、渡辺 嘉、他	日本油化学会 第 61 回年会 (高知市) (2023. 9. 8)
アミドアミノオキソ型界面活性剤を用いた O/W ゲルエマルジョンの粘弾性制御	東海直治、中川 充、懸橋理枝、他	第 74 回コロイドおよび界面化学討論会 (長野市) (2023. 9.12)
樹脂製ナノピラーの抗バイオフィーム評価	田中重光、永尾寿浩、他	第 84 回応用物理学会 秋季学術講演会 (熊本市) (2023. 9.21)
シクロデキストリン-クマリン間超分子架橋を利用したコーティング膜の自己修復能評価	川野真太郎、静間基博、他	第 39 回シクロデキストリンシンポジウム (名古屋市) (2023. 9.21)
ホスト-ゲスト超分子架橋と光反応を利用したコーティング膜の表面機能制御	川野真太郎、静間基博、他	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.26)
2-(piperazin-1-yl)naphtho[2,3-d]thiazole-4,9-dione の抗菌メカニズムに関する研究	畠中芳郎、永尾寿浩、田中重光、吉井未貴、他	第 73 回日本薬学会 関西支部総会・大会 (神戸市) (2023.10.14)
抗菌オリゴペプチド CKR-13 の緑膿菌に対する抗菌活性およびバイオフィーム形成阻害作用の検討	畠中芳郎、田中重光、吉井未貴、永尾寿浩、他	第 73 回日本薬学会 関西支部総会・大会 (神戸市) (2023.10.14)
Supramolecular Gels for Helical Growth of Au Nanowires	中川 充、懸橋理枝、東海直治、他	CEMSupra2024 (東京都) (2024. 1.18)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
自己修復性超分子架橋コーティング膜の防曇特性と光二量化反応による表面硬さ制御	静間基博、川野真太郎、 <u>他</u>	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.18)
HG-GCMS 分析による構造トリアシルグリセロールの酸化劣化ガスの経時変化	<u>佐藤博文</u> 、 <u>他</u>	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.19)
抗菌オリゴペプチド CKR-13 による表皮ブドウ球菌のバイオフィルム形成阻害作用	吉井未貴、田中重光、懸橋理枝、中川 充、永尾寿浩、 <u>他</u>	日本薬学会 第 144 年会 (横浜市) (2024. 3.30)

【電子材料研究部】(43 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
UV 照射により形成される PEN フィルム表面改質層の構造解明とその無電解めっきへの応用	<u>玉井聡行</u> 、渡辺 充、小林靖之、小島淳平、懸橋理枝、 <u>他</u>	第 72 回高分子学会 年次大会 (高崎市) (2023. 5.25)
銅錯体を発光中心とする青色りん光ハイブリッドの作製	中村優志、御田村紘志、渡辺 充、渡瀬星児、 <u>他</u>	第 69 回高分子研究発表会 (神戸市) (2023. 7.14)
全固体リチウムイオン二次電池のための要素技術開発	高橋雅也、山本真理、加藤敦隆、 <u>他</u>	日本セラミックス協会関西支部 学術講演会 (東大阪市) (2023. 7.14)
アンチペロブスカイト固体電解質 Li_2OHBr の B および X サイトイオン置換によるイオン伝導特性への影響	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也、 <u>他</u>	日本セラミックス協会関西支部 学術講演会 (東大阪市) (2023. 7.14)
FeF_3 全固体電池のサイクル特性に及ぼす固体電解質の影響	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也、 <u>他</u>	日本セラミックス協会関西支部 学術講演会 (東大阪市) (2023. 7.14)
前照射法による電子線グラフト重合を用いた PET 繊維の撥油性付与と表面形態が及ぼす影響	小林靖之、 <u>他</u>	2023 年繊維学会 年次大会 (東京都) (2023. 7.16)
フッ素系高分子材料の表面改質とめっきへの展開	池田慎吾、小林靖之、中谷真大	2023 年関西表面技術シンポジウム (大阪市) (2023. 7.25)
銅箔との接着強度を左右するフッ素樹脂の表面改質状態の評価	池田慎吾、中谷真大、小林靖之、 <u>他</u>	表面技術協会 第 148 回講演大会 (米沢市) (2023. 9. 4)
電析膜を足場とする 3D-Zr-Eu 化合物膜製膜と発光特性	千金正也、中村優志、御田村紘志、渡瀬星児、渡辺 充	表面技術協会 第 148 回講演大会 (米沢市) (2023. 9. 5)
ipso-ハロ環化を経由する分子内芳香族求電子置換反応が生成するスピロ π 共役分子	柏木行康、 <u>他</u>	2023 年光化学討論会 (広島市) (2023. 9. 7)
水熱反応によるデラフォサイト(CuFeO_2)膜のガラス基板上への配向析出	<u>品川 勉</u> 、 <u>他</u>	2023 電気化学秋季大会 (福岡市) (2023. 9.11)
らせん状ナノ空間に閉じ込めた貴金属イオンの無電解還元:析出形態に対する還元速度の影響	<u>中谷真大</u> 、 <u>他</u>	2023 電気化学秋季大会 (福岡市) (2023. 9.11)
インジウム(III)単核錯体型蛍光プローブの二リン酸イオン応答	柏木行康、 <u>他</u>	日本分析化学会 第 72 年会 (熊本市) (2023. 9.14)
ターピリジンを連結したトリフェニルアミン誘導体の Langmuir-Blodgett 膜作製と金属イオンの蛍光センシング	柏木行康、 <u>他</u>	日本分析化学会 第 72 年会 (熊本市) (2023. 9.14)
ポリベンゾオキサジンモノリスの作製と物性評価	御田村紘志、長谷川貴洋、米川盛生、木村 肇、渡辺 充、中村優志、玉井聡行、渡瀬星児、 <u>他</u>	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.26)
ポリシルセスキオキサン構造が誘電特性に及ぼす影響	<u>中村優志</u> 、渡瀬星児、 <u>他</u>	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.26)
フルオレン誘導体を用いた高効率・高エネルギー発光ハイブリッド薄膜の作製	中村優志、品川 勉、渡瀬星児、 <u>他</u>	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.28)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
フルオレン誘導体による金属錯体ハイブリッドの発光増感	渡瀬星児、中村優志、品川 勉、他	第 72 回高分子討論会 (高松市) (2023. 9.28)
Correlation between Copper(II)-Lactate Complexes in Aqueous Alkaline Solutions and Copper(I) Oxide (Cu ₂ O) Electrodeposited	品川 勉、他	244th ECS Meeting (スウェーデン) (2023.10. 9)
ポリスチレン担持 Ru ナノ粒子を用いた水中での第一級アミンのニトリルへの酸化	品川 勉、他	第 13 回 CSJ 化学フェスタ (東京都) (2023.10.18)
銅/プラズマ表面改質フッ素樹脂間の接着機構に関する考察	池田慎吾、中谷真大、小林靖之	KYMFES 第 136 回例会 (京都市) (2023.11. 2)
らせん状ナノ空間での無電解還元によるキラルな貴金属ナノ構造体作製の検討	中谷真大、他	KYMFES 第 136 回例会 (京都市) (2023.11. 2)
有機系正極活物質を用いた全固体電池の作製による高容量化の試み	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	2023 年日本化学会 中国四国支部大会 山口大会 (宇部市) (2023.11.11)
Oxidation of Primary Amines to Nitriles Catalyzed by Polystyrene-Stabilized Ru Nanoparticles in Water	品川 勉、他	IKCOC-15 (京都市) (2023.11.22)
電子線照射技術を利用したポリエステル布の撥水撥油化における含フッ素および非フッ素系材料の検討	小林靖之、他	第 59 回染色化学討論会 (京都市) (2023.11.27)
極性溶媒に可溶な超分子蛍光プローブを志向した 5-スルホキノリン系配位子の合成と結晶構造	柏木行康、他	2023 年度日本結晶学会年会 (宇部市) (2023.11.28)
アニオン置換により可塑性を向上させた Li ₂ OHB _r を LLZ に複合化した酸化物系固体電解質の開発	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也、他	第 64 回電池討論会 (大阪市) (2023.11.30)
らせん状シリカナノチューブ内での無電解還元によるキラルな金ナノ構造形成	中谷真大、他	第 25 回関西表面技術フォーラム (神戸市) (2023.12. 1)
電析 3D Zr 化合物膜を足場とする Zr-Eu 化合物膜の作製と発光特性	千金正也、中村優志、御田村紘志、渡瀬星児、渡辺 充	第 25 回関西表面技術フォーラム (神戸市) (2023.12. 1)
フレキシブル基板のプラズマおよび UV 処理により形成される表面改質層の構造解明とその無電解めっきへの応用	玉井聡行、渡辺 充、小林靖之、小島淳平、懸橋理枝、他	第 25 回関西表面技術フォーラム (神戸市) (2023.12. 1)
ヨウ素を用いた有機系電池材料の無溶媒合成と全固体電池の作製	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	2023 ハロゲン利用ミニシンポジウム (香美市) (2023.12. 1)
ポリベンゾオキサジンをベースとしたモノリス多孔体の作製とその形成メカニズムの解明	御田村紘志、長谷川貴洋、米川盛生、木村 肇、渡瀬星児、他	第 19 回日本接着学会関西支部 若手の会 (大阪市) (2023.12. 5)
有機硫黄系正極活物質を導入した全固体電池作製と性能評価	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	第 50 回有機典型元素討論会 (さいたま市) (2023.12. 7)
全固体化によるコンバージョン型 FeF ₃ 正極のサイクル特性改善と固/固界面反応の解析	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	2023 年度第 3 回関西電気化学研究会 (神戸市) (2023.12. 9)
Influence of Reduction Rate on Morphologies of Noble Metal Nanostructures Deposited in a chiral Silica Nanocavity	中谷真大、他	MRM2023/IUMRS-ICA2023 (京都市) (2023.12.13)
多孔質シリコンファイバー負極複合体の硫化物型全固体電池における特性評価	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	日本セラミックス協会 2024 年年会 (熊本市) (2024. 3.14)
希土類元素ドーパ Mg ₃ Sb ₂ の合成と熱電特性	谷 淳一、石川弘通	日本セラミックス協会 2024 年年会 (熊本市) (2024. 3.14)
全固体リチウムイオン二次電池におけるコンバージョン型 FeF ₃ 正極の充放電反応	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	日本セラミックス協会 2024 年年会 (熊本市) (2024. 3.14)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
層状酸化水酸化鉄のトポタクティク変換による配向ナノポーラス・ヘマタイト膜の形成	品川 勉、他	電気化学会 第 91 回大会 (名古屋市) (2024. 3.16)
双性イオン型蛍光性インジウム(III)錯体におけるアニオン応答	柏木行康、他	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.18)
ポルフィリン誘導体を有するラトル型シリカナノ粒子による金属イオンの蛍光検出	渡辺 充、玉井聡行、他	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.19)
光学材料を目指した金属酸化物積層体の電解析出	渡辺 充、渡瀬星児、他	日本化学会 第 104 春季年会 (船橋市) (2024. 3.19)
金属／半導体界面に金属ナノ粒子を導入したショットキーバリアダイオードの作製とその電気特性	齊藤大志、渡辺 充	応用物理学会 春季学術講演会 (東京都) (2024. 3.24)

【物質・材料研究部】(25 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
A1050/C1020 摩擦攪拌接合材の接合界面構造に及ぼす圧延と焼鈍の影響	長岡 亨、多田真理、他	2023 年度溶接学会 春季全国大会 (オンライン発表) (2023. 4.25)
Improvement of Heat Resistance using Physical Aging in Polystyrene Injection Moldings	埜 幸作、山田浩二、東 青史、籠 恵太郎、桑城志帆、平野 寛、他	The 8th Pacific Rim Conference on Rheology (カナダ) (2023. 5.18)
同時重合非晶性／結晶性ポリマーブレンドの高次構造と破壊靱性	桑城志帆、埜 幸作、畠中芳郎、籠 恵太郎、東 青史、平野 寛、他	第 72 回高分子学会 年次大会 (高崎市) (2023. 5.24)
Evaluation of the polymer orientation via terahertz polarization measurement	埜 幸作、他	International Conference on Leading Edge Manufacturing/Materials & Processing (アメリカ合衆国) (2023. 6.15)
炭素繊維強化アクリル樹脂複合材料の破壊モードと疲労特性	桑城志帆、籠 恵太郎、他	日本接着学会 若手交流シンポジウム (東京都) (2023. 6.21)
樹脂ブレンド中でのカーボンナノチューブ及びグラフェンの局在化と導電性の関係	籠 恵太郎、東 青史、埜 幸作、桑城志帆、平野 寛	プラスチック成形加工学会 第 34 回年次大会 (東京都) (2023. 6.22)
耐衝撃性ポリスチレン射出成形品におけるゴム含有と分子配向状態の関係	埜 幸作、山田浩二、東 青史、籠 恵太郎、桑城志帆、平野 寛	プラスチック成形加工学会 第 34 回年次大会 (東京都) (2023. 6.22)
同時重合メタクリル／ウレタンポリマーブレンドの強化機構	桑城志帆、埜 幸作、畠中芳郎、籠 恵太郎、東 青史、平野 寛、他	日本接着学会 第 61 回年次大会 (東京都) (2023. 6.23)
Effect of Cold Rolling on Bonding Interface of C1020/A1050 Butt Joints by Friction Stir Welding	長岡 亨、多田真理、他	THERMEC'2023 (オーストリア) (2023. 7. 5)
On the influence of SPD Processing to the Performance of Hydrogen Storage in Mg-Based Compounds: New Results	木元慶久、他	THERMEC'2023 (オーストリア) (2023. 7. 6)
イオン架橋アクリル CFRTP の耐溶剤性と力学特性	桑城志帆、籠 恵太郎、他	2023 年度 JCOM 若手シンポジウム (香川県小豆郡) (2023. 9. 7)
追加材を利用した摩擦攪拌接合による CFRTP と鉄鋼材料の重ね接合	長岡 亨、多田真理、門多丈治、木元慶久、武内 孝、平野 寛、他	2023 年度溶接学会 秋季全国大会 (富山市) (2023. 9.14)
種々の強ひずみ加工を受けたマグネシウム合金の水素吸蔵特性	木元慶久、長岡 亨、武内 孝、他	2023 年度溶接学会 秋季全国大会 (富山市) (2023. 9.14)
ポリ-L-乳酸の触媒分解による乳酸エステルおよび乳酸アミドの合成	平野 寛、他	第 132 回触媒討論会 (札幌市) (2023. 9.15)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
リン酸三カルシウム粒子分散マグネシウム基複合材料の圧縮強度と電気化学特性	渡辺博行、他	日本金属学会 2023 年秋期講演大会 (富山市) (2023. 9.20)
重合誘起型相分離構造を有する非晶性/結晶性ポリマーブレンドの高次構造と破壊機構	桑城志帆、埜 幸作、 畠中芳郎、籠 恵太郎、 東 青史、平野 寛、他	第 72 回ネットワークポリマー講演討論会 (横浜市) (2023.10.26)
構造制御ネットワークポリ乳酸の架橋点間距離と引張挙動	門多丈治、高田皓一、 岡田哲周、平野 寛	第 72 回ネットワークポリマー講演討論会 (横浜市) (2023.10.26)
複合エポキシ樹脂の熱伝導率に及ぼす h-BN 粒子配向の影響(2)-粒子の分散形態の効果-	岡田哲周、高田皓一、 門多丈治、平野 寛、他	第 44 回日本熱物性シンポジウム (習志野市) (2023.11. 9)
マグネシウム基複合材料を用いた生体内分解性ネイルの貫入特性評価	渡辺博行、他	軽金属学会 第 145 回秋期大会 (東京都) (2023.11.11)
ポリ乳酸射出成形品における記憶効果と延性脆性挙動	埜 幸作、東 青史、 山田浩二、籠 恵太郎、 武内 孝	プラスチック成形加工学会 第 31 回秋季大会 (山形市) (2023.11.28)
同時重合アクリル/ウレタンブレンド強靱複合材料	桑城志帆、埜 幸作、 畠中芳郎、籠 恵太郎、 他	第 32 回ポリマー材料フォーラム (名古屋市) (2023.12. 1)
High Molecular Weight Recyclable Biobased Aliphatic Polyesters that Exhibit Promising Tensile Properties Beyond Polyethylene, Polypropylene	東 青史、門多丈治、 平野 寛、他	Asian Polyolefin Workshop 2023 (奈良市) (2023.12.12)
強ひずみ加工による水素吸蔵合金の高性能化	木元慶久、長岡 亨、 武内 孝、他	第 43 回水素エネルギー協会大会 (東京都) (2023.12.14)
Ti-Cr-W-Al 超弾性合金の超弾性特性に及ぼす W 濃度の影響	岩崎真也、渡辺博行、他	令和 5 年度生体医歯工学共同研究拠点成果報告会 (東京都) (2024. 3. 8)
中間材を用いた摩擦攪拌接合によるガラス繊維強化プラスチックと A5052 の重ね接合	長岡 亨、多田真理、 門多丈治、木元慶久、 武内 孝、平野 寛、他	日本金属学会 2024 年春期講演大会 (東京都) (2024. 3.14)

【環境技術研究部】(26 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
エッチング処理したカーボンナノチューブ表面への Fe-N-C 触媒活性点の修飾と酸素発生反応促進	丸山 純、丸山翔平、 澁谷節子、他	産学連携炭素材料研究会 令和 5 年度第 1 回 ABC 分科会 (東京都) (2023. 4.14)
プロテアーゼ処理が食品廃棄物の乳酸菌発酵に与える影響のメタボローム解析による可視化	大橋博之、駒 大輔、 森芳邦彦、山中勇人、 大本貴士	第 21 回産総研・産技連 LS-BT 合同研究発表会 (東京都) (2023. 6.14)
デンプン糊で裏打ちされる文化財への α -アミラーゼ適用方法に関する検討	山中勇人、大本貴士、他	文化財保存修復学会 第 45 回大会 (吹田市) (2023. 6.25)
金属依存性糖脱アセチル化酵素の金属イオン親和性に対する精製法の影響	森芳邦彦、大本貴士、他	第 23 回日本蛋白質科学会年会 (名古屋市) (2023. 7. 6)
ヒドロキシチロソールを原料とするバイオベース接着性ポリマーの開発	駒 大輔、他	第 69 回高分子研究発表会 (神戸市) (2023. 7.14)
LEU9 由来 α -イソプロピルリンゴ酸合成酵素の発現系構築及び熱力学的解析	大橋博之、他	第 19 回近畿大学環境科学研究会 (東大阪市) (2023. 8. 9)
Ni-NTA アフィニティーカラムクロマトグラフィーが金属酵素の EDTA 感受性に影響を与える一例	森芳邦彦、大本貴士、他	第 75 回日本生物工学会大会 (名古屋市) (2023. 9. 3)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
メディアーターの色の変化を指標にした大腸菌燃料電池の高出力化に適した変異株のスクリーニング	駒 大輔、大本貴士、 <u>他</u>	第 75 回日本生物工学会大会 (名古屋市) (2023. 9. 4)
Engineering Escherichia coli for high production of tyrosol from phenylalanine	駒 大輔、 <u>他</u>	第 75 回日本生物工学会大会 (名古屋市) (2023. 9. 5)
束縛効果に対する炭素材料の表面および細孔構造の影響	長谷川貴洋、丸山 純、 <u>他</u>	2023 電気化学秋季大会 (福岡市) (2023. 9.11)
炭素材料の表面工学に基づく束縛効果の検証	長谷川貴洋、丸山 純、 <u>他</u>	表面技術協会関東支部第 102 回若手講演会 (沖縄県中頭郡) (2023. 9.19)
Surface and Pore Structure of Carbon Materials on the Confinement Effects for Quinone-Based Molecules	長谷川貴洋、丸山 純、 <u>他</u>	7th International Conference on Advanced Capacitors (鎌倉市) (2023. 9.27)
セロリ由来フラボン合成酵素 FNSI の酵素特性評価	駒 大輔、 <u>他</u>	第 96 回日本生化学会大会 (福岡市) (2023.11. 1)
低環境負荷めっき浴からの耐変色性・耐食性の向上	野呂美智雄	第 136 回関西金属表面処理若手研究者連絡会議 (京都市) (2023.11. 2)
Nano-etching and Fe-N-C thin film coating on carbon surface for enhancement of oxygen evolution reaction	丸山 純、丸山翔平、澁谷節子、 <u>他</u>	TACT 2023 (台湾) (2023.11.13)
3 次元規則性多孔質炭素材料に窒素とともにドーピングされた金属種により決定される触媒能	丸山 純、佐藤博文、高尾優子、丸山翔平、 <u>他</u>	第 50 回炭素材料学会年会 (仙台市) (2023.12. 1)
リン酸賦活で得られるもみ殻活性炭の細孔特性と賦活メカニズム	岩崎 訓、長谷川貴洋	第 36 回日本吸着学会 研究発表会 (金沢市) (2023.12. 7)
Caldanaerobacter 由来糖脱アセチル化酵素 TTE0866 における G291 の役割	森芳邦彦、大本貴士、 <u>他</u>	第 46 回日本分子生物学会年会 (神戸市) (2023.12. 7)
LEU9 由来 α -イソプロピルリンゴ酸合成酵素の発現系構築及び熱力学的解析	大橋博之、 <u>他</u>	第 46 回日本分子生物学会年会 (神戸市) (2023.12. 7)
3 重結合を有する芳香族化合物からの 3 次元規則性多孔質炭素材料の作製	丸山 純、 <u>他</u>	産学連携炭素材料研究会 令和 5 年度第 4 回 ABC 分科会 (オンライン発表) (2023.12. 8)
Effect of mutation to the loop hinge region on the enzymatic activity of plant UDP-glucosyltransferase	大橋博之	VAST-OU symposium 2024 (オンライン開催) (2024. 2.21)
論理的異常に対応した自動外観検査手法の検討	北口勝久、西崎陽平、齋藤 守	動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2024 (別府市) (2024. 3. 4)
染色体改変技術を用いた芳香族化合物の発酵生産プラットフォーム菌株	駒 大輔	関西パイオものづくりフォーラム 2024 (大阪市) (2024. 3. 8)
種々の Paenibacillus 属由来 nif クラスターを導入した大腸菌でのニトロゲナーゼ活性	駒 大輔、 <u>他</u>	日本農芸化学会 2024 年度大会 (東京都) (2024. 3.26)
大腸菌染色体挿入法を用いたアピゲニンの生産	駒 大輔、 <u>他</u>	日本農芸化学会 2024 年度大会 (東京都) (2024. 3.26)
柑橘由来フェニルアラニンアンモニアリアーゼを発現させた組換え大腸菌を用いた trans-ケイ皮酸の発酵生産	大橋博之、 <u>他</u>	日本農芸化学会 2024 年度大会 (東京都) (2024. 3.26)

【企画部】(1 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
高度浄水処理プロセスにおける残留オゾンが粒状活性炭に与える影響	福原知子、 <u>他</u>	令和 5 年度全国会議(水道研究発表会) (東京都) (2023.10.19)

(C) 著書・総説・解説・その他 (50件)

【理事】(1件)

題目	発表者名	掲載誌名
大阪産業技術研究所における技術支援業務と素形材分野に関する産学連携の取組み	<u>白川信彦</u>	素形材, 64 (2023)

【加工成形研究部】(5件)

題目	発表者名	掲載誌名
大阪産業技術研究所における金属 AM に関する技術支援と研究開発	木村貴広、内田壮平、 中本貴之	科学と工業, 97 (2023) 130
キーホール形成を伴う溶融池対流現象の粒子法シミュレーション	<u>田中慶吾</u>	大阪大学接合科学共同利用・共同研究拠点共同研究報告書, 2022年度 (2023) 20
高周波およびレーザを用いた部分的な組織制御による強度とプレス成形性の両立	<u>坪井瑞記</u>	天田財団助成研究成果報告書, 36 (2023) 377
溶接アークプラズマにおけるタングステン電極の消耗現象-金属蒸気の最新の可視化に基づき-	<u>田中慶吾</u>	プラズマ・核融合学会誌, 99 (2023) 497
Reducing computational effort in topology optimization considering the deformation in additive manufacturing	<u>三木隆生</u>	ArXiv, DOI 10.48550/arXiv.2403.02711

【金属材料研究部】(5件)

題目	発表者名	掲載誌名
鉄鋼とアルミニウム合金の突合せ FSW 材の接合強度に及ぼすツール回転数の影響	<u>田中 努</u>	大阪大学接合科学共同利用・共同研究拠点共同研究報告書, 2022年度 (2023) 81
大阪産業技術研究所 和泉センター 金属材料研究部	<u>平田智丈</u>	軽金属, 7 (2023) 368
第 181 回全国講演大会で上映したビデオはご覧になりましたか?	<u>柴田顕弘</u>	鑄造工学, 95 (2023) 460
3次元表面形状制御を利用した革新的マルチマテリアル化技術の構築	<u>田中 努</u>	天田財団助成研究成果報告書, 36 (2023) 103
耐摩耗性を付与したチタン製医療用ドリルビット「Ecuma-Ti」	道山泰宏、 <u>他</u>	チタン, 72 (2024) 10

【金属表面処理研究部】(2件)

題目	発表者名	掲載誌名
物理的意味を大切に	<u>左藤眞市</u>	材料と環境, 72 (2023) 231
Si系負極の実用化に向けた無機バインダ技術の開発	<u>斉藤 誠</u> 、他	電気化学, 91 (2023) 392

【電子・機械システム研究部】(3件)

題目	発表者名	掲載誌名
MEMS 技術の基礎と応用 -大阪産業技術研究所の技術支援-	<u>村上修一</u>	光技術コンタクト, 2023-5 (2023) 33
走査プローブ探針近傍の局在プラズモンによる単一分子光マニピュレーション	<u>山根秀勝</u> 、他	第 34 回光物性研究会論文集
Sound Source Localization for a Source inside a Structure using Ac-CycleGAN	<u>喜多俊輔</u> 、 <u>朴 忠植</u> 、他	ArXiv, DOI 10.48550/arXiv.2312.04846

【製品信頼性研究部】(8件)

題目	発表者名	掲載誌名
風速の予見情報を用いる浮体式洋上風力発電の制御	<u>津屋朋花</u>	計測と制御, 62 (2023) 186
尖度応答スペクトルの提案と振動試験への応用	<u>細山 亮</u> 、他	包装技術, 61 (2023) 308
4.2 送変電機器、4.3 高分子材料の絶縁劣化と劣化抑制メカニズム	<u>岩田晋弥</u>	電気学会技術報告, 1542 (2023) 61
6.5 ナノフィラー分散による FRP の高性能化	<u>岩田晋弥</u>	電気学会技術報告, 1554 (2023) 61
論文投稿のすすめ~論文を投稿してみよう~の企画にあたって	<u>堀口翔伍</u>	日本包装学会誌, 32 (2023) 349
日本包装学会誌の論文投稿から掲載まで	<u>堀口翔伍</u>	日本包装学会誌, 32 (2023) 359
オープン査読・シングルブラインド査読・ダブルブラインド査読	<u>堀口翔伍</u>	日本包装学会誌, 32 (2023) 398
オーサーシップ	<u>堀口翔伍</u>	日本包装学会誌, 32 (2023) 399

【応用材料化学研究部】(5件)

題目	発表者名	掲載誌名
プラズマ処理水を用いた殺菌および過硝酸を用いた新規殺菌技術	<u>井川 聡</u> 、 <u>他</u>	プラズマ産業革新技術, (シーエムシー出版) 294
セラミックス板のレーザ突合せ溶接技術の開発	<u>園村浩介</u> 、 <u>山口拓人</u> 、 <u>田中慶吾</u> 、 <u>尾崎友厚</u> 、 <u>長谷川泰則</u> 、 <u>田中 努</u> 、 <u>垣辻 篤</u> 、 <u>他</u>	天田財団助成研究成果報告書, 36 (2023)
生分解性プラスチックの天然海水中での分解性及び生態毒性評価	<u>増井昭彦</u> 、 <u>他</u>	神戸大学大学院海事科学研究科紀要, 20 (2023) 16
Biodegradation Control of Ocean-Degradable Plastics by Photo-Switching	<u>増井昭彦</u>	Photo-switched Biodegradation of Bioplastics in Marine Environments, (2023) 113
Convex Structure Formation on a Cu Substrate by Friction Stirring Using a Tool Wrapped with Ti Foil	<u>園村浩介</u> 、 <u>尾崎友厚</u> 、 <u>長谷川泰則</u> 、 <u>田中 努</u> 、 <u>他</u>	SSRN, DOI 10.2139/ssrn.4641696

【高分子機能材料研究部】(3件)

題目	発表者名	掲載誌名
一般社団法人日本繊維機械学会 第 76 回 年次大会 報告記 -特別講演会-	<u>西村正樹</u>	せんい, 76 (2023) 492

題目	発表者名	掲載誌名
高速引張り試験機を用いたテニス用ストリングの引張り特性評価	<u>堀口結以</u> 、西村正樹	繊維加工技術の歩み, (2023) 30
卒業後およそ四半世紀を経て	<u>西村正樹</u>	黄檗, 60 (2024) 12

【有機材料研究部】(1件)

題目	発表者名	掲載誌名
有機材料開発への計算機シミュレーションの利用	<u>松元 深</u>	科学と工業, 97(9) (2023) 293

【生物・生活材料研究部】(7件)

題目	発表者名	掲載誌名
シクロデキストリンと光機能性クマリンのホスト-ゲスト架橋ハイドロゲルの創出	<u>川野真太郎</u>	機能材料, 43 (2023) 37
キラル超分子ナノファイバーの形状制御と金ナノワイヤーの鑄型としての利用	<u>中川 充</u> 、他	低分子ゲル・超分子ゲルの設計開発と応用 (シーエムシー出版), 61
界面活性剤が形成する超分子ヒドロゲルの物性制御	<u>懸橋理枝</u>	低分子ゲル・超分子ゲルの設計開発と応用 (シーエムシー出版), 68
食品のかおりの分析	<u>佐藤博文</u>	フードケミカル, 39 (2023) 45
皮膚細菌叢を制御する脂肪酸の微生物法による生産	<u>永尾寿造</u> 、他	オレオサイエンス, 23 (2023) 549
ケミカルダメージを受けた毛髪の特徴と新しい補修方法	<u>山内朝夫</u> 、他	皮膚と美容, 55 (2023) 46
油脂加工に有用なリパーゼ反応系と2位脂肪酸組成分析法の開発	<u>渡辺 嘉</u>	日本食品科学工学会誌, 70 (2023) 523

【電子材料研究部】(4件)

題目	発表者名	掲載誌名
直接めっきへ向けたフッ素樹脂フィルムのプラズマ表面改質	<u>池田慎吾</u> 、 <u>小林靖之</u>	ぬれ性の制御と表面処理・改質技術 (技術情報協会), 248
銅箔との直接接着を可能にするフッ素樹脂の表面改質技術	<u>池田慎吾</u> 、 <u>中谷真大</u> 、 <u>小林靖之</u>	プラズマ産業革新技術 (シーエムシー出版), 118
真空プラズマによるフッ素樹脂の表面改質と高密着銅めっき技術	<u>小林靖之</u> 、 <u>池田慎吾</u> 、 <u>中谷真大</u>	科学と工業, 97 (2023) 248
次世代高周波回路基板のためのフッ素樹脂/金属直接接着技術	<u>小林靖之</u> 、 <u>池田慎吾</u>	接着と剥離のための高分子設計と応用, 214

【物質・材料研究部】(3件)

題目	発表者名	掲載誌名
金属フリーの酸塩基有機触媒によるポリ乳酸の精密合成	<u>門多丈治</u>	ポリ乳酸の生産・成形加工・高機能化技術 (シーエムシー出版), 19
ポリ乳酸グラフト化技術	<u>門多丈治</u>	ポリ乳酸の生産・成形加工・高機能化技術 (シーエムシー出版), 122
大阪産業技術研究所 森之宮センター 物質・材料研究部 材料プロセス研究室	<u>渡辺博行</u>	軽金属, 73 (2023) 369

【環境技術研究部】(3件)

題目	発表者名	掲載誌名
金属と窒素が添加された3次元規則性多孔質炭素材料における触媒反応の選択性	丸山 純	機能材料, 43 (2023) 38
第1章 キャピラリー電気泳動法(CE)の測定上の留意点とデータ解析 第11節 スペクトルデータの基本的な読み方・解析での留意点	大橋博之	キャピラリー電気泳動法・イオンクロマトグラフィーの分析テクニック (情報技術協会), 92
公設研究機関の技術を活用したバイオベンチャー企業の挑戦	大橋博之、駒 大輔、他	生産と技術, 76(1) (2024) 113

(D) 講演・講習会・セミナー等 (218件)

【理事長】(1件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
地域産業支援のための公設試における計測技術	小林哲彦	応用物理学会 関西支部 2023年度第3回講演会 (池田市) (2024. 1.23)

【理事】(5件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
塑性加工技術(全5回の内1回目)	白川信彦	大阪府工業技術大学講座『塑性加工技術』 (大阪市) (2023. 4.10)
塑性加工技術(全5回の内2回目)	白川信彦	大阪府工業技術大学講座『塑性加工技術』 (大阪市) (2023. 4.26)
塑性加工技術(全5回の内3回目)	白川信彦	大阪府工業技術大学講座『塑性加工技術』 (大阪市) (2023. 5.12)
塑性加工技術(全5回の内4回目)	白川信彦	大阪府工業技術大学講座『塑性加工技術』 (大阪市) (2023. 5.19)
塑性加工技術(全5回の内5回目)	白川信彦	大阪府工業技術大学講座『塑性加工技術』 (大阪市) (2023. 5.26)

【研究管理監】(1件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
Detection of chirality of amino acids by electrospray ionization mass spectrometry coupled with isotopically labeling method	静間基博	Joint Symposium of OIT and NTUST for Innovation of Material Science and Engineering (大阪市) (2023.11.21)

【加工成形研究部】(31件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
金属粉末積層造形(AM)電極による高能率放電加工技術の開発	柳田大祐、渡邊幸司、 中本貴之、木村貴広、 四宮徳章、内田壮平	ORIST プロジェクト研究報告会 (大阪市) (2023. 6. 9)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
金属 AM プロセスの特長を活かした高強度/ 耐熱アルミニウム合金の開発	木村貴広、藤原昂太、 中本貴之、尾崎友厚、 平田智丈	ORIST プロジェクト研究報告会 (大阪市) (2023. 6. 9)
いま金属 3D プリンタでできること	中本貴之	大阪府技術協会 特別講演会 (大阪市) (2023. 6.20)
知って得する樹脂のこと	奥村俊彦	八尾商工会議所 ものづくりセミナー (八尾市) (2023. 8.28)
3D 造形技術イノベーションセンターの紹介	中本貴之	JKA 人材育成等補助事業 基礎講習会 (大阪市) (2023. 9. 1)
金属 AM プロセスの特長を活かした材料開発	木村貴広	JKA 人材育成等補助事業 基礎講習会 (大阪市) (2023. 9. 1)
電子ビーム積層造形法における造形プロセス 条件の開発事例	藤原昂太	JKA 人材育成等補助事業 基礎講習会 (大阪市) (2023. 9. 1)
金属 AM の製造性を考慮した最適設計	三木隆生	JKA 人材育成等補助事業 基礎講習会 (大阪市) (2023. 9. 1)
レーザ粉末 DED 法の特徴および造形技術の 開発事例	古川雄規	JKA 人材育成等補助事業 基礎講習会 (大阪市) (2023. 9. 1)
金属 3D レーザ積層造形法の急冷凝固特性 を活かした耐熱アルミニウム合金の創製	木村貴広	2023 年度第 2 回 3D 積層造形技術委員会 講演会 (東京都) (2023. 9. 8)
プレス加工の基礎 -プレス加工に役立つ力学 と周辺技術-	四宮徳章	八尾商工会議所 ものづくりセミナー (八尾市) (2023. 9.15)
3D 造形技術イノベーションセンター	古川雄規、三木隆生、他	Formnext Forum Tokyo 2023 (東京都) (2023. 9.28)
溶接技術 -溶接プロセス・溶接冶金-	山口拓人	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2023.10.10)
溶接技術 -溶接プロセス・溶接冶金-	田中慶吾	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2023.10.10)
強化学習を用いたスライドモーション制御による 熱間鍛造の知能化	四宮徳章、坪井瑞記、 喜多俊輔、安木誠一	日本塑性加工学会 鍛造分科会知能化研究班 研究班集会 (佐賀市) (2023.10.23)
プラスチックの成形および破損解析	奥村俊彦	東大阪市立産業技術支援センター ものづくり大学校 (東大阪市) (2023.10.26)
金属 3D 造形技術の基礎	木村貴広	関西ねじ協同組合 技術開発委員会 講演・見学会 (和泉市) (2023.11.22)
金属粉末積層造形技術の概論と応用展開	中本貴之	日本機械学会 関西支部 第 389 回講習会 (オンライン発表) (2023.12.15)
レーザ肉盛の技術革新-欠陥発生の“核心”に 迫るオンリーワンの観察技術-	田中慶吾、山口拓人	イノベーションストリーム KANSAI7.0 (大阪市) (2023.12.19)
大阪産業技術研究所和泉センターにおける 金属加工技術の紹介	萩野秀樹	日本機械学会 関西支部シニア会 第 22 回特徴ある技術を有する企業見学会 (和泉市) (2024. 1.22)
積層造形の製造性を考慮した最適設計	三木隆生、中本貴之、 木村貴広	TCT Japan 2024 (東京都) (2024. 1.31)
金属 3D 造形プロセスの特長を活かした耐熱 アルミニウム合金の創製	木村貴広、中本貴之、 三木隆生	TCT Japan 2024 (東京都) (2024. 1.31)
大阪産業技術研究所における金属 AM 技術 への取り組み状況	木村貴広、中本貴之、 三木隆生、藤原昂太、 古川雄規	第 8 回地方公設試験研究機関 金属 AM 技術担当者会議 (東京都) (2024. 2. 1)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
金属積層造形及びトポロジー最適化に関する技術支援と活用事例について	<u>三木隆生</u>	埼玉県産業技術総合センター 令和5年度デジタルものづくりセミナー (オンライン発表)(2024.2.28)
金属3D造形プロセスの特長を活かした耐熱アルミニウム合金の創製	<u>木村貴広</u>	ORISTプロジェクト研究報告会 (大阪市)(2024.3.1)
金属粉末積層造形(AM)電極による放電加工	<u>柳田大祐</u> 、 <u>渡邊幸司</u> 、 <u>中本貴之</u> 、 <u>木村貴広</u> 、 <u>内田壮平</u>	ORISTプロジェクト研究報告会 (大阪市)(2024.3.1)
大阪産業技術研究所加工成形研究部の紹介	<u>萩野秀樹</u>	熱流体を対象としたトポロジー最適化研究 コンソーシアム第26回委員会 (和泉市)(2024.3.1)
金属積層造形技術及びトポロジー最適化の研究事例紹介	<u>三木隆生</u>	熱流体を対象としたトポロジー最適化研究 コンソーシアム第26回委員会 (和泉市)(2024.3.1)
品質管理について	<u>奥村俊彦</u>	西日本プラスチック製品工業協会 令和5年度プラスチックスクール (大阪市)(2024.3.5)
金属3Dレーザ積層造形法の急冷凝固を活かした耐熱アルミニウム合金の創製	<u>木村貴広</u>	軽金属溶接協会 2023年度レーザ溶接委員会 (東京都)(2024.3.6)
大阪産業技術研究所 和泉センターにおけるレーザ加工分野の取り組み事例の紹介	<u>田中慶吾</u> 、 <u>山口拓人</u>	表面処理加工技術展2024 (大阪市)(2024.3.8)

【金属材料研究部】(14件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
EBSDによる金属材料組織評価	<u>田中 努</u>	日本 Casting 工学会 第181回全国講演大会 (東大阪市)(2023.5.21)
大阪産業技術研究所におけるFE-EPMAのリモート操作・観察	<u>平田智丈</u> 、 <u>田中 努</u>	日本 Casting 工学会 第103回 鑄造先端プロセス研究部会 (名古屋市)(2023.7.14)
鋼の熱処理 -組織と特性-	<u>岩岡秀明</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市)(2023.8.8)
鋼の表面処理 -表面硬化処理-	<u>小島淳平</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市)(2023.9.12)
ミクロの世界を解く -SEMを利用した分析機器の基本とEPMAのリモート装置使用-	<u>平田智丈</u>	MOBIO-Café (東大阪市)(2023.10.12)
正しく知って、正しく使う!鉄鋼材料の基礎講座	<u>星野英光</u>	八尾商工会議所 ものづくりセミナー (八尾市)(2023.10.27)
Sn基二元固溶合金の高温変形挙動と熱疲労特性	<u>濱田真行</u>	日本溶接協会 マイクロ溶ダリング技術教育・認証フェスタ (東京都)(2023.10.31)
金属の破壊とその対策	<u>平田智丈</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市)(2023.11.14)
ドライコーティング	<u>小島淳平</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市)(2023.11.22)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
大阪産業技術研究所における FE-EPMA のリモート操作・観察	<u>平田智丈</u>	日本鑄造工学会 東海支部 「4つのシンカ」合同発表会 (刈谷市) (2023.11.24)
硬いホウ素系セラミックスコーティングを汎用 PVD 装置で実現できます	<u>小島淳平</u> 、 <u>上田侑正</u>	ビジネスチャンス発掘フェア 2023 (大阪市) (2023.11.29)
金属の破壊とその対策	<u>平田智丈</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2023.12.12)
軽金属	<u>柴田顕弘</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2024. 1.10)
レーザおよび電子ビームを用いた銅・銅合金の積層造形技術の開発	<u>内田壮平</u> 、 <u>木村貴広</u> 、 <u>藤原昂太</u> 、 <u>中本貴之</u> 、 <u>岡本 明</u> 、 <u>尾崎友厚</u>	ORIST プロジェクト研究報告会 (大阪市) (2024. 3. 1)

【金属表面処理研究部】(10件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
不調めっき液の調整作業	<u>長瀧敬行</u>	大阪府鍍金工業組合 電気めっき技能検定 予備実地研修会 (大阪市) (2023. 7. 1)
コンクリート中の湿度挙動に着目した保護性さびの形成メカニズム	<u>左藤真市</u>	日本材料学会 腐食防食部門委員会第 349 回例会 (大阪市) (2023. 7.11)
鉄筋腐食と電気化学計測の基礎	<u>左藤真市</u>	日本コンクリート工学会九州支部 セメント系材料の接合・接着部の性能に関する研究専門委員会 (福岡市) (2023. 8.29)
防錆包装概論・防湿包装・前処理法	<u>左藤真市</u>	日本防錆技術協会 第 63 期防錆技術学校面接講義 (大阪市) (2023. 9. 7)
「銅・ニッケル・クロムめっき」「試験法」	<u>長瀧敬行</u>	日本防錆技術協会 第 63 期防錆技術学校面接講義 (大阪市) (2023. 9. 8)
腐食・防食に関する事例	<u>左藤真市</u>	大阪バイエリア金属系素材コンソーシアム 金属・材料工学プログラム (大阪市) (2023.11.20)
腐食・防食に関する事例	<u>左藤真市</u>	京都大学大学院工学研究科 社会基盤材料特論 II (京都市) (2023.11.21)
顕微鏡観察(断面観察によるめっき膜厚評価)	<u>長瀧敬行</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 評価実習研修会 (大阪市) (2023.11.30)
ろう付について	<u>岡本 明</u>	京都先端技術研究会・定例技術会議 接合・溶接技術セミナー -マテリアル接合 DAY 2024- (京都市) (2024. 2.26)
従来工法と極薄複合箔の性能比較	<u>齊藤 誠</u> 、 <u>他</u>	BATTERY JAPAN 第 16 回国際二次電池展 (東京都) (2024. 2.28)

【電子・機械システム研究部】(20件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
真空応用技術	<u>寛 芳治</u>	日本表面真空学会 第58回真空技術基礎講習会 (和泉市)(2023.5.25)
自動制御工学	<u>北川貴弘</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市)(2023.6.8)
半導体微細加工とMEMS技術 IoT社会到来により生まれるビジネスチャンス -需要が多様化する電子機器-	<u>村上修一</u>	MOBIO-Café (東大阪市)(2023.9.5)
センシング技術応用研究会の活動と大阪産業技術研究所の研究・技術シーズの紹介	<u>田中恒久</u> 、 <u>村上修一</u> 、 <u>山田義春</u> 、 <u>山根秀勝</u> 、 <u>宇野真由美</u>	センサエキスポジャパン2023 (東京都)(2023.9.13)
ROS/ROS2 を活用した卓上自動化システムの構築	<u>赤井亮太</u>	和歌山ロボットテクノロジー研究会 (和歌山市)(2023.9.26)
低・中真空の産業応用	<u>寛 芳治</u>	日本表面真空学会 第15回役に立つ真空技術入門講座 (大阪市)(2023.9.29)
IoT 自立電源 磁界振動発電	<u>村上修一</u> 、 <u>山根秀勝</u> 、他	電気学会 センサ・マイクロマシン部門 第40回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム (熊本市)(2023.11.6)
大阪産業技術研究所における分光エリプソメーターの利用状況	<u>佐藤和郎</u> 、 <u>金岡祐介</u> 、 <u>寛 芳治</u>	産業技術連携推進会議 情報通信・エレクトロニクス部会 第16回電子技術分科会、第21回実装・信頼性技術研究会及び第21回高機能材料・デバイス研究会 (うるま市)(2023.11.9)
マイクロマシン MEMS の基礎と微細加工技術および電子デバイス開発と製品化への応用	<u>村上修一</u>	日本テクノセンター オンラインセミナー (オンライン発表)(2023.11.14)
圧電体とMEMS	<u>村上修一</u>	産業技術連携推進会議製造プロセス部会 (長野市)(2023.11.21)
センサが拓く未来社会 -センサとその周辺技術-	<u>村上修一</u>	電気学会、電子情報通信学会、映像情報メディア学会 学生のための講演会 (大東市)(2023.11.28)
ROS を活用したシステム構築技術	<u>赤井亮太</u>	大阪公立大学海洋科学技術センター 第93回オープン・ラボラトリー (大阪市)(2023.12.18)
人工知能入門とドメイン汎化	<u>喜多俊輔</u>	日本電機工業会 大阪支部セミナー (大阪市)(2023.12.19)
ROS(Robot Operating System)を活用したロボットシステム開発	<u>赤井亮太</u>	TMC 技術研修会 (オンライン発表)(2024.1.24)
数理による最適設計:トポロジー最適化の原理と応用	<u>宮島 健</u>	お茶の水女子大学 人間文化創成科学研究科理学専攻情報科学コース 講義「理学総論」 (オンライン発表)(2024.1.24)
構造物内部の音源位置推定手法に関する研究	<u>喜多俊輔</u> 、他	関西大学 第28回先端科学技術シンポジウム (吹田市)(2024.1.25)
Society5.0 社会に向けて注目される環境発電技術 -基礎から開発動向まで-	<u>村上修一</u>	大阪産業創造館 テクニカルセミナー (大阪市)(2024.1.30)
電線近くで発電する磁界振動発電	<u>山根秀勝</u> 、 <u>村上修一</u> 、他	MEMS センシング&ネットワークシステム展2024 (東京都)(2024.1.31)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
電線近くで発電する磁界振動発電 -Society5.0 実現に向けて注目される環境発電技術-	<u>村上修一</u>	MEMS センシング&ネットワークシステム展 2024 シーズ&ニーズセミナー (東京都) (2024. 2. 1)
プラズモン-分子複合系の統合的理論手法の構築と先端的 PiFM の理論研究	<u>山根秀勝</u>	プラズモニック化学研究会 第 4 回次世代プラズモニック化学への挑戦 (オンライン発表) (2024. 3.14)

【製品信頼性研究部】(11 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
大阪技術研における Beyond 5G に向けた材料合成技術の整備	<u>平井 学</u> 、伊藤盛通、 岩田晋弥、後藤佑太朗、 山東悠介、他	ORIST プロジェクト研究報告会 (大阪市) (2023. 7.10)
緩衝包装設計適正化のための製品衝撃強さ試験に関する研究	<u>堀口翔伍</u>	日本包装学会 第 32 回年次大会研究発表会 (オンライン発表) (2023. 7.20)
各種高速回折計算を支える 3 次元 FFT	<u>山東悠介</u>	日本光学会 第 23 回情報フォトニクス研究グループ研究会 (大阪市) (2023. 9.27)
輸送中の荷台振動の加速度 PSD を簡易に取得する方法の提案	<u>堀口翔伍</u>	JPI WEB フォーラム (オンライン発表) (2023.10.19)
「気候測定ライントレースロボット」からのノイズとその EMC 設計対策について	<u>白木啓文</u> 、 <u>蔭川慎之介</u>	電子情報通信学会 環境電磁工学研究専門委員会 第 35 回電気・電子機器の EMC ワーク ショップ 2023(湯沢 WS) (東京都) (2023.11. 9)
電磁波の吸収・遮蔽・透過制御材料の試作事例	<u>伊藤盛通</u>	第 29 回 EMC 環境フォーラム (東京都) (2023.11.24)
雷サージ試験機からのバックサージ測定と対策検討	<u>伊藤盛通</u>	産業技術連携推進会議近畿地域部会 情報・電子分科会 研究交流会 (奈良市) (2023.12. 1)
5G・EMC 対策に役立つ電波伝搬のシミュレーション -電磁波制御素子の設計事例-	<u>伊藤盛通</u>	MOBIO-Café (東大阪市) (2023.12. 8)
第一原理計算によるダイヤモンドの不純物置換の効果	<u>後藤佑太朗</u>	ORIST プロジェクト研究報告会 (大阪市) (2024. 3. 1)
マルチアンビル型高圧合成装置による単結晶ダイヤモンドの作製	<u>平井 学</u> 、伊藤盛通、 岩田晋弥、後藤佑太朗、 山東悠介、他	ORIST プロジェクト研究報告会 (大阪市) (2024. 3. 1)
印刷とめっきで作製する電磁ノイズフィルタ	<u>伊藤盛通</u>	表面処理加工技術展 2024 (大阪市) (2024. 3. 8)

【応用材料化学研究部】(5 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
X 線回折測定による高 Cr 鋳鉄に含まれる炭化物の同定	<u>園村浩介</u>	日本鋳造工学会 第 181 回全国講演大会 (東大阪市) (2023. 5.21)
生分解性プラスチックの基礎から開発動向まで	<u>増井昭彦</u>	大阪産業創造館 テクニカルセミナー (大阪市) (2023. 9.12)
過硝酸殺菌技術 -プラズマから生まれた新しい殺菌剤-	<u>井川 聡</u>	ORIST 技術セミナー (大阪市) (2023.11.16)
X 線を利用した膜厚・膜密度の非破壊評価	<u>岡崎湧一</u>	表面処理加工技術展 2024 (大阪市) (2024. 3. 8)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
ドライプロセスによる新しい表面処理技術、新しい表面処理技術を用いた応用例、黒鉛粒子のセラミックスコーティング	園村浩介	表面処理加工技術展 2024 (大阪市) (2024. 3. 8)

【高分子機能材料研究部】(34件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
ゴムの力学物性および評価	堀口結以	関西ゴム技術研修所 見学会 (和泉市) (2023. 4. 7)
熱可塑性樹脂の基礎	二谷真司	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2023. 4.21)
熱硬化性樹脂の基礎	田中 剛	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2023. 4.21)
高分子材料の分析	井上陽太郎	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2023. 4.21)
接着の基礎	舘 秀樹	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2023. 4.21)
ジオシンセティックス-繊維・高分子系土木資材-	西村正樹	日本繊維機械学会 不織布研究会 第 88 回研究例会 (大阪市) (2023. 5.17)
“公設試”職員として研究する -産業と技術と科学のはざままで-	西村正樹	京都大学化学研究所 化研キャリア教育セミナー (宇治市) (2023. 5.26)
固体高分子の高速引張り試験	西村正樹	日本ゴム協会 エラストマーの補強研究分科会講演会 (オンライン発表) (2023. 6.20)
熱可塑性樹脂の基礎	二谷真司	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2023. 7. 7)
熱硬化性樹脂の基礎	田中 剛	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2023. 7. 7)
高分子材料の分析	中橋明子	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2023. 7. 7)
接着の基礎	舘 秀樹	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2023. 7. 7)
「にょいの官能評価を機器分析で代替する方法」の検討	喜多幸司、山下怜子、坂井比奈子、他	ORIST プロジェクト研究報告会 (大阪市) (2023. 7.11)
サンプリングバッグを用いる消臭・脱臭製品の性能評価方法、小型ステンレスチャンバーを用いる消臭・脱臭・芳香製品の性能評価方法、大型ステンレスチャンバーを用いる消臭・脱臭製品の性能評価方法、バッグおよびチャンバーを用いる特殊な性能評価方法、災害用簡易トイレセット(凝固剤&処理袋)の性能評価方法	山下怜子、坂井比奈子	香りの技術・原料展 2023 (大阪市) (2023. 7.14)
外部刺激に応答して解体性を発現する粘・接着技術の開発	舘 秀樹、他	産業技術総合研究所 接着・接合技術コンソーシアム 第 3 回資源循環ワーキンググループ (オンライン発表) (2023.10.19)
和泉センター繊維関連部門のご紹介	西村正樹	京都工芸繊維大学繊維科学センターとの意見交換 (和泉市) (2023.10.31)
易解体性材料	舘 秀樹	日本接着学会 入門講座 C (東京都) (2023.11. 7)
にょいの分析方法と、消臭・防臭・芳香性能評価方法	喜多幸司	ORIST 技術セミナー (大阪市) (2023.11.16)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
生活環境材料関連のトピックス紹介	<u>西村正樹</u>	産業技術連携推進会議ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 近畿地域繊維担当者会議 講演会 (和歌山市) (2023.11.28)
ラマン分光分析の基礎と実習	<u>田中 剛</u>	ORIST レディメード研修 (和泉市) (2023.11.29)
繊維生地を介した空気・水の移動特性	<u>西村正樹</u> 、堀口結以、 <u>宮崎逸代</u>	ORIST レディメード研修 (和泉市) (2023.12.20)
においと色のはなし	<u>山下怜子</u>	堺市産業振興センター 産業技術セミナー (堺市) (2023.12.21)
リサイクルに利用可能な分解や剥離機能を有する粘・接着剤の開発	<u>舘 秀樹</u>	日本接着学会中部支部 接着マスターコース (名古屋市) (2024. 1.26)
吸着および触媒の性能評価と事例紹介	<u>前田和紀</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2024. 2. 8)
吸着および触媒の基礎	<u>道志 智</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2024. 2. 8)
脱臭・消臭の性能評価と事例紹介	<u>山下怜子</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2024. 2. 8)
脱臭・消臭の基礎	<u>喜多幸司</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2024. 2. 8)
含水試料の表面・形態観察	<u>青戸義希</u>	ORIST レディメード研修 (和泉市) (2024. 2.21)
においに関する基礎知識と消臭・脱臭・防臭・芳香製品の性能評価	<u>喜多幸司</u>	MOBIO-Café (東大阪市) (2024. 2.22)
初心者のための Python データ解析・機械学習ハンズオン	<u>永廣卓哉</u>	ORIST レディメード研修 (和泉市) (2024. 2.28)
においの官能評価を機器分析で代替する方法の検討	<u>喜多幸司</u> 、 <u>山下怜子</u> 、 <u>坂井比奈子</u> 、他	ORIST プロジェクト研究報告会 (大阪市) (2024. 3. 1)
においの測定方法と消臭性能試験方法	<u>喜多幸司</u> 、 <u>山下怜子</u> 、 <u>坂井比奈子</u>	ORIST レディメード研修 (和泉市) (2024. 3. 6)
タオル製品に関する基礎技術-試験法実習- -タオルの番手の求め方-	<u>陰地威史</u>	大阪タオル振興協議会 新入社員向けセミナー (泉佐野市) (2024. 3.27)
試験法実習-染色堅ろう度試験-	<u>宮崎逸代</u>	大阪タオル振興協議会 新入社員向けセミナー (泉佐野市) (2024. 3.27)

【技術サポートセンター】(5件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
高等めっき講座で学ぶ第一歩 -めっきの基礎-	<u>中出卓男</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2023. 4. 6)
装飾用クロムめっき	<u>中出卓男</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2023. 6. 8)
『表面処理技術』-めっきの基礎 1-	<u>中出卓男</u>	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2023.11.13)
『表面処理技術』-めっきの基礎 2-	<u>中出卓男</u>	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2023.11.27)
『表面処理技術』 -湿式めっき以外の表面処理、腐食の基礎-	<u>中出卓男</u>	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2023.12. 4)

【企画部-統合型研究開発チーム】(2件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
大阪技術研の MEMS 技術支援	<u>宇野真由美</u> 、村上修一、山根秀勝	第 5 回使えるセンサ技術展 2023 (大阪市) (2023. 7.19)
諸撚糸構造を用いた繊維センサと人体動作検知への応用	<u>宇野真由美</u>	第 63 回先端繊維素材研究委員会 公開ミニシンポジウム (宇治市) (2024. 1.19)

【企画部】(2件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
(地独)大阪産業技術研究所 薄膜・電子デバイス作製支援機器の紹介	<u>松永 崇</u> 、 <u>寛 芳治</u> 、 <u>山田義春</u>	VACUUM2023 真空展 (東京都) (2023.11.29)
知ってるようで実は知らない「大阪産業技術研究所」 -「スタートアップの事業加速」に活用しよう-	<u>松永 崇</u>	第 63 回先端繊維素材研究委員会 公開ミニシンポジウム (大阪市) (2024. 2.28)

【業務推進部】(2件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
セラミックスの製造プロセスと大阪技術研和泉センターでの研究事例	<u>垣辻 篤</u>	大阪技術開発協会の令和 5 年度定時総会および講演会 (大阪市) (2023. 7.18)
金属間化合物とセラミックス	<u>垣辻 篤</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2024. 2.13)

【顧客サービス部】(2件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
品質管理に役立つ分析技術	<u>日置亜也子</u>	堺市産業振興センター 産業技術セミナー (堺市) (2023.10.17)
タオルの基礎知識	<u>宮崎克彦</u>	大阪タオル振興協議会 新入社員向けセミナー (泉佐野市) (2024. 3.27)

【有機材料研究部】(7件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
ポリロタキサンを用いた熱硬化性樹脂の高機能化	<u>大塚恵子</u>	エポキシ樹脂技術協会 第 46 回公開技術講座 (東京都) (2023. 8. 3)
特殊な骨格構造の導入によるネットワークポリマーの機能付与	<u>米川盛生</u>	日本接着学会 粘着研究会 第 190 回例会 (大阪市) (2023. 9.22)
有機分析の種類と概要	<u>高尾優子</u>	大阪工研協会 初心者のための有機分析実習セミナー (大阪市) (2023. 12. 7)
フェノール樹脂の高機能化とバイオマス利用による脱炭素への寄与	<u>木村 肇</u>	京都工業会 ケミカル講座 (大阪市) (2024. 2. 8)
フラーレン誘導体合成における光電子移動過程の利用に関する研究	<u>隅野修平</u>	第 48 回分析展と講演・技術発表会 (大阪市) (2024. 2.22)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
環状オリゴマー構造を有するフェノール樹脂硬化物の性質	<u>米川盛生</u>	第 275 回プラスチック技術講演会 (大阪市) (2024. 2.27)
有機材料開発における計算機シミュレーションの活用	<u>松元 深</u>	ファインケミカルズ研究会 第 124 回例会 (大阪市) (2024. 2.29)

【生物・生活材料研究部】(18 件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
皮膚細菌叢を制御する脂質	<u>吉井未貴</u> 、 <u>永尾寿浩</u>	化粧品製造技術マッチングフェア 2023 (大阪市) (2023. 4.21)
様々な液体をゲル化する界面活性剤型低分子ゲル化剤・増粘剤	<u>懸橋理枝</u> 、 <u>東海直治</u>	化粧品製造技術マッチングフェア 2023 (大阪市) (2023. 4.21)
製品開発のための食品関連材料の分析・評価	<u>永尾寿浩</u>	ifia JAPAN2023 (東京都) (2023. 5.17)
新しいオリゴ糖、酸性オリゴ糖の生産技術と実用化事例	<u>桐生高明</u> 、 <u>龍岡博亮</u>	ifia JAPAN2023 (東京都) (2023. 5.18)
油脂と酵素と微生物	<u>永尾寿浩</u>	日本油化学会 フレッシュマンセミナー (オンライン開催) (2023. 6. 5)
低吸着樹脂の製品開発と材料表面の付着性評価	<u>山内朝夫</u>	技術情報協会 材料表面への細胞・タンパク質の付着性制御、低吸着コーティング、その設計と評価 (オンライン開催) (2023. 7.18)
ホスト-ゲスト相互作用を基盤とする刺激応答性ソフトマテリアルの創製	<u>川野真太郎</u>	日本接着学会 西部支部 令和 5 年度第 1 回西部支部講演会 (オンライン開催) (2023. 7.27)
大阪産業技術研究所の企業支援業務紹介	<u>渡辺 嘉</u>	生命機能化学キャリアデザイン (堺市) (2023. 7.31)
皮膚細菌叢を制御する脂質の微生物生産	<u>永尾寿浩</u> 、 <u>田中重光</u> 、 <u>吉井未貴</u>	国際発酵・醸造食品産業展 (東京都) (2023. 8. 2)
公設試による発酵・食品開発の最前線 大阪産業技術研究所における微生物の研究	<u>永尾寿浩</u>	国際発酵・醸造食品産業展 (東京都) (2023. 8. 4)
皮膚細菌叢を制御する脂肪酸の開発	<u>永尾寿浩</u>	第 67 回日本ブドウ球菌研究会 (仙台市) (2023. 9.15)
博士課程の過ごし方と公設試の仕事	<u>中川 充</u>	東京理科大学 工業化学キャリア形成論 (東京都) (2023.10. 4)
可溶化の基礎	<u>懸橋理枝</u>	日本油化学会 フレッシュマンセミナー (オンライン開催) (2023.10.16)
バイオフィルムに対する洗浄評価と阻害因子の探索	<u>田中重光</u>	電気鍍金研究会 (大阪市) (2023.10.25)
界面活性剤の分子集合機構を応用した低分子ゲル化剤	<u>東海直治</u>	オイルゲル化剤の構造、種類、物性制御、新しい応用 (東京都) (2023.12.25)
キノン架橋を利用したヘアケア製品	<u>山内朝夫</u>	化粧品開発展 (東京都) (2024. 1.17)
樹脂材料の表面付着性の評価	<u>山内朝夫</u>	技術情報協会 バイオ粒子における各種・評価法とその進め方、応用 (オンライン開催) (2024. 1.26)
ホスト-ゲスト機能を基盤とする刺激応答性ソフトマテリアルの集合構造・物性制御	<u>川野真太郎</u>	日本油化学会 関西支部 油化学関連シンポジウム (大阪市) (2024. 1.26)

【電子材料研究部】(17件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
次世代プリント配線板製造を見据えたフッ素系樹脂への直接接着・めっき技術	<u>小林靖之</u>	電子機器トータルソリューション展 2023 (東京都) (2023. 6. 1)
水溶液電解析出法による形態制御した酸化物薄膜形成と物性	<u>品川 勉</u>	電気化学会 電解科学技術委員会 第23回研究懇談会 (芦屋市) (2023. 6. 9)
高速通信用途を目指して高度化するウェット配線技術	<u>柏木行康</u> 、 <u>渡辺 充</u>	COMNEXT 第1回次世代通信テクノロジー国際展 (東京都) (2023. 6. 28)
感光性めっきプライマーインクを用いた微細加工	<u>柏木行康</u> 、 <u>村上修一</u> 、他	使えるセンサ技術展 2023 (大阪市) (2023. 7.19)
次世代フッ素樹脂基板のためのプラズマ表面改質と銅箔との直接接着・めっき技術	<u>小林靖之</u> 、 <u>池田慎吾</u>	日本接着学会 粘着研究会 第189回例会 (オンライン開催) (2023. 7.21)
化成処理	<u>小林靖之</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2023. 7.26)
樹脂の表面改質と直接めっき	<u>池田慎吾</u> 、 <u>小林靖之</u> 、 <u>中谷真大</u>	表面技術協会めっき部会 (オンライン開催) (2023. 7.26)
プラズマ表面改質によるフッ素樹脂の直接接着・めっき技術	<u>小林靖之</u> 、 <u>池田慎吾</u>	電子情報通信学会 電子部品・材料研究会 (オンライン開催) (2023. 7.31)
引張試験機を利用しためっき接着力測定の信頼性、妥当性の調査	<u>小林靖之</u> 、 <u>池田慎吾</u>	電波遮断金属薄膜応用部品－密着力測定に関する国際標準化調査 令和5年度第1回委員会 (オンライン開催) (2023. 9.26)
樹脂の表面改質とめっき	<u>池田慎吾</u> 、 <u>小林靖之</u> 、 <u>中谷真大</u>	表面技術協会 秋季セミナー (オンライン開催) (2023.10.23)
覚えておきたい防食めっき技術	<u>小林靖之</u>	大阪府鍍金工業組合 めっき技術短期講習会 (大阪市) (2023.11.14)
単結晶 X 線構造解析による開発支援	<u>柏木行康</u> 、 <u>中村優志</u> 、 <u>中尾秀一</u>	SAMPE Japan 先端材料技術展 2023 (東京都) (2023.11.29)
全固体電池の実用化に向けた取り組みと要素技術開発	<u>高橋雅也</u>	関西広域連合 カーボンニュートラル研究成果事業化促進フォーラム (オンライン開催) (2023.12. 4)
めっき皮膜の固体機器分析	<u>小林靖之</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2024. 1.18)
高周波対応材料の開発・評価	<u>中村優志</u> 、 <u>渡瀬星児</u>	高分子学会 関西支部 第7回 NEXT 高分子(関西)交流会 (京都市) (2024. 1.26)
次世代プリント基板製造プロセスへの応用を目指したプラズマ表面改質技術	<u>池田慎吾</u> 、 <u>小林靖之</u> 、 <u>中谷真大</u>	日本機械学会 RC294 研究分科会 (オンライン開催) (2024. 1.30)
Electroless Reduction in Helical Silica Nanocomposites for Synthesis of Chiral Nanostructures of Noble Metals	<u>中谷真大</u> 、他	Kyoto University-University of Bordeaux Strategic Partnership Symposium 2024 (フランス) (2024. 3. 5)

【物質・材料研究部】(23件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
プラスチックの概説	<u>平野 寛</u>	関西ゴム技術研修所 (東大阪市) (2023. 4.20)
プラスチックの成形加工	<u>平野 寛</u>	関西ゴム技術研修所 (大阪市) (2023. 4.22)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
高分子の分子量測定 GPC/APC と測定事例	<u>門多丈治</u>	プラスチック技術協会 プラスチック講座アドバンスドコース (大阪市) (2023. 5.12)
ポリスチレンの Physical aging における非晶構造の変化と耐熱性の関係	<u>埜 幸作</u>	プラスチック成形加工学会 関西支部 2023 年度総会・講演会 (大阪市) (2023. 5.31)
射出成形技術基礎講座	<u>山田浩二</u>	日本合成樹脂技術協会 プラスチック基礎セミナー (東京都) (2023. 5.31)
プラスチック初等講座	<u>平野 寛</u>	日本合成樹脂技術協会 プラスチック基礎セミナー (東京都) (2023. 6. 1)
ポリスチレンのフィジカルエージングにおける非晶構造の緩和と耐熱性の関係	<u>埜 幸作</u>	プラスチック技術協会 第 273 回プラスチック技術講演会 (大阪市) (2023. 7.28)
プラスチック材料(1 日目)	<u>平野 寛</u>	大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2023. 8.21)
プラスチック材料(2 日目)	<u>平野 寛</u>	大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2023. 8.23)
プラスチック材料(3 日目)	<u>平野 寛</u>	大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2023. 8.30)
新素材・先端材料-高分子複合材料を中心に-	<u>平野 寛</u>	大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2023. 9.20)
プラスチックの概論	<u>平野 寛</u>	第 72 回プラスチックがわかる基礎講座と 成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市) (2023.10. 3)
熱可塑性プラスチックの種類と性質 I 高分子のつくり方と構造	<u>門多丈治</u>	第 72 回プラスチックがわかる基礎講座と 成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市) (2023.10. 3)
熱可塑性プラスチックの種類と性質 II	<u>東 青史</u>	第 72 回プラスチックがわかる基礎講座と 成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市) (2023.10. 3)
熱可塑性プラスチックの成形	<u>山田浩二</u>	第 72 回プラスチックがわかる基礎講座と 成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市) (2023.10. 4)
プラスチックの分析	<u>平野 寛</u>	第 72 回プラスチックがわかる基礎講座と 成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市) (2023.10. 5)
プラスチックの試験法	<u>籠 恵太郎</u>	第 72 回プラスチックがわかる基礎講座と 成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市) (2023.10. 5)
射出成形技術基礎講座	<u>山田浩二</u>	日本合成樹脂技術協会 プラスチック基礎セミナー (東京都) (2023.10.20)
プラスチック初等講座	<u>平野 寛</u>	日本合成樹脂技術協会 プラスチック基礎セミナー (東京都) (2023.10.27)
h-BN 粒子の表面修飾や配向構造がその複 合エポキシ樹脂の熱伝導率へ及ぼす影響 -接触熱抵抗や接触確率、配向性の効果の考察-	<u>岡田哲周</u>	プラスチック技術協会 第 274 回プラスチック技術講演会 (大阪市) (2023.11.22)
カーボンナノチューブを用いた導電性樹脂	<u>籠 恵太郎、東 青史、 埜 幸作、桑城志帆、 武内 孝</u>	SAMPE Japan 先端材料技術展 2023 (東京都) (2023.11.29)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
サーマルマネジメント材料の開発	岡田哲周、高田皓一、 門多丈治、平野 寛	SAMPE Japan 先端材料技術展 2023 (東京都) (2023.11.30)
水素吸蔵合金の量産を可能にする摩擦攪拌技術	木元慶久、長岡 亨、 武内 孝、他	BATTERY JAPAN 二次電池展 (東京都) (2024. 2.29)

【環境技術研究部】(7件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
メタボローム解析による菌株のタイピング	大橋博之	第2回国際発酵・醸造食品産業展 (東京都) (2023. 8. 2)
Engineering of Escherichia coli chromosome to generate plasmid-free strains which are capable of producing valuable compounds	駒 大輔	第75回日本生物工学会大会 (名古屋市) (2023. 9. 4)
金属添加、多孔質化、表面構造制御による機能性炭素材料の開発	丸山 純	CPC 研究会 2023年度第4回CPC研究会 (オンライン開催) (2023. 9.11)
回転電極法の理論と触媒活性評価への応用	丸山 純	兵庫県立大学水素エネルギー共同研究センター 2023年度講習会 (姫路市) (2023. 9.15)
製品開発における抗菌・防かび試験法	森芳邦彦	カビ相談センター 第58回生活環境とカビ管理対策セミナー (大阪市) (2023.11. 2)
めっき試験法	野呂美智雄	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2023.11.16)
硬さ試験	野呂美智雄	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2023.11.30)

【企画部】(1件)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
浄水プロセスに用いられる活性炭について	福原知子	水質試験所集談会 (大阪市) (2023.10.30)

(E) 研究発表会 (24件)

産業技術支援フェア in KANSAI 2023 -ものづくり×「いのちをつなぐ」- (詳細は5章 p 70)
2023.10. 13~10.22 (オンライン開催) eパネル展示

【カーボンニュートラル】

番号	題目	主発表者
A08	電池材料・電解質の拡散性	高分子機能材料研究部 井上陽太郎
A10	再エネを主力電源化する安全な水素キャリア	物質・材料研究部 木元慶久
A14	耐衝撃性と耐熱性に優れた熱硬化性樹脂	有機材料研究部 大塚恵子
A20	緩衝包装の最適化を目指して	製品信頼性研究部 堀口翔伍

【バイオエコノミー】

番号	題目	主発表者
C05	冷凍食品の高付加価値化に向けた凍結評価法	生物・生活材料研究部 畠中芳郎
C07	微生物酵素の新しい用途展開	環境技術研究部 山中勇人

【健康・ウェルネス】

番号	題目	主発表者
D07	快適湿度を実現する湿度制御材料	環境技術研究部 長谷川貴洋

【ものづくり力向上】

番号	題目	主発表者
E03	軟鋼板の成形品強度とプレス成形性の両立	加工成形研究部 坪井瑞記
E04	ポリスチレンの耐熱性を飛躍的に向上	物質・材料研究部 埜 幸作
E07	熔融池内部での気泡発生過程を直接観察	加工成形研究部 田中慶吾
E08	わずか数秒で鋼の表面硬化処理を実現	金属材料研究部 平田智丈
E09	硬くて滑る樹脂材料の実現	金属材料研究部 小島淳平
E10	ナノ深さ特性を世界最高水準で評価します！	金属表面処理研究部 上田侑正
E11	金属の腐食・防食のお悩み解消します！	金属表面処理研究部 佐谷真那実
E12	新規ドライプロセスによる表面処理	応用材料化学研究部 園村浩介
E13	水溶液に浸けるだけでダイオード特性が向上	電子材料研究部 渡辺 充
E14	表面改質のゲーム・チェンジャー	電子材料研究部 池田慎吾
E17	フロー法による有機半導体材料の短時間合成	有機材料研究部 岩井利之
E21	電線近傍で発電する磁界振動発電	電子・機械システム研究部 村上修一
E22	薄型軽量な構造で電磁ノイズ対策を実現	製品信頼性研究部 伊藤盛通
E24	液体クロマトグラフ質量分析装置の活用	応用材料化学研究部 林 寛一
E25	糸状材料の耐衝撃性に切り込む！	高分子機能材料研究部 堀口結以
E28	一体部品で変位拡大機構を実現	電子・機械システム研究部 宮島 健
E31	界面活性剤で液体を増粘・ゲル化	生物・生活材料研究部 懸橋理枝

(9) 受賞等

優れた研究や実績に対して、17件の賞を受けた。

受賞日	受賞名	授与機関	受賞者	
2023. 6. 20	ベストオーサー賞	一般社団法人レーザ加工学会	加工成形研究部	山口拓人
2023. 6. 21	論文賞	一般社団法人 プラスチック成形加工学会	物質・材料研究部	埜 幸作 山田浩二 東 青史 籠 恵太郎
2023. 8. 8	溶接物理・技術奨励賞	一般社団法人溶接学会 溶接法研究委員会	加工成形研究部	田中慶吾 山口拓人 萩野秀樹
2023. 9. 4	日本包装学会 奨励賞	日本包装学会	製品信頼性研究部	堀口翔伍
2023. 9. 7	MES2022 ベストペーパー賞	一般社団法人 エレクトロニクス実装学会	電子材料研究部	柏木行康
2023. 9. 8	優秀発表賞	公益社団法人日本材料学会 複合材料部門委員会	物質・材料研究部	桑城志帆
2023. 10. 26	学術賞	合成樹脂工業協会	物質・材料研究部	門多丈治
2023. 10. 26	ベストポスター賞	合成樹脂工業協会	有機材料研究部	中尾秀一
2023. 11. 30	第66回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	金属表面処理 研究部	塚原秀和
2023. 11. 30	第66回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	金属表面処理 研究部	森 隆志
2023. 11. 30	第66回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	応用材料化学 研究部	陶山 剛
2023. 11. 30	第66回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	生物・生活材料 研究部	懸橋理枝
2023. 11. 30	第66回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	生物・生活材料 研究部	中川 充
2023. 12. 15	BCSJ AWARD	公益社団法人日本化学会 欧文誌編集委員会	物質・材料研究部	平野 寛
2024. 3. 5	優秀ポスター賞	公益社団法人高分子学会 精密ネットワークポリマー研究会	有機材料研究部	下川路朋紘
2024. 3. 14	若手奨励賞	プラズモニク化学研究会	電子・機械システム 研究部	山根秀勝
2024. 3. 18	優秀ポスター賞	一般社団法人レーザ加工学会	加工成形研究部	田中慶吾

4. 技術支援業務

大阪技術研では、企業の技術課題を解決するために、研究業務等で得た成果・ノウハウをもとに技術相談、依頼試験、簡易受託研究・受託研究、装置使用等による技術支援を行った。また、開放研究室・創業支援研究室制度を設け、企業の研究開発を支援した。

(1) 技術相談

企業の技術開発や生産性向上を積極的に支援するため、企業から持ち込まれる技術課題に最適な専門家を選定し、迅速・的確な課題解決を図っている。電話・メール・オンラインによる相談も受け付けている。令和5年度の実績は、次のとおりである。

担当部	来所相談		電話(件)	メール(件)	オンライン(件)
	府内(件)	他府県(件)			
役員、企画監、管理監、マネージャー	6	3	77	128	2
加工成形研究部	795	311	1,702	2,537	55
金属材料研究部	917	273	1,520	1,957	62
金属表面処理研究部	882	157	1,985	2,775	49
電子・機械システム研究部	310	309	760	1,448	59
製品信頼性研究部	1,345	705	2,505	1,389	23
応用材料化学研究部	482	187	2,021	3,819	17
高分子機能材料研究部	1,209	363	2,762	5,853	72
技術サポートセンター	1,221	263	2,452	1,389	1
企画部-統合型研究開発チーム	50	4	237	258	33
和泉センター企画部、業務推進部、顧客サービス部	103	12	1,921	251	1
有機材料研究部	425	307	954	2,396	168
生物・生活材料研究部	667	409	889	3,035	43
電子材料研究部	939	555	546	2,519	203
物質・材料研究部	1,315	671	1,288	2,170	18
環境技術研究部	481	237	632	2,336	54
森之宮センター企画部、総務部	182	10	0	3	0
小計	11,329	4,776	22,251	34,263	860
合計	73,479				

(2) 現地相談等

企業からの要請に基づき、研究員が生産現場等に出向いて技術指導を行う現地相談、所外で行う一般相談のほか、企業の課題を研究員につなぐ企業訪問を実施した。令和5年度の実績は、次のとおりである。

担当部	件	担当部	件
加工成形研究部	17	有機材料研究部	77
金属材料研究部	1	生物・生活材料研究部	0
金属表面処理研究部	3	電子材料研究部	4
電子・機械システム研究部	7	物質・材料研究部	0
製品信頼性研究部	5	環境技術研究部	1
応用材料化学研究部	14	森之宮センター企画部、総務部	0
高分子機能材料研究部	27		
技術サポートセンター	3		
顧客サービス部	1		
合計		160	

(3) 依頼試験

企業からの依頼により、材料、部品などの各種試験、分析、測定等を行うほか、特殊加工にも応じた。令和5年度の実績は、次のとおりである。

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
加工成形研究部	113	26	139
金属材料研究部	606	127	733
金属表面処理研究部	526	158	684
電子・機械システム研究部	125	223	348
製品信頼性研究部	37	87	124
応用材料化学研究部	163	71	234
高分子機能材料研究部	315	177	492
技術サポートセンター	472	186	658
顧客サービス部	10	2	12
有機材料研究部	716	304	1,020
生物・生活材料研究部	283	389	672
電子材料研究部	1,314	1,084	2,398
物質・材料研究部	2,391	1,055	3,446
環境技術研究部	1,485	304	1,789
合計	8,556	4,193	12,749

(4) 簡易受託研究・受託研究

通常の依頼試験では対応できない場合などに、簡易受託研究または受託研究制度により対応し、企業の技術課題解決を支援した。令和5年度の実績は、次のとおりである。

【簡易受託研究】

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
加工成形研究部	16	26	42
金属材料研究部	43	12	55
金属表面処理研究部	11	20	31
電子・機械システム研究部	7	6	13
製品信頼性研究部	10	4	14
応用材料化学研究部	38	30	68
高分子機能材料研究部	30	52	82
技術サポートセンター	0	0	0
統合型研究開発チーム	0	5	5
合計	155	155	310

【受託研究】

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)	内、受託研究員を受入れた 件数及び人数	
				件	人
有機材料研究部	35	51	86	19	24
生物・生活材料研究部	53	53	106	44	50
電子材料研究部	78	130	208	118	131
物質・材料研究部	79	50	129	44	57
環境技術研究部	49	59	108	21	28
合計	294	343	637	246	290

(5) 装置使用

大阪技術研が保有する機器・測定装置の内、使用方法が非常に複雑な一部の装置を除き、企業に使用していただいている。令和5年度の実績は、次のとおりである。

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
加工成形研究部	477	213	690
金属材料研究部	523	260	783
金属表面処理研究部	123	54	177
電子・機械システム研究部	208	224	432
製品信頼性研究部	2,945	1,232	4,177
応用材料化学研究部	219	116	335
高分子機能材料研究部	813	251	1,064
技術サポートセンター	580	130	710
顧客サービス部	4	0	4
有機材料研究部	167	65	232
生物・生活材料研究部	164	86	250
電子材料研究部	118	88	206
物質・材料研究部	335	222	557
環境技術研究部	287	60	347
合計	6,963	3,001	9,964

(6) 施設使用

研修施設等を企業に使用していただいている。令和5年度の実績は、次のとおりである。

和泉センター	件	森之宮センター	件
ORIST ホール(定員 250 名)	1	大講堂(定員 120 名)	24
研修室 1~2(定員各 90 名)	14	小講堂(定員 72 名)	9
研修室 3~4(定員各 48 名)	6	会議室(定員 20 名)	6
研修室 5(定員 24 名)	2		
談話室 1~2(定員各 34 名)	0		
大型実験室(展示室)	2		
合計		64	

(7) 開放研究室・創業支援研究室

研究所の諸機能を利用して、研究開発を目指す創業者や新製品開発を目指す研究開発型中小企業を対象とした支援を行っている。また、連携協定に基づいた研究開発や企業支援の拠点として活用している。

和泉センター	使用企業数	森之宮センター	使用企業数
開放研究室 F-103、F-201～F-206、 F-301～F-305	8	開放研究室 第2～第4	3
共同研究室 F-104～F-105、F-306	3	創業支援研究室 第1～第6	6
合計	20		

(8) 技術評価

府内中小企業の振興・育成のために、大阪府商工労働部等が実施する優秀企業や優秀技術並びに優秀技術者等の顕彰事業において、主に技術面での評価を行っている。令和5年度は、以下の顕彰事業に協力した。

評価事業	件
文部科学大臣表彰(創意工夫功労者賞)	14
大阪府発明功績者表彰	5
大阪府新技術開発功労者表彰	3
大阪府技術改善功労者表彰	14
合計	36

5. 成果普及業務

大阪技術研で得られた研究成果や技術ノウハウの積極的な普及・技術移転を図るため、研究発表会、セミナーおよび講習会を開催し技術普及に努めた。また、テクノレポート、企業支援成果事例集およびテクニカルシートの発刊、展示会への出展等による情報発信を行った。さらには、オーダーメイド研修、レディメイド研修および研修生の受入れ等による人材育成を行った。

(1) 研究発表会

産業技術支援フェア in KANSAI 2023 —ものづくり×「いのちをつなぐ」—

様々な企業の方に、関西圏の公的研究機関のネットワークを知っていただく機会として、産総研、大阪技術研をはじめとする関西圏の公設試が一堂に会する研究発表・講演会を開催した。

環境、エネルギー、くらしに関わるものづくりにおいて、技術支援の視点から、「持続可能な開発目標-SDGs-」に示されている様々な社会課題の解決に展開できる技術について、参加者と共に考える場とした。

開催日：2023年10月13日

会場：大阪産業創造館（大阪府中央区本町1-4-5）

<講演会> 会場から Web によるライブ配信も併せて実施

題目	所属機関	講演者
真の強みを生かしてチャレンジ! ものづくり力向上	株式会社小出宗昭事務所	小出宗昭 氏

<ミニシンポジウム> ファシリテーター グッドニュース情報発信塾 大谷邦郎 氏

題目	所属機関	講演者
カーボンニュートラル&ニューモビリティ(電池) 「全固体電池の試作装置開発」	(地独)大阪産業技術研究所	山本真理 氏
	株式会社タカトリ	今井孝則 氏
バイオエコノミー(海洋生分解性プラスチック)	(国研)産業技術総合研究所	中山敦好 氏
	株式会社プラステコ	林 龍太郎 氏

<パネル展示> Webによるeパネル展示も併せて実施（eパネル展示期間：2023年10月13日～10月22日）

カーボンニュートラル21件、ニューモビリティ3件、バイオエコノミー7件、健康・エコノミー7件、ものづくり力向上32件、連携・機関紹介17件 合計87件 内、大阪技術研の展示25件 研究パネルは3章 P62に記載

出展機関：(国研) 産業技術総合研究所、(地独) 大阪産業技術研究所、福井県工業技術センター、滋賀県工業技術総合センター、滋賀県東北部工業技術センター、京都府中小企業技術センター、(地独) 京都市産業技術研究所、兵庫県立工業技術センター、奈良県産業振興総合センター、和歌山県工業技術センター、(地独) 鳥取県産業技術センター、徳島県立工業技術センター

主催：(国研) 産業技術総合研究所、(地独) 大阪産業技術研究所、関西広域連合、(公財) 大阪産業局、(公社) 関西経済連合会、大阪商工会議所、(一社) 関西経済同友会

協力：関西・共創の森 (METI、INPIT、AIST、NITE、NEDO、JETRO、SMRJ、JST)

後援：経済産業省 近畿経済産業局、(国研) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 関西支部、(国研) 科学技術振興機構、(独法) 製品評価技術基盤機構、(公財) 新産業創造研究機構、(独法) 中小企業基盤整備機構 近畿本部、(独法) 工業所有権情報・研修館 近畿統括本部、(独法) 日本貿易振興機構 大阪本部、(一財) 日本規格協会、(公財) 関西文化学術研究都市推進機構、(一財) 大阪科学技術センター、関西SDGsプラットフォーム、(公財) 2025年日本国際博覧会協会、関西イノベーションイニシアティブ、(株) りそな銀行、(株) 池田泉州銀行、大阪信用金庫

(2) セミナー等

大阪技術研で行われている各種事業を通じて得られる技術情報や、蓄積された基礎技術、ノウハウなどをセミナー等の開催により成果普及を行った。令和5年度は、開催件数34件、参加者数は1,914名であった。

開催日	セミナー等の名称	開催場所	参加者数 (名)	共催・連携・ 協力機関
2023. 4.21	【ORIST 技術セミナー】 わかりやすい高分子材料	和泉センター +オンライン開催	91	—
2023. 6. 9	【プロジェクト研究報告会】 金属積層造形(AM)技術の高度化	森之宮センター	56	—
2023. 6.19	【産創館テクニカルセミナー】 射出成形における不良現象-ウェルドラインの構造 と物性、およびその利活用-	大阪産業創造館	50	大阪産業創造館
2023. 6.30	【ORIST 技術セミナー】 ICP 質量分析法の基礎知識	和泉センター	9	—
2023. 7. 7	【ORIST 技術セミナー】 わかりやすい高分子材料	和泉センター	26	—
2023. 7.10	【プロジェクト研究報告会】 Beyond 5G にむけたダイヤモンド技術	森之宮センター	27	—
2023. 7.11	【プロジェクト研究報告会】 新しいにおい産業を創成する技術開発	森之宮センター	71	—
2023. 7.18	【サイバーセキュリティセミナー】 バイオ産業の DX 化へ向けた取り組みとそのセキュ リティ対策について	京都市産業技術 研究所	38	京都市産業技術研究所 (株)産学連携研究所
2023. 7.24	【ORIST 技術セミナー・ビジネスマッチングプログ 第 53 回勉強会】 中小企業がブログで成功をつかむ方法 -BMB15 年の実績が伝える成功の法則-	クリエイション・コア 東大阪 +オンライン開催	28	ものづくりビジネス センター大阪
2023. 8.29	【ORIST 技術セミナー】 EMC 対策セミナー	オンライン開催	59	—
2023. 9. 1	【JKA 人材育成等補助事業基礎講習会】 金属 AM が拓く次世代ものづくり -金属 AM 技術の基礎と応用-	マイドームおおさか	73	—
2023. 9. 5	【ORIST 技術セミナー MOBIO-Café】 半導体微細加工と MEMS 技術 IoT 社会到来に より生まれるビジネスチャンス -需要が多様化する電子機器-	クリエイション・コア 東大阪 +オンライン開催	27	ものづくりビジネス センター大阪
2023. 9.12	【産創館テクニカルセミナー】 海洋プラスチックごみ対策として注目される生分解 性プラスチック	大阪産業創造館	53	大阪産業創造館
2023.10.12	【ORIST 技術セミナー MOBIO-Café】 ミクロの世界を解く-SEM を利用した分析機器の基 本と EPMA のリモート装置使用-	クリエイション・コア 東大阪	4	ものづくりビジネス センター大阪
2023.10.13	【産業技術支援フェア in KANASAI 2023】 -ものづくり×「いのちをつなぐ」-	大阪産業創造館 +オンライン開催	367	産業技術総合研究所 関西広域連合 大阪産業局 関西経済連合会 大阪商工会議所 関西経済同友会
2023.10.17	【ORIST 技術セミナー・ビジネスマッチングプログ 第 54 回勉強会】 BMB 利用説明会	クリエイション・コア 東大阪	8	ものづくりビジネス センター大阪
2023.10.20	【ORIST 技術セミナー MOBIO-Café】 食品物性と微細構造の関わり -加熱調理、冷凍などによる構造変化と物性-	クリエイション・コア 東大阪 +オンライン開催	10	ものづくりビジネス センター大阪

開催日	セミナー等の名称	開催場所	参加者数 (名)	共催・連携・ 協力機関
2023.10.31	【第1回おおさかグリーンTECH】 ACCESS ORIST! -製造業よ、研究所を使いこなせ！- プラスチック技術編	大阪産業創造館	115	大阪産業創造館
2023.11.10	【ORIST 技術セミナー】 音空間の快適化・騒音環境の改善に向けた音響材料の開発	和泉センター	11	—
2023.11.10	【京都・関西バイオ産業 DX 推進コンソーシアム】 関西バイオものづくり DX セミナー	梅田スカイビル タワーウエスト 22階 A 会議室 +オンライン開催	147	京都市産業技術研究所 (株)産学連携研究所
2023.11.16	【ORIST 技術セミナー】 健康で豊かな生活を実現するバイオテクノロジー 関連技術-SDGs の目標達成とポストコロナ禍への 寄与-	大阪産業創造館	56	大阪産業創造館
2023.12. 4 ～12. 5 12. 7 ～12. 8	【JKA 人材育成等補助事業 金属 3D 造形トレーニングセミナー】 造形技術コース	和泉センター	8	—
2023.12. 5	【月例研究会 Chat-GPT 入門セミナー】 Chat-GPT のビジネス活用	和泉センター	102	大阪府技術協会
2023.12. 8	【ORIST 技術セミナー MOBIO-Café】 5G・EMC 対策に役立つ電波伝搬のシミュレーション -電磁波制御素子の設計事例-	クリエイション・コア 東大阪 +オンライン開催	14	ものづくりビジネス センター大阪
2023.12.13 2024. 1.16 1.23 2. 6 2. 9 2.13	【2023(令和5)年度 皮革業界総合研修】 <後期コース>	マイドームおおさか 大阪府咲州庁舎 他 +オンライン開催	112	大阪府
2024. 1.18	【表面科学技術研究会 2024】 カーボンニュートラルを目指して -太陽光発電と風 力発電の現状と将来展望-	森之宮センター +オンライン開催	93	日本表面真空学会 関西支部 表面技術協会関西 支部
2024. 1.30	【産創館テクニカルセミナー】 Society5.0 社会へ向けて注目される環境発電技 術 -基礎から開発動向まで-	大阪産業創造館	67	大阪産業創造館
2024. 2. 2	【ORIST 技術セミナー・ビジネスマッチングブログ 第55回勉強会】 水産業の高度化への取り組み -ロボット・AI・IoT 技術が養殖場に新たにもたらすもの-	クリエイション・コア 東大阪	16	ものづくりビジネス センター大阪
2024. 2. 8	【ORIST 技術セミナー】 快適な室内環境を実現する吸着・触媒技術	和泉センター	17	—
2024. 2. 8 2. 9	【JKA 人材育成等補助事業 金属 3D 造形トレーニングセミナー】 設計技術コース	和泉センター	8	—
2024. 2.22	【ORIST 技術セミナー MOBIO-Café】 においに関する基礎知識と消臭・脱臭・防臭・芳 香性能評価	クリエイション・コア 東大阪	21	ものづくりビジネス センター大阪
2024. 3. 1	【プロジェクト研究報告会】 Beyond 5G 用材料・金属 3D 積層造形・におい官 能評価における最先端技術開発	森之宮センター	41	—
2024. 3.15	【第2回おおさかグリーンTECH】 次世代高速通信とその実装材料の動向	大阪産業創造館	82	—

開催日	セミナー等の名称	開催場所	参加者数 (名)	共催・連携・ 協力機関
2024. 3.21	【MOBIO-Forum】 ものづくり人材育成セミナー -公的支援機関を活用し、ものづくり人材を育成しよう!!-	クリエイション・コア 東大阪 +オンライン開催	7	東大阪市 ものづくりビジネス センター大阪 大阪人材確保推進 会議 東大阪市産業創造 勤労者支援機構

(3) 講習会

企業の新技術・新製品の開発、生産管理、品質管理および技術者養成に役立てるために講習会を行った。令和5年度は、25件81回の講習会を開催し、延べ受講者148名に対して機器の利用技術に関する講習と体験型の実習を行った。

講習会の名称	担当部	開催 回数	延べ受講 者数(名)
5軸加工入門研修	加工成形研究部	1	1
白色干渉型表面形状測定機	加工成形研究部	1	2
電子線後方散乱回析法(EBSD)	金属材料研究部	4	6
電界放出型電子プローブマイクロアナライザ(FE-EPMA)	金属材料研究部	2	5
解析機能付き倒立型金属顕微鏡	金属材料研究部	2	3
ナノインデントによる材料の機械的特性評価	金属表面処理研究部	6	8
めっきの基礎と製品トラブル事例の紹介	金属表面処理研究部	2	10
品質管理のための異物分析-分析機器の基礎と実演-	金属表面処理研究部 高分子機能材料研究部	1	8
分光エリプソメーター(屈折率・膜厚測定装置)	電子・機械システム研究部	6	8
ものづくり工房 3Dプリンタ装置	電子・機械システム研究部	4	5
リモートコントロールによる計測の自動化	電子・機械システム研究部	2	3
マグネトロンスパッタ装置	電子・機械システム研究部	6	10
高速シリコンディープエッチング装置	電子・機械システム研究部	4	6
半導体パラメータアナライザ	電子・機械システム研究部	2	3
振動試料型磁力計(磁気特性測定装置)	電子・機械システム研究部	3	3
機械学習入門ハンズオン	電子・機械システム研究部	2	12
卓上アームロボットを使った ROS2 体験講習	電子・機械システム研究部	2	2
集束イオンビーム加工観察装置	応用材料化学研究部	3	4
製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定	応用材料化学研究部	1	2
走査透過電子顕微鏡(STEM)	応用材料化学研究部	4	6
高速引張り試験機(小容量試験システムを含む)	高分子機能材料研究部	2	3
分光測色計	高分子機能材料研究部	5	9

講習会の名称	担当部	開催回数	延べ受講者数(名)
消臭・脱臭・防臭・芳香性能試験	高分子機能材料研究部	12	15
各種耐候性試験機の紹介	技術サポートセンター	2	6
腐食促進試験によるめっきの耐食性評価方法	技術サポートセンター	2	8
合計		81	148

(4) ラボツアー

大阪技術研が保有する様々な分析装置や試験機を一同に紹介し、これらの機器の特徴をよく理解していただくため、専門分野に特化したラボツアーを行った。令和5年度は、下記のとおり2件のラボツアーを開催し、延べ受講者14名に対して機器の利用技術について実演と見学を行った。

ラボツアーの名称	担当部	開催回数	延べ受講者数(名)
生活環境材料の分析・評価コース	高分子機能材料研究部	1	5
クロマトグラフ分析コース	応用材料化学研究部	1	9
合計		2	14

(5) テクノレポート

直近の研究成果、導入機器等から代表的なものを簡潔にまとめ、イラストや写真を使うことにより、技術者だけでなく、一般の方にも内容を理解していただけるよう工夫して編集を行い冊子にまとめた。令和5年度は、46件を掲載し、発刊を行った。

タイトル	担当部
Ar ナノクラスターが分散した非晶質合金薄膜の開発	金属材料研究部
硬さを改良したステンレス鋼造形物	金属表面処理研究部
医療器具用のNiフリー形状記憶・超弾性合金の開発	物質・材料研究部
時効処理によるアルミニウム合金のヤング率と硬さの同時強化	金属材料研究部
低環境負荷めっき浴で耐変色・耐食性も向上	環境技術研究部
真空アーク蒸着法で窒化ホウ素膜の作製が可能に！	金属表面処理研究部
酸化物ナノウォールアレイ、結晶を立たせる簡便な方法	電子材料研究部
細孔径の異なる多孔質シリカを作り分ける！	高分子機能材料研究部
大気中でも使用可能なアルコール生成用還元触媒の開発	応用材料化学研究部
光に応答して固さを変えられるヒドロゲル架橋剤を開発	生物・生活材料研究部
イオン照射による樹脂表面の硬化技術の開発	金属材料研究部
ポリロタキサンを用いて高耐熱性と耐衝撃性の両立に成功	有機材料研究部
スキンケアクリームの劣化を調べる方法	生物・生活材料研究部

タイトル	担当部
有用な光学異性体を得るための脱ラセミ化反応	生物・生活材料研究部
糖転移酵素を用いた配糖体生産のコスト低減手法	環境技術研究部
良質な靱殻活性炭を効率的に製造！	環境技術研究部
同時重合プロセスを用いたアクリル樹脂の強靱化	物質・材料研究部
生体吸収性セラミックを分散させたマグネシウム複合材料の開発	物質・材料研究部
部分的に材料特性を変えて強度とプレス成形性を両立	加工成形研究部
シリコン系熱電材料の精密組成制御に成功	電子材料研究部
支持体を活用して固体電解質層の薄層・シート化を実現	応用材料化学研究部
高性能な全固体電池を作製する新しいプロセスを装置化	電子材料研究部
フィルム上で動作するフレキシブルな超音波センサアレイを実現	電子・機械システム研究部、 企画部-統合型研究開発チーム
ディップコーティング法を駆使したペロブスカイト結晶の製膜技術の開発	高分子機能材料研究部
機能性色素とナノカーボンの複合化で半導体材料を開発	有機材料研究部
貴金属ナノ粒子の新規製造法の開発	金属表面処理研究部
計算機シミュレーションで有機分子の物性予測と自動分子設計	有機材料研究部
データマイニングのための解釈マップの開発	高分子機能材料研究部
粒子内部の構造観察と画像解析手法の確立	応用材料化学研究部
気孔欠陥の発生機構に迫る！レーザメタルデポジション中における溶融池内部の直接観察に成功！	加工成形研究部
深層学習により切削工具の摩耗度合いを自動判定	加工成形研究部
輸送における振動環境を精度よく再現する新しい方法	製品信頼性研究部
トポロジー最適化を用いた変位拡大機構の設計と試作	電子・機械システム研究部
AIを用いた卓上型アームロボットの動作教示を短時間で実現	電子・機械システム研究部
機械学習を利用した部分放電解析	製品信頼性研究部
帯電符号を正に制御することで除電効果が千倍以上向上	製品信頼性研究部
500 W ファイバーレーザ加工システム	加工成形研究部
白色干渉型表面形状測定機	加工成形研究部
フォトマスク作製装置(マスクレス露光装置)	電子・機械システム研究部
ネットワークアナライザ	製品信頼性研究部
放射電磁界イミュニティ試験システム	製品信頼性研究部
フーリエ変換赤外分光分析システム	高分子機能材料研究部
トリプル四重極型ガスクロマトグラフ質量分析計	有機材料研究部
高感度示差走査熱量計(DSC)	生物・生活材料研究部
高分子絶対分子量測定装置	物質・材料研究部、 生物・生活材料研究部
微小部X線結晶構造解析装置	電子材料研究部

(6) 企業支援成果事例集

大阪技術研の技術支援により、企業の新製品や技術開発に繋がった成果事例を冊子にまとめた。令和5年度は、38件を掲載し、発刊を行った。

タイトル	担当部
変動超音波式ネコ被害軽減器「ガーデンバリア」シリーズ	金属表面処理研究部
薄型面発光LEDライン照明の開発	環境技術研究部
メンテナンスフリー自動二輪車用バッテリー	金属表面処理研究部
製品輸送時の破損発生頻度の削減および保存性の向上	製品信頼性研究部
羊毛の断面試料作成と形態観察	高分子機能材料研究部
スムーズな寝返りを実現する快適なパジャマの開発	製品信頼性研究部
野菜洗浄剤「アルベジ」の開発	生物・生活材料研究部
油を長持ちさせるフライヤー洗浄剤の開発	生物・生活材料研究部
非粘着トフマクコートを用いた新製品の開発	高分子機能材料研究部
ポリ乳酸軟質化フィルムの開発	加工成形研究部
耐熱性光学ケイ素樹脂の開発	物質・材料研究部
でんぷんを使ったマイクロプラスチックビーズ代替品の開発	環境技術研究部
分析用標準品の安定性向上技術の開発	物質・材料研究部
微生物発酵技術を活用した化学品生産	環境技術研究部
新規リン系屈折率向上剤の開発	電子・機械システム研究部
環境対応印刷インキ用洗浄剤の開発	有機材料研究部
高撥水コーティング剤の開発	金属表面処理研究部
耐久性と安全性を大幅に高めた光触媒塗料	電子材料研究部
全固体電池向け負極材の開発	応用材料化学研究部
タールおよび炭化水素の改質触媒	応用材料化学研究部
ナノサイズゼオライト Zeoal® の開発	高分子機能材料研究部
樹脂製建材における長期耐久性評価方法の開発	有機材料研究部
チタンアパタイトを用いた光触媒機能を有する樹脂材料の開発	顧客サービス部
培養方法の工夫で免疫活性化作用を高めたフルーツ由来乳酸菌の開発	生物・生活材料研究部
マイクロレンズアレイの開発	製品信頼性研究部
リモート対応型走査電子顕微鏡による材料マイクロ組織解析	金属材料研究部
カーボンナノチューブ(CNT)複合電磁波吸収シートの開発	電子材料研究部
プラズマインジケータ「ウエハ型メタルフリー」の開発	有機材料研究部
半導体ウエハ面内膜厚分布の評価	電子・機械システム研究部
緊急車両用警光灯の振動耐久性評価と対策	物質・材料研究部
災害避難所や病院・介護施設など大空間に適した大型空気除菌機	応用材料化学研究部

タイトル	担当部
風況観測装置(ドップラー・ライダー)の開発	技術サポートセンター
金属 3D 造形物の金属組織評価	金属材料研究部
PCD ブレードの放電ツルーイング技術の実用化	加工成形研究部
レーザクラディングによる超耐熱ボールベアリングの開発	加工成形研究部
滑り軸受の高耐久化を可能にする高強度ホワイトメタルの開発	金属材料研究部
単結晶薄膜を接合したウエハによる圧電 MEMS デバイスの開発	電子・機械システム研究部
全固体電池試作のための打ち抜き・積層・ホットプレス装置	電子材料研究部

(7) テクニカルシート

大阪技術研が所有する機器の紹介、最近の技術動向および研究成果などの業務成果を A4 サイズ 1 枚にまとめた。令和 5 年度は、16 シートの発刊を行った。

No.	タイトル	執筆者
23-01	電子ビーム蒸着装置	寛 芳治(電子・機械システム研究部) 近藤裕佑(電子・機械システム研究部)
23-02	データ解析入門 16 <部分的最小二乗回帰>	永廣卓哉(高分子機能材料研究部)
23-03	計算機シミュレーションによる有機分子の屈折率・誘電率の予測	松元 深(有機材料研究部)
23-04	有機分子の相転移挙動の計算機シミュレーション	松元 深(有機材料研究部)
23-05	衣料用洗剤および食器用洗剤の洗浄力試験	佐藤博文(生物・生活材料研究部) 川野真太郎(生物・生活材料研究部)
23-06	データ解析入門 17<Lasso・Ridge・Elastic Net>	永廣卓哉(高分子機能材料研究部)
23-07	リモート対応型ショットキー走査電子顕微鏡	平田智丈(金属材料研究部) 澤 源士郎(金属材料研究部)
23-08	半導体パラメータアナライザ	金岡祐介(電子・機械システム研究部)
23-09	データ解析入門 18 <スパース推定の適用例>	永廣卓哉(高分子機能材料研究部)
23-10	大容量試料容器を利用可能な示差走査熱量計による食品素材のそのまま分析	畠中芳郎(生物・生活材料研究部) 山内朝夫(生物・生活材料研究部)
23-11	データ解析入門 19 <サポートベクター回帰>	永廣卓哉(高分子機能材料研究部)
23-12	ROS を用いたシステム構築技術 3 ROS2 を用いた卓上自動化システムの構築	赤井亮太(電子・機械システム研究部) 宮島 健(電子・機械システム研究部)
23-13	ねじ締付け試験システム	森岡亮治郎(技術サポートセンター)
23-14	微量液体希釈法を用いた微生物に対する抗菌剤の最小生育阻止濃度(MIC)の測定	吉井未貴(生物・生活材料研究部) 田中重光(生物・生活材料研究部) 永尾寿浩(生物・生活材料研究部)
23-15	解析機能付き倒立型金属顕微鏡	小島淳平(金属材料研究部) 横山雄二郎(金属材料研究部)
23-16	振動試料型磁力計(VSM)による非磁性体の磁化曲線測定	山田義春(電子・機械システム研究部)

(8) 展示会・相談会

国、大阪府、各種団体等が開催する技術展示会、マッチング商談会に大阪技術研の研究並びに指導等の成果を出展し、成果普及を行うとともに、業務のPRを図った。令和5年度の実績は、次のとおりである。

開催期間	展示会の名称	開催場所
2023. 4.21	化粧品製造技術マッチングフェア 2023	大阪産業創造館(大阪市)
2023. 5.10 ～ 5.12	未来モノづくり国際 EXPO	インテックス大阪(大阪市)
2023. 5.17 ～ 5.19	ifia JAPAN 2023	東京ビッグサイト(東京都)
2023. 5.31 ～ 6. 2	電子機器トータルソリューション展 2023	東京ビッグサイト(東京都)
2023. 6. 6 ～ 6. 7	大阪府内信用金庫合同ビジネスマッチングフェア 2023	マイドーム大阪(大阪市)
2023. 6.28 ～ 6.30	COMNEXT 第1回[次世代]通信技術&ソリューション展	東京ビッグサイト(東京都)
2023. 7.14	香りの技術・原料展 2023	大阪産業創造館(大阪市)
2023. 8. 2 ～ 8. 4	第2回国際発酵・醸造食品産業展	東京ビッグサイト(東京都)
2023. 9. 7 ～ 9. 9	第21回管工機材・設備総合展 OSAKA2023	インテックス大阪(大阪市)
2023.11.22	OSAKA ビジネスフェア 2023	マイドーム大阪(大阪市)
2023.11.29 ～11.30	ビジネスチャンス発掘フェア 2023	マイドーム大阪(大阪市)
2023.11.29 ～12. 1	SAMPE Japan 先端材料技術展 2023	東京ビッグサイト(東京都)
2023.12.19 ～12.20	イノベーションストリーム KANSAI 7.0	グランフロント大阪(大阪市)
2024. 1.17 ～ 1.19	第14回化粧品開発展 東京	東京ビッグサイト(東京都)
2024. 1.31 ～ 2. 2	TCT Japan 2024	東京ビッグサイト(東京都)
2024. 2.28 ～ 3. 1	SMART ENERGY WEEK【春】2024	東京ビッグサイト(東京都)
2024. 3. 8	表面処理加工技術展 2024	大阪産業創造館(大阪市)

(9) 新聞掲載・メディア配信等

令和5年度の大阪技術研に係る記事掲載等は、39件であった。

【新聞掲載】

日付	掲載誌名	記事見出
2023. 4.12	日刊工業新聞	バイオベースポリマー創製 環境負荷低減技術確立へ 大阪産技研
2023. 4.13	鉄鋼新聞	大阪産業技術研究所の23年度重点事業 3D造形技術の企業支援など継続実施
2023. 4.19	日刊工業新聞	医療工具、母材もチタン
2023. 5.27	産経新聞(Web)	食品スーパーに見えない衛生問題 万博を控える大阪府が調査に乗り出す深刻な実態
2023. 6.15	鉄鋼新聞	大阪産業技術研究所 「金属積層造形」テーマに講演会
2023. 6.22	鉄鋼新聞	大阪公立大と大阪産技研 金属破壊分析の学習手法開発
2023. 6.29	電波新聞	ORIST 金属 AM のプロジェクト研究報告会 さまざまな視点から活用状況を紹介
2023. 6.30	化学工業日報	耐火物バインダーや RCS 改質リグニンに置き換え
2023. 7. 5	化学工業日報	改質リグニンを骨格に
2023. 7. 6	EE Times Japan	最短 15 分で成膜、酸化物半導体の湿式成膜技術
2023. 7.26	日刊工業新聞	大阪府、池田泉州銀と連携 イノベーションエコ活性化
2023. 8. 1	CYCLE (JKA Social Action)	「ものづくりのパートナー」になるには？－地方独立行政法人 大阪産業技術研究所
2023. 9. 1	日本経済新聞	メッキで EV 電池軽く 加工業の帝国イオン 銅の使用 7 割減
2023. 9. 8	日刊工業新聞	中小支援、21 機関と連携 大阪産技研 11 日に交流会
2023. 9.28	日刊工業新聞	情報フラッシュ ◆技術支援フェア
2023.10. 1	国際協力キャリアガイド 2023-24	大学・大学院 40 大学・大学院の概要と学生の声
2023.10. 5	鉄鋼新聞	開発に結び付いた製品やニーズに応えるアイデアなど掲載 「企業支援成果事例集」「テクレポーター」発行 大阪産業技術研究所
2023.10.13	日刊工業新聞	企業の来場促進 ORIST、イベント刷新
2023.10.17	日刊工業新聞	3D プリンターで大型部品 富士高周波 鋳造代替 27 年めど 大阪産技研・企業と共同研究
2023.10.19	電子デバイス産業新聞	大阪産業技術研究所 和泉センター 中小の技術課題解決をサポート 支援機関との連携を強化
2023.10.23	日刊工業新聞	天田財団助成決まる 金属加工発展へ 今年度前期 106 件①
2023.10.24	日刊工業新聞	天田財団助成決まる 金属加工発展へ 今年度前期 106 件②
2023.10.25	日刊工業新聞	天田財団助成決まる 金属加工発展へ 今年度前期 106 件③
2023.10.25	月刊「Sheetmetal ましん&そふと」(Web)	強ひずみ加工による高機能材料の量産技術開発
2023.10.27	日刊工業新聞	天田財団助成決まる 金属加工発展へ 今年度前期 106 件⑤
2023.11. 2	電子デバイス産業新聞	タカトリと ORIST 全固体電池用の製造装置 試作機を共同開発
2023.11. 9	月刊高専 (Web)	溶接の“生きた教科書”を目指して地域の産業をサポート。 「公設試」での仕事について
2023.11. 9	日本経済新聞	2トン耐久の段ボールベッド 東大阪の企業が開発 日常生活での利用想定

日付	掲載誌名	記事見出
2023. 11. 20	経済産業省 近畿経済産業局	[関西おもしろ企業事例集]KIZASHI Vol.23「公設試との連携のもと躍進する企業」編の公表について プラントゥシー・メディカル株式会社
2023. 12. 25	化学工業日報	改質リグニンベース 有機・無機ハイブリッド材料開発 耐熱性・密着性優れる
2023. 12. 25	日刊工業新聞	ビヨンド 5G 材料 開発促進 高周波誘電特性評価システム導入 大阪産技研、支援拡充
2024. 1. 26	鉄鋼新聞	大阪産業技研など 単一分子内部の電子の歪み画像化 世界初、 1 ナノメートル以下の分解能で
2024. 2. 2	科学新聞	単一分子内の電子のひずみ 分解能 1 ナノメートル以下 光の力で測定
2024. 2. 22	日刊工業新聞	大阪ものづくり優良企業賞 2023
2024. 3. 7	Science Japan (Web)	Osaka University achieves measurement of electron distortion within a single molecule using light with a resolution of less than 1 nm
2024. 3. 26	日刊工業新聞	天田財団助成決まる 今年度後期分㊦
2024. 3. 27	日刊工業新聞	天田財団助成決まる 今年度後期分㊦

【テレビ放映】

日付	番組名	内容
2023. 4. 27	NHK ほっと関西	猫の毛から揮発するにおい物質の情報について、 GC/TOF-MS による分析結果の説明
2023. 6. 1	読売テレビ かんさい情報ネット ten.	幼児の着衣およびハンカチから揮発するにおい物質の情報について、 GC/TOF-MS による分析結果の説明

(10) オーダーメイド研修

企業や団体からの要望に応じてオーダーメイドの内容で研修を実施した。令和5年度は、28件、658名の人材育成を行った。

研修名	担当部	受講者数 (名)
品質管理・クレーム対策に役立つ分析技術	顧客サービス部	8
3D-LiDAR SLAM に関する ROS 基礎研修	電子・機械システム研究部	9
いまだ聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定	金属表面処理研究部	4
アームロボット制御のための ROS2 基礎・実践研修	電子・機械システム研究部	11
関西ねじ協同組合 技術開発委員会 講演・見学会	加工成形研究部	26
化学の基礎知識習得	応用材料化学研究部	13
5軸加工基礎研修(1)	加工成形研究部	9
(一社)西日本プラスチック製品工業協会プラスチックスクール 2 学期実習	加工成形研究部	6
大阪産業技術研究所加工成形研究部における加工技術	加工成形研究部	10
いまだ聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定	金属表面処理研究部	3
5軸加工基礎研修(2)	加工成形研究部	8
5軸加工基礎研修(3)	加工成形研究部	8
人工知能・異常検知の入門と python 基礎コーディング	電子・機械システム研究部	12
いまだ聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定	金属表面処理研究部	4
(一社)西日本プラスチック製品工業協会プラスチックスクール 3 学期実習	加工成形研究部	6
第 61 回 関西ゴム技術研修所	物質・材料研究部	39
プラスチック講座アドバンスコース	物質・材料研究部	15
Moldflow を用いた流動解析	物質・材料研究部	1
初心者のためのバイオ実習セミナー -微生物取り扱いと検査・試験の基本操作-	生物・生活材料研究部 環境技術研究部	66
流動解析ソフトウェアによる金型内圧推定手法研修	物質・材料研究部	1
初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー -製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得-	電子材料研究部	54
関西カビ基礎技術研修会	生物・生活材料研究部	24
熱殺菌工学研修	生物・生活材料研究部	60
令和5年度「FRP/FRTP 成形実習セミナー」	有機材料研究部 物質・材料研究部	20
第 72 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会	有機材料研究部 物質・材料研究部	162
初心者のための有機分析実習セミナー	有機材料研究部	40
プラスチック講座アドバンスコース	物質・材料研究部	10
分析実験実習	電子材料研究部 環境技術研究部	29
合計		658

(11) レディメード研修

中小企業の技術力向上や技術者の養成を支援するために、実習や実技による体験学習を取り入れた少人数対象の技術研修を実施した。令和5年度は、13件、68名の人材育成を行った。

研修名	担当部	受講者数 (名)
金属破断面観察の基礎と実習	金属材料研究部	6
ラマン分光分析の基礎と実習	高分子機能材料研究部	1
繊維生地を介した空気・水の移動特性(基礎講座と実習)	高分子機能材料研究部	6
人工知能の基礎と実習	電子・機械システム研究部	6
含水試料の表面・形態観察	高分子機能材料研究部	2
においの測定方法と消臭性能試験方法	高分子機能材料研究部	6
腐食の基礎 -腐食トラブル発生時の分析および腐食試験の実例-	金属表面処理研究部	10
初心者のための Python データ解析・機械学習ハンズオン	高分子機能材料研究部	12
質量分析法による成分分析の基礎と実習 -GCMSを使用した製品の品質管理やトラブル解決に役立つ分析技術-	有機材料研究部	5
油脂の酸化安定度測定	生物・生活材料研究部	4
低分子化合物の単結晶X線構造解析 -結晶のサンプリングから回折測定、構造表示ソフトによる解析まで-	電子材料研究部	3
高信頼性製品の設計に役立つ評価技術 -製品の強度試験と金属材料の引張試験・硬さ試験実習-	物質・材料研究部	3
抗菌試験 -液体試料による抗菌性能評価試験の実習-	環境技術研究部	4
合計		68

(12) 学生の技術指導

実用的な研究開発手法を身につけた技術者の人材育成を目的として、推薦のあった学生に対する研究等の指導を行った。

【研修生】

学校名	担当部	学生数(名)
京都大学	金属材料研究部	2
大阪工業大学	高分子機能材料研究部	1
	有機材料研究部	1
	生物・生活材料研究部	5
	電子材料研究部	6
大阪歯科大学	電子材料研究部	1
大阪電気通信大学	電子材料研究部	2
近畿大学	有機材料研究部	1
神戸女学院大学	環境技術研究部	1
大和大学	電子材料研究部	3

学校名	担当部	学生数(名)
大阪工業大学大学院	有機材料研究部	1
	生物・生活材料研究部	6
	電子材料研究部	2
大阪公立大学大学院	電子材料研究部	1
大阪電気通信大学大学院	電子材料研究部	1
関西大学大学院	生物・生活材料研究部	3
京都工芸繊維大学大学院	電子材料研究部	1
近畿大学大学院	有機材料研究部	1
	環境技術研究部	1
奈良先端科学技術大学院大学	電子材料研究部	2
	物質・材料研究部	1
米子工業高等専門学校	電子材料研究部	2
大阪府立今宮工科高等学校	金属材料研究部	3
合計		48

【インターンシップ】

学校名	担当部	学生数(名)
和歌山大学	電子材料研究部	1
合計		1

(13) 情報の提供

インターネットを活用したホームページでの各種情報提供、メールマガジンによる迅速な情報提供を行った。

提供方法	令和5年度実績
ホームページ	アクセス件数 : 3,382,644 件
メールマガジン	配信回数:33 回、配信数 :12,647 件

6. 技術交流業務

大阪技術研では、産官学や異分野・業種の技術交流を推進するため、公益的な目的で設立された様々な技術分野の団体・研究会等の行う講習会、講演会、見学会等の活動支援を行っている。

(1) 団体・研究会への支援

【共催団体：9 団体】 大阪技術研が主体となって企画運営する団体

団体名	団体名
(一社)大阪府技術協会	金型総合技術研究会
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	繊維応用技術研究会
生産技術研究会	大阪府電磁波利用技術研究会
センシング技術応用研究会	ニューセラミックス懇話会
大阪技術開発協力会	

【協力団体：30 団体】 大阪技術研が運営に協力している団体

団体名	団体名
(一社)日本熱処理技術協会 西部支部	(一社)電気加工学会
(一社)日本防錆技術協会 関西支部	関西コンバーティングものづくり研究会
大阪府表面処理技術研究会	(公社)日本包装技術協会
近畿歯車懇話会	(一社)KEC関西電子工業振興センター
電気鍍金研究会	(一社)日本タンナーズ協会
泉州織物構造改善工業組合	(一社)西日本プラスチック製品工業協会
大阪タオル技術研究会	(一社)日本皮革産業連合会
大阪タオル振興協議会	日本包装学会
(公社)日本表面真空学会 関西支部	日本塑性加工学会 関西支部
(公社)低温工学・超伝導学会 関西支部	(一社)日本溶融亜鉛鍍金協会 西日本支部
大阪府鍍金工業組合	関西分析研究会
ジオシンセティックス技術研究会	プラズマ分光分析研究会
日本カーペット工業組合	(一社)日本鉄鋼連盟
(一社)日本接着学会	(一社)表面技術協会
(一社)日本溶射学会	(一社)医療健康機器開発協会

(2) 講師等の派遣

【理事長】 (1件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2024. 1. 23	(公社)応用物理学会 関西支部	応用物理学会関西支部 2023年度第3回講演会	小林哲彦

【理事】 (5件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4. 10	(公社)大阪府工業協会	第63期大阪府工業技術大学講座	白川信彦
2023. 4. 26	(公社)大阪府工業協会	第63期大阪府工業技術大学講座	白川信彦
2023. 5. 12	(公社)大阪府工業協会	第63期大阪府工業技術大学講座	白川信彦
2023. 5. 19	(公社)大阪府工業協会	第63期大阪府工業技術大学講座	白川信彦
2023. 5. 26	(公社)大阪府工業協会	第63期大阪府工業技術大学講座	白川信彦

【経営企画監】 (1件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 7. 8	大阪府鍛圧熱処理技術センター協会	第45回金属熱処理技能検定学科試験講習会	三浦健一

【研究管理監】 (2件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 7. 1	(学)大阪工業大学	客員教授	静間基博
2023. 9. 4	(国大)和歌山県立医科大学	教材等の研究に関する業務	静間基博

【加工成形研究部】 (19件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4. 19	(一社)日本塑性加工学会 プロセス可視化・知能化分科会	第7回技術セミナー	四宮徳章
2023. 4. 19	(公財)天田財団	第5回天田財団レーザープロセッシング助成研究成果発表会	山口拓人
2023. 6. 20	(一社)大阪府技術協会	令和5年度総会 特別講演会	中本貴之
2023. 7. 26	(一社)日本鉄鋼協会 創形創質工学部会	若手フォーラム	坪井瑞記
2023. 8. 28	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	奥村俊彦
2023. 9. 8	(一社)日本溶接協会	3D積層造形技術委員会 技術講演	木村貴広
2023. 9. 15	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	四宮徳章
2023. 10. 10	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	山口拓人
2023. 10. 10	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	田中慶吾
2023. 10. 19	(一社)溶接学会	第263回溶接法研究委員会(見学会)	田中慶吾

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023.10.20	(一社)溶接学会	第263回溶接法研究委員会(研究発表会)	田中慶吾
2023.10.23	(一社)日本塑性加工学会 鍛造分科会	材料研究班・鍛造知能化研究班 研究班集会	四宮徳章
2023.10.26	東大阪市立産業技術支援センター	ものづくり大学校(10月)	奥村俊彦
2023.12.15	(一社)日本機械学会 関西支部	関西支部第389回講習会	中本貴之
2023.12.19	(一社)溶接学会	溶接法研究委員会 若手・中堅 WG	田中慶吾
2024.1.30	(一社)溶接学会	第264回溶接法研究委員会	田中慶吾
2024.2.28	埼玉県産業技術総合センター	令和5年度デジタルものづくりセミナー	三木隆生
2024.3.5	(一社)西日本プラスチック製品工業協会	2023年度プラスチックスクール(3学期第2回)	奥村俊彦
2024.3.6	(一社)軽金属溶接協会	2023年度レーザ溶接委員会	木村貴広

【金属材料研究部】 (11件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023.5.21	(公社)日本 casting 工学会	第181回全国講演大会 casting 工学会 YFE 大会	田中 努
2023.7.14	(公社)日本 casting 工学会 東海支部	第103回 casting 先端プロセス研究部会	平田智丈
2023.8.8	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	岩岡秀明
2023.9.12	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	小島淳平
2023.10.27	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	星野英光
2023.10.31	(一社)日本溶接協会	マイクロ溶ダリング技術 教育・認証フェスタ	濱田真行
2023.11.14	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	平田智丈
2023.11.22	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	小島淳平
2023.11.24	(公社)日本 casting 工学会 東海支部	「4つのシンカ」合同発表会	平田智丈
2023.12.12	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	平田智丈
2024.1.10	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	柴田顕弘

【金属表面処理研究部】 (18件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023.7.1	大阪府鍍金工業組合	令和5年度電気めっき技能検定 実技予備実地研修会	長瀧敬行
2023.7.8	大阪府鍍金工業組合	令和5年度電気めっき技能検定 実技予備実地研修会	長瀧敬行
2023.7.11	(公社)日本材料学会 腐食防食部門委員会	第349回例会	左藤眞市
2023.8.29	(公社)日本コンクリート工学会 九州支部	セメント系材料の接合・接着部の性能に関する研究専門委員会	左藤眞市
2023.9.7	(一社)日本防錆技術協会	第63回防錆技術学校面接講義	左藤眞市
2023.9.8	(一社)日本防錆技術協会	第63回防錆技術学校面接講義	長瀧敬行
2023.9.8	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	斉藤 誠

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 9.21	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	斉藤 誠
2023. 9.21	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	西村 崇
2023. 9.22	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	斉藤 誠
2023. 9.25	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	斉藤 誠
2023. 9.28	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	西村 崇
2023.10. 6	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	西村 崇
2023.11.20	大阪ペイエリア金属系素材コンソーシアム	モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」	左藤眞市
2023.11.30	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	長瀧敬行
2023.12. 4	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	斉藤 誠
2023.12. 4	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	西村 崇
2024. 2.26	京都先端技術研究会	定例技術会議	岡本 明

【電子・機械システム研究部】 (34件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4. 7	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 4.14	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 4.21	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 4.28	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 5.12	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 5.19	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 5.24	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	佐藤和郎
2023. 5.24	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	笥 芳治
2023. 5.24	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	田中恒久
2023. 5.24	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	山田義春
2023. 5.24	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	金岡祐介
2023. 5.24	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	近藤裕佑
2023. 5.25	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	佐藤和郎
2023. 5.25	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	笥 芳治
2023. 5.25	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	田中恒久
2023. 5.25	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	山田義春
2023. 5.25	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	金岡祐介
2023. 5.25	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	近藤裕佑
2023. 5.26	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	笥 芳治
2023. 5.26	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 6. 2	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 6. 8	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	北川貴弘
2023. 6. 9	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 6.16	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 6.23	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 6.30	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 7. 7	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 7.14	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 7.21	(学)近畿大学 生物理工学部	医用工学科「システム工学実習」	朴 忠植
2023. 9.26	和歌山ロボットテクノロジー研究会	第 2 回和歌山ロボットテクノロジー研究会	赤井亮太
2023. 9.29	(公社)日本表面真空学会 関西支部	第 15 回役に立つ真空技術入門講座	笥 芳治
2023.11.28	(一社)電気学会 関西支部 (一社)電子情報通信学会 関西支部 (一社)映像情報メディア学会 関西支部	学生のための講演会	村上修一
2023.12.19	(一社)日本電機工業会 大阪支部	第 645 回技術委員会	喜多俊輔
2024. 1.24	(国大)お茶の水女子大学大学院	理学総論	宮島 健

【製品信頼性研究部】 (3件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 9.27	(一社)日本光学会 情報フォトニクス研究グループ	第 23 回情報フォトニクス研究グループ研究会 (秋合宿)	山東悠介
2023.10.13	(公社)日本包装技術協会 関西支部	第 17 回「緩衝包装設計実践コース」	津田和城
2023.10.19	(公社)日本包装技術協会 中部支部	JPI web フォーラム	堀口翔伍

【応用材料化学研究部】 (4件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 5.21	(公社)日本鑄造工学会	第 181 回全国講演大会 鑄造工学会 YFE 大会	園村浩介
2023. 7.12	(一社)スマートプロセス学会	第 43 回電子デバイス実装研究委員会	園村浩介
2023. 8. 9	大阪商工会議所	産学連携セミナー	尾崎友厚
2024. 1.25	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中島陽一

【高分子機能材料研究部】（10件）

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4. 7	関西ゴム技術研修所	関西ゴム技術研修所見学会	堀口結以
2023. 5.17	(一社)日本繊維機械学会	不織布研究会 第88回研究例会	西村正樹
2023. 5.26	(国大)京都大学 化学研究所	分子集合体教育セミナー	西村正樹
2023. 6.20	(一社)日本ゴム協会	エラストマーの補強研究分科会 講演会	西村正樹
2023.10.19	産総研コンソーシアム「接着・接合技術コンソーシアム」	第3回資源循環ワーキンググループ	舘 秀樹
2023.11. 7	(一社)日本接着学会	基礎を学ぶ接着講座	舘 秀樹
2023.12.21	(公財)堺市産業振興センター	産業技術セミナー	山下怜子
2024. 1.26	(一社)日本接着学会 中部支部	2023年度接着講座マスターコース	舘 秀樹
2024. 3.27	大阪タオル振興協議会	新入社員向けセミナー	陰地威史
2024. 3.27	大阪タオル振興協議会	新入社員向けセミナー	宮崎逸代

【技術サポートセンター】（13件）

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4. 6	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2023. 5.19	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2023. 6. 8	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2023. 6.29	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2023. 9.22	大阪府鍍金工業組合	勉強会	中出卓男
2023.10.20	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2023.10.21	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2023.11. 7	大阪府鍍金工業組合	令和5年度めっき技術短期講習会	中出卓男
2023.11.13	(公社)大阪府工業協会	第63期大阪府工業技術大学講座	中出卓男
2023.11.27	(公社)大阪府工業協会	第63期大阪府工業技術大学講座	中出卓男
2023.11.30	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2023.12. 4	(公社)大阪府工業協会	第63期大阪府工業技術大学講座	中出卓男
2024. 3.14	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男

【企画部-統合型研究開発チーム】（1件）

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 5.25	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	宇野真由美

【企画部（和泉C）】（3件）

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4.24	東大阪商工会議所	万博参加機会セミナー	松永 崇
2023. 5.24	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	松永 崇
2023. 5.25	(公社)日本表面真空学会	第58回真空技術基礎講習会	松永 崇

【業務推進部】（2件）

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 7.18	大阪技術開発協力会	令和5年度定時総会	垣辻 篤
2024. 2.13	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	垣辻 篤

【顧客サービス部】（3件）

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 5.29	大阪タオル技術研究会	見学会	宮崎克彦
2023.10.17	(公財)堺市産業振興センター	産業技術セミナー	日置亜也子
2024. 3.27	大阪タオル振興協議会	新入社員向けセミナー	宮崎克彦

【有機材料研究部】（3件）

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4.15	(国大)京都工芸繊維大学	非常勤講師	木村 肇
2023. 8. 4	(学)関西大学	非常勤講師	大塚恵子
2023. 9.21	(学)東大阪大学短期大学部	非常勤講師	大江 猛

【電子材料研究部】（3件）

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4. 1	(国大)奈良先端科学技術大学院大学	客員准教授	山本真理
2023.10.11	(学)東京理科大学	非常勤講師	渡瀬星児
2023.10.13	(学)関西大学	非常勤講師	渡瀬星児

【物質・材料研究部】（3件）

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4.17	(国大)奈良先端科学技術大学院大学	客員教授	門多丈治
2023. 8.21	(公社)大阪府工業協会	第63期大阪府工業技術大学講座講師	平野 寛
2023. 9. 4	(一社)化学研究評価機構高分子試験・評価センター	標準化調査研究企画委員会アドバイザー	東 青史

【環境技術研究部】 (2件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 6. 1	(学)大阪工業大学	非常勤講師	駒 大輔
2023. 9.24	(公大)大阪公立大学大学院	非常勤講師	大本貴士

【企画部 (森之宮C)】 (1件)

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2023. 4. 1	大阪商工会議所	医療機器開発における研究開発、事業化に関するアドバイザー	内村英一郎

(3) 役員・委員・指導員等の派遣 対外的技術協力

【役員】

依頼団体	従事職名	従事職員	
(国研)科学技術振興機構	未来社会創造事業「地球規模課題である低炭素社会の実現」領域 研究運営開発会議 外部専門家、 革新的 GX 技術創出事業 (GteX) 水素領域領域アドバイザー	理事長	小林哲彦
(国大)大阪大学産業科学研究所	大阪大学産業科学研究所運営協議会 第 6 号委員	理事長	小林哲彦
東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター 運営審議会委員	理事	白川信彦
(一社)大阪工研協会	理事(副会長)	理事長	小林哲彦
(一社)大阪発明協会	参与	理事	白川信彦
(一社)大阪府技術協会	顧問	理事長	小林哲彦
(一社)大阪府技術協会	理事	理事	白川信彦
(一財)大阪科学技術センター	評議員	理事長	小林哲彦
(一財)大阪科学技術センター	技術開発委員会委員	理事	白川信彦
(一財)大阪科学技術センター	技術開発委員会委員	理事	小野大助
(公財)大阪産業局	評議員	理事長	小林哲彦
(公財)堺市産業振興センター	理事	理事	白川信彦
(公財)新産業創造研究機構	アドバイザー会議委員	理事長	小林哲彦
大阪商工会議所	参与、産業・技術振興委員会委員	理事長	小林哲彦
泉佐野市商工会議所	参与	理事	白川信彦
関西原子力懇談会	参与	理事長	小林哲彦
大阪府鍛圧熱処理技術センター協 力会	顧問	理事長	小林哲彦
生産技術研究会	顧問	理事長	小林哲彦
近畿歯車懇話会	幹事	理事	白川信彦
センシング技術応用研究会	副会長	理事長	小林哲彦
ニューセラミックス懇話会	副会長	理事長	小林哲彦

【職員】

依頼団体	従事職名	従事職員	
文部科学省	科学技術・学術政策研究所 科学技術専門家ネットワーク・専門調査委員	環境技術研究部	駒 大輔
文部科学省	科学技術・学術政策研究所 科学技術専門家ネットワーク・専門調査委員	環境技術研究部	大橋博之
(独)製品評価技術基盤機構	事故動向等解析専門委員会委員	金属材料研究部	平田智丈
(独)日本学術振興会	産学協力研究事業アモルファス・ナノ材料第 147 委員会 第 7 期光電機能材料(第 4 分科会)委員	電子・機械システム研究部	村上修一
(国研)産業技術総合研究所	産総研連携アドバイザー	マネージャー	岩崎和弥
(国研)産業技術総合研究所	産総研連携アドバイザー	企画部	内村英一郎
(国研)産業技術総合研究所	産総研連携アドバイザー	環境技術研究部	齋藤 守
(国大)岩手大学	非常勤講師	研究管理監	静間基博
(国大)大阪大学大学院	招へい准教授	加工成形研究部	中本貴之
(国大)京都大学大学院	非常勤講師	金属表面処理研究部	左藤眞市
(国大)奈良先端科学技術大学院大学	連携研究員	電子材料研究部	加藤敦隆
(国大)和歌山大学大学院	客員教授	電子材料研究部	玉井聡行
(公大)大阪公立大学	客員研究員	電子・機械システム研究部	赤井亮太
(公大)大阪公立大学	客員教授	研究管理監	静間基博
(公大)大阪公立大学	客員教授	有機材料研究部	岩井利之
(公大)大阪公立大学	客員研究員	有機材料研究部	隅野修平
(公大)大阪公立大学	客員教授	生物・生活材料研究部	佐藤博文
(公大)大阪公立大学	客員教授	環境技術研究部	大本貴士
(公大)兵庫県立大学	水素エネルギー共同研究センター講師	環境技術研究部	丸山 純
(学)大阪工業大学	油化学関連シンポジウムin大阪講師	生物・生活材料研究部	川野真太郎
(学)大阪電気通信大学大学院	客員教授	電子材料研究部	渡瀬星児
(学)京都先端科学大学	非常勤講師	生物・生活材料研究部	永尾寿浩
(学)東京理科大学	工業化学キャリア形成論講師	生物・生活材料研究部	中川 充
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	企画部	松永 崇
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	顧客サービス部	久米秀樹
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	顧客サービス部	渡辺義人
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	顧客サービス部	木下敏夫
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	加工成形研究部	中本貴之
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	加工成形研究部	本田素郎
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	加工成形研究部	四宮徳章
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	加工成形研究部	木村貴広
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	電子・機械システム研究部	朴 忠植

依頼団体	従事職名	従事職員	
(一社)大阪工研協会	参与	経営企画監	中村優三
(一社)大阪工研協会	参与	研究管理監	静間基博
(一社)大阪工研協会	参与	企画部	福原知子
(一社)大阪工研協会	参与	総務部	辻野建一
(一社)大阪工研協会	参与	有機材料研究部	伊藤貴敏
(一社)大阪工研協会	参与	生物・生活材料研究部	永尾寿浩
(一社)大阪工研協会	参与	電子材料研究部	渡瀬星児
(一社)大阪工研協会	参与	物質・材料研究部	平野 寛
(一社)大阪工研協会	参与	環境技術研究部	大本貴士
(一社)医療健康機器開発協会	理事	電子・機械システム研究部	村上修一
(一社)エポキシ樹脂技術協会	第46回公開技術講座講師	有機材料研究部	大塚恵子
(一社)エレクトロニクス実装学会	MES2023 組織委員会 論文委員	金属材料研究部	濱田真行
(一社)エレクトロニクス実装学会	理事、関西支部幹事	電子材料研究部	小林靖之
(一社)エレクトロニクス実装学会	MES2024 組織委員会論文委員長、 関西支部幹事	電子材料研究部	柏木行康
(一社)エレクトロニクス実装学会	MES2023 組織委員会 論文委員	電子材料研究部	池田慎吾
(一社)大阪ニュークリアサイエンス協会	参与	業務推進部	垣辻 篤
(一社)強化プラスチック協会	学識会員	物質・材料研究部	田中基博
(一社)近畿化学協会	運営幹事、編集委員	高分子機能材料研究部	二谷真司
(一社)近畿化学協会	フロー・マイクロ合成研究会 運営幹事	有機材料研究部	岩井利之
(一社)近畿化学協会	会誌編集委員会 編集委員	電子材料研究部	柏木行康
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	研究専門委員会 委員、 KEC セミナー企画ワーキンググループ 主査	電子・機械システム研究部	佐藤和郎
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	アドバイザー委員会 委員	製品信頼性研究部	山本貴則
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	KEC セミナー企画ワーキンググループ 委員	環境技術研究部	北口勝久
(一社)軽金属学会	編集委員会 委員	物質・材料研究部	渡辺博行
(一社)軽金属溶接協会	FSW 技術委員会 委員	物質・材料研究部	長岡 亨
(一社)照明学会	光源・照明システム分科会 幹事	環境技術研究部	北口勝久
(一社)静電気学会	静電気・高電圧・プラズマ若手研究委員	製品信頼性研究部	平井 学
(一社)繊維学会	関西支部 幹事	有機材料研究部	吉村由利香
(一社)電気学会	電気規格調査会 JIS 原案作成委員会 委員	製品信頼性研究部	岩田晋弥
(一社)電気学会	ナノスケールソフト磁性体の創製とデバイス 応用調査専門委員会 委員	電子材料研究部	品川 勉
(一社)電気加工学会	西日本支部 幹事	加工成形研究部	渡邊幸司
(一社)電気加工学会	西日本支部 幹事	加工成形研究部	柳田大祐
(一社)西日本プラスチック製品工業協会	第48期管理技術者養成通信教育講座講師	物質・材料研究部	山田浩二

依頼団体	従事職名	従事職員	
(一社)日本音響学会	関西支部 庶務幹事	電子・機械システム研究部	喜多俊輔
(一社)日本機械学会	研究分科会 講師	電子材料研究部	池田慎吾
(一社)日本機械学会	関西支部商議員	物質・材料研究部	武内 孝
(一社)日本規格協会	「プラズマ表面改質処理装置の性能評価方法に関するJIS開発」原案作成委員会等 委員	物質・材料研究部	平野 寛
(一社)日本合成樹脂技術協会	プラスチック基礎セミナー 講師、 秋期プラスチック基礎セミナー 講師	物質・材料研究部	平野 寛
(一社)日本合成樹脂技術協会	プラスチック基礎セミナー 講師、 秋期プラスチック基礎セミナー 講師	物質・材料研究部	山田浩二
(一社)日本ゴム協会	関西支部 常任幹事	顧客サービス部	日置亜也子
(一社)日本ゴム協会	関西支部 幹事	物質・材料研究部	平野 寛
(一社)日本表面真空学会	関西支部 講習会運営委員	企画部	松永 崇
(一社)日本表面真空学会	関西支部 講習会運営委員	電子・機械システム研究部	山田義春
(一社)日本接着学会	理事、関西支部 副支部長、 「接着の技術」誌 編集委員長	高分子機能材料研究部	舘 秀樹
(一社)日本接着学会	日本接着学会誌 編集委員	高分子機能材料研究部	井上陽太郎
(一社)日本接着学会	接着の技術誌 編集委員、 次世代接着材料研究会 運営委員	有機材料研究部	大塚恵子
(一社)日本接着学会	関西支部若手の会世話人、 粘着研究会例会 講師	有機材料研究部	米川盛生
(一社)日本接着学会	日本接着学会誌 編集委員	電子材料研究部	玉井聡行
(一社)日本接着学会	粘着研究会例会 講師	電子材料研究部	小林靖之
(一社)日本接着学会	評議員、事業委員	物質・材料研究部	平野 寛
(一社)日本接着学会	評議員、関西支部 幹事	物質・材料研究部	門多丈治
(一社)日本接着学会	西部支部講演会講師	生物・生活材料研究部	川野真太郎
(一社)日本繊維機械学会	理事、ジャーナル編集委員	製品信頼性研究部	山本貴則
(一社)日本繊維機械学会	理事、学会誌編集委員	高分子機能材料研究部	西村正樹
(一社)日本鉄鋼連盟	標準化センター 鉄鋼標準物質委員会 委員	金属表面処理研究部	塚原秀和
(一社)日本複合材料学会	代議員	物質・材料研究部	田中基博
(一社)日本防錆技術協会	関西支部 幹事	金属表面処理研究部	左藤真市
(一社)日本防錆技術協会	関西支部 幹事	金属表面処理研究部	西村 崇
(一社)日本防錆技術協会	関西支部 幹事	金属表面処理研究部	佐谷真那実
(一社)日本熱処理技術協会	西部支部 幹事	経営企画監	三浦健一
(一社)日本熱処理技術協会	西部支部 幹事	金属材料研究部	道山泰宏
(一社)日本溶射学会	理事、西日本支部長	金属表面処理研究部	足立振一郎
(一社)日本溶接協会	表面改質技術研究委員会幹事	顧客サービス部	榮川元雄
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事	経営企画監	三浦健一
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事	技術サポートセンター	中出卓男

依頼団体	従事職名	従事職員	
(一社)表面技術協会	関西支部 幹事	金属表面処理研究部	長瀧敬行
(一社)表面技術協会	理事、関西支部 常任幹事、 第25回関西表面技術フォーラム実行委員	電子材料研究部	千金正也
(一社)表面技術協会	理事、関西支部 常任幹事、関西支部 会計幹事、 第25回関西表面技術フォーラム実行委員	電子材料研究部	小林靖之
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事、 第25回関西表面技術フォーラム実行委員	電子材料研究部	品川 勉
(一社)表面技術協会	評議員、会誌編集委員、編集幹事、 第25回関西表面技術フォーラム実行委員、 めっき部会7月例会 講師、秋季セミナー講演	電子材料研究部	池田慎吾
(一社)プラスチック成形加工学会	関西支部 支部長	加工成形研究部	奥村俊彦
(一社)プラスチック成形加工学会	関西支部 副支部長	物質・材料研究部	東 青史
(一社)プラスチック成形加工学会	関西支部 2023 年度総会講演会 講師	物質・材料研究部	埴 幸作
(一社)粉体粉末冶金協会	代議員	加工成形研究部	中本貴之
(一社)溶接学会	編集委員会委員	加工成形研究部	田中慶吾
(一社)ラドテック研究会	新規事業推進本部員	電子材料研究部	渡瀬星児
(公社)化学工学会	関西支部 幹事	環境技術研究部	岩崎 訓
(公社)京都工業会	ケミカル講座 講師	有機材料研究部	木村 肇
(公社)高分子学会	関西支部 常任幹事	物質・材料研究部	山田浩二
(公社)低温工学・超電導学会	幹事	電子・機械システム研究部	佐藤和郎
(公社)電気化学会	第23回 R&D 研究懇談会 講師	電子材料研究部	品川 勉
(公社)電気化学会	関西支部 幹事、電池討論会実行委員	環境技術研究部	丸山 純
(公社)電気化学会	電池討論会実行委員	環境技術研究部	丸山翔平
(公社)日本金属学会	関西支部 委員	物質・材料研究部	渡辺博行
(公社)日本セラミックス協会	関西支部 企画委員	電子材料研究部	山本真理
(公社)日本油化学会	オレオサイエンス編集委員会 委員、 学術専門委員会 委員、関西支部 幹事、 第61回年会プログラム編集委員、 フレッシュマンセミナー 講師	生物・生活材料研究部	永尾寿浩
(公社)日本油化学会	関西支部 幹事、第61回年会プログラム委員、 フレッシュマンセミナー 講師、 Journal of Oleo Science 誌 Cosmetic Science 部門 編集長	生物・生活材料研究部	懸橋理枝
(公社)日本油化学会	Journal of Oleo Science 誌 Guest editor	生物・生活材料研究部	渡辺 嘉
(公社)日本化学会	近畿支部 幹事、代議員	高分子機能材料研究部	井上陽太郎
(公社)日本化学会	代表正会員、近畿支部 代議員、近畿支部 幹事	有機材料研究部	大江 猛
(公社)日本化学会	コロイドおよび界面化学部会 副部会長、 編集委員会 担当副部会長、 広報委員会 担当副部会長、 将来構想委員会 副委員長、DEIR委員会 委員長、 ディビジョン小委員会 委員、関西支部 委員	生物・生活材料研究部	懸橋理枝
(公社)日本材料学会	高分子材料部門委員会 委員長	物質・材料研究部	東 青史

依頼団体	従事職名	従事職員	
(公社)日本生物工学会	関西支部 委員	生物・生活材料研究部	永尾寿浩
(公社)日本生物工学会	関西支部 若手企画委員	環境技術研究部	駒 大輔
(公社)日本生物工学会	代議員、関西支部 若手企画委員	環境技術研究部	大橋博之
(公社)日本包装技術協会	関西支部 運営委員	製品信頼性研究部	津田和城
(公社)日本包装技術協会	ISO/TC122 国内対策委員会 委員、 テクニカルサポーター	製品信頼性研究部	細山 亮
(公社)日本包装技術協会	テクニカルサポーター	製品信頼性研究部	堀口翔伍
(公社)におい・かおり環境協会	臭気測定認定事業所委員会 委員、 嗅覚検査委員会 委員、 臭気判定士試験委員会 委員	高分子機能材料研究部	喜多幸司
(公社)腐食防食学会	学会役員・理事	金属表面処理研究部	左藤眞市
(公社)有機合成化学協会	代議員	有機材料研究部	三原正稔
(一財)大阪科学技術センター	フォトニクス技術フォーラム 学識委員	製品信頼性研究部	山東悠介
(一財)大阪科学技術センター	フォトニクス技術フォーラム 学識委員	環境技術研究部	齋藤 守
(一財)大阪科学技術センター	燃料電池・FCH 部会 学術委員	環境技術研究部	丸山 純
(一財)日本タオル検査協会	タオル製造技能実習評価委員会 委員、 タオル製造技能実習評価試験委員会 委員	顧客サービス部	宮崎克彦
(公財)石川県産業創出支援機構	成長型中小企業等研究開発支援事業 研究開発委員会 アドバイザー	加工成形研究部	山口拓人
(特非)カビ相談センター	講師	環境技術研究部	森芳邦彦
International Association of Colloid and Interface Scientists	Ordinary Member of Council	生物・生活材料研究部	懸橋理枝
大阪タオル振興協議会	幹事	顧客サービス部	宮崎克彦
大阪府研究開発型企業振興会	顧問	経営企画監	三浦健一
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	理事	経営企画監	三浦健一
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	幹事	金属材料研究部	星野英光
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	幹事	金属材料研究部	横山雄二郎
大阪府鍍金工業組合	技術委員会	技術サポートセンター	中出卓男
大阪府鍍金工業組合	めっき技術短期講習会 講師	電子材料研究部	小林靖之
関西広域連合	全個体電池の実用化に向けた取り組みと要 素技術開発講師	電子材料研究部	高橋雅也
関西ゴム技術研修所	運営委員	高分子機能材料研究部	日置亜也子
関西ゴム技術研修所	運営委員	物質・材料研究部	平野 寛
関西コンバーティングものづくり研究会	幹事	物質・材料研究部	籠 恵太郎
関西 FRP フォーラム	幹事	物質・材料研究部	田中基博
活性炭技術研究会	会長	環境技術研究部	岩崎 訓
活性炭技術研究会	副会長	環境技術研究部	丸山 純
活性炭技術研究会	幹事	企画部	福原知子
活性炭技術研究会	幹事	環境技術研究部	長谷川貴洋

依頼団体	従事職名	従事職員	
活性炭技術研究会	幹事	環境技術研究部	丸山翔平
近畿歯車懇話会	常任幹事	企画部	安木誠一
合成樹脂工業協会	ネットワークポリマー論文集 編集委員	有機材料研究部	大塚恵子
CPC 研究会	講師	環境技術研究部	丸山 純
ジオシンセティックス技術研究会	理事	高分子機能材料研究部	西村正樹
石けん洗剤技術交流会	幹事	研究管理監	静間基博
石けん洗剤技術交流会	幹事	生物・生活材料研究部	懸橋理枝
石けん洗剤技術交流会	幹事	生物・生活材料研究部	東海直治
石けん洗剤技術交流会	幹事	生物・生活材料研究部	佐藤博文
石けん洗剤技術交流会	幹事	生物・生活材料研究部	川野真太郎
石けん洗剤技術交流会	幹事	生物・生活材料研究部	中川 充
繊維加工技術研究会	役員	有機材料研究部	吉村由利香
炭素材料学会	常任運営委員	環境技術研究部	丸山 純
電気鍍金研究会	副会長、運営委員長	技術サポートセンター	中出卓男
電気鍍金研究会	編集委員	金属表面処理研究部	長瀧敬行
電気鍍金研究会	研究委員	金属表面処理研究部	林 彰平
電気鍍金研究会	理事、編集副委員長	電子材料研究部	小林靖之
電気鍍金研究会	研究委員	電子材料研究部	池田慎吾
電気鍍金研究会	運営委員	電子材料研究部	千金正也
電気鍍金研究会	10月例会 講師	生物・生活材料研究部	田中重光
ナノインク懇話会	幹事	電子材料研究部	柏木行康
日本カーペット工業組合	技術委員、インテリアファブリックス性能評価協議会 オブザーバー委員	高分子機能材料研究部	喜多幸司
日本カーペット工業組合	インテリアファブリックス性能評価協議会 VOC 認定委員会 委員	高分子機能材料研究部	山下怜子
日本カーペット工業組合	技術委員	製品信頼性研究部	山本貴則
日本カーペット工業組合	敷物関連の JIS 改正原案作成 WG 委員、JIS L1920 繊維製品の防ダニ性能試験方法 JIS 改正原案作成に関する委員会	製品信頼性研究部	平井 学
日本吸着学会	評議員	環境技術研究部	岩崎 訓
日本プラスチック工業連盟	エポキシ樹脂協会 試験規格委員会 委員	製品信頼性研究部	田中健一郎
日本プラスチック工業連盟	高速引張国際標準化国内分科会 (TC61/SC2/WG1) 委員	高分子機能材料研究部	西村正樹
日本包装学会	理事	業務推進部	中嶋隆勝
日本包装学会	理事、国際交流委員会 委員	製品信頼性研究部	津田和城
日本包装学会	編集委員会 委員、研究委員会 委員	製品信頼性研究部	堀口翔伍
ニューセラミックス懇話会	理事	応用材料化学研究部	中島陽一

依頼団体	従事職名	従事職員	
ニューセラミックス懇話会	幹事	応用材料化学研究部	長谷川泰則
ニューセラミックス懇話会	幹事	応用材料化学研究部	園村浩介
ニューセラミックス懇話会	幹事	応用材料化学研究部	尾崎友厚
ニューセラミックス懇話会	幹事	応用材料化学研究部	陶山 剛
ニューセラミックス懇話会	理事、行事・会誌企画委員、 バイオ関連セラミックス分科会委員	業務推進部	垣辻 篤
ニューセラミックス懇話会	幹事	顧客サービス部	久米秀樹
ニューセラミックス懇話会	幹事	顧客サービス部	渡辺義人
ニューセラミックス懇話会	理事、行事・会誌企画委員	電子材料研究部	谷 淳一
ファインケミカルズ研究会	代表幹事	有機材料研究部	伊藤貴敏
ファインケミカルズ研究会	幹事	有機材料研究部	岩井利之
ファインケミカルズ研究会	幹事	有機材料研究部	森脇和之
ファインケミカルズ研究会	幹事	有機材料研究部	三原正稔
ファインケミカルズ研究会	特別会員	有機材料研究部	松元 深
ファインケミカルズ研究会	特別会員	有機材料研究部	中井猛夫
ファインケミカルズ研究会	特別会員	有機材料研究部	隅野修平
ファインケミカルズ研究会	特別会員	有機材料研究部	中尾秀一
ファイラー研究会	運営委員	有機材料研究部	木村 肇
プラスチック技術協会	運営副幹事長	物質・材料研究部	平野 寛
プラスチック技術協会	運営幹事長	物質・材料研究部	山田浩二
プラスチック技術協会	運営幹事	物質・材料研究部	籠 恵太郎
プラスチック技術協会	運営幹事	物質・材料研究部	門多丈治
プラスチック技術協会	運営幹事	有機材料研究部	米川盛生
プラスチック技術協会	プラスチック技術講演会 講師	物質・材料研究部	岡田哲周
マテリアルライフ学会	耐久性研究会 調査委員	物質・材料研究部	東 青史
Mate2024 実行委員会	論文出版委員会 委員	金属材料研究部	濱田真行

(4) 関係機関との連携

わが国の科学技術及び産業技術の振興並びに、関西圏における経済活動の活発化に向けたイノベーションの推進に寄与すること、地域産業の振興・発展に貢献することおよび中小企業の海外展開支援に資することを目的として各機関と連携協定を締結し共同研究、技術交流、人材育成、企業支援事業等を実施した。

(締結日順)

連携機関名	締結日
東大阪市	2013年 2月 13日
堺市	2013年 3月 21日
和泉市・和泉商工会議所	2013年 5月 22日
関西広域連合	2014年 4月 1日 (改定)
大阪府鍍金工業組合	2017年 1月 27日 (再締結)
一般財団法人化学研究評価機構(JCII)	2017年 6月 29日 (再締結)
ブラウンホーファーIPA(生産技術・オートメーション研究所)	2018年 11月 14日 (再締結)
関西イノベーションネットワーク投資事業有限組合を通じた連携	2019年 10月 31日
国立研究開発法人産業技術総合研究所	2022年 4月 1日 (再締結)

(5) 大学との連携

大学における教育活動の一層の充実を図るとともに、大阪技術研の研究活動の推進及びその成果の普及を促進することにより、産業及び科学技術の発展に寄与することを目的として、各大学と連携協定を締結し、共同研究、人材育成、企業支援に関する連携事業を実施した。

(締結日順)

連携機関名	締結日
大阪大学大学院基礎工学研究科および基礎工学部	2007年 12月 14日
和歌山大学	2012年 2月 7日
桃山学院大学	2012年 4月 1日 (再締結)
大阪電気通信大学	2012年 4月 1日 (再締結)
奈良先端科学技術大学院大学	2012年 4月 17日
大阪大学大学院工学研究科	2015年 3月 23日
大阪工業大学	2017年 6月 5日
大阪大学産業科学研究所	2019年 8月 27日
大阪公立大学・大阪公立大学工業高等専門学校	2022年 4月 1日 (再締結)

(6) 金融機関との連携

大阪のものづくり中小企業支援および地域社会の発展に貢献することを目的として、個別の金融機関と包括連携協定を締結し、企業支援に向けた連携事業に取り組んだ。

(締結日順)

連携機関名	締結日
大阪信用金庫	2015年 11月 18日
株式会社池田泉州銀行	2017年 4月 1日 (再締結)

(7) 産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試験研究機関、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国が相互に連携し、企業等への技術開発支援を通じて我が国の産業の発展およびイノベーションの創出に貢献することを目的としている。産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究の計画推進、現地研修、研究発表会等の活動が行われている。令和5年度の参加実績等は、以下のとおりである。

開催日	名称	開催場所
2023. 6. 7	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 食品・バイオ分科会 近畿日本酒研究会総会講演会	兵庫県立工業技術センター (ハイブリッド開催)
2023. 6. 13	第21回 産総研・産技連 LS-BT 合同研究発表会 (2023年) 産技連 ライフサイエンス部会 バイオテクノロジー分科会/研究成果・実用化事例発表会	産総研つくばセンター (ハイブリッド開催)
2023. 7. 3	全国食品関係試験研究場所長会 令和5年度第一回臨時総会	メール総会
2023.10.25	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 第29回表面技術分科会	和歌山県工業技術センター
2023.10.30	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 食品・バイオ分科会 近畿日本酒研究会 講演会	京都市産業技術研究所
2023.11. 2	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 食品・バイオ分科会 令和5年度分科会会議	オンライン開催
2023.11.23	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 第61回高分子分科会	オンライン開催
2023.11.28	第167回産業技術連携推進会議 近畿地域部会セラミックス分科会 総会 および第27回窯業研究会	大阪産業技術研究所 和泉センター
2023.11.30	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会 2023年度分析分科会年会、 第66回分析技術共同研究検討会、第55回分析技術討論会	とりぎん文化会館 (鳥取県立県民文化会館) (ハイブリッド開催)
2023.12. 7	産業技術連携推進会議 知的基盤部会計測分科会 第55回温度・熱研究会	福井県国際交流会館
2024. 2. 1	令和5年度産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 総会	産業技術総合研究所 臨海副都心センター
2024. 2. 9	全国食品関係試験研究場所長会 令和6年度 定期総会	つくば国際会議場
2024. 2. 9	全国食品関係試験研究場所長会 令和5年度 食品試験研究推進会議	つくば国際会議場
2024. 2.10	令和5年度産業技術連携推進会議 近畿地域部会 総会	オンライン開催
2024. 2.21	令和5年度 近畿地域産業技術連携推進会議 企画委員会 ワーキング・グループ	近畿経済産業局 (ハイブリッド開催)
2024. 3.19	令和5年度 産業技術連携推進会議 近畿地域部会 総会	オンライン開催
2024. 3.28	令和5年度 近畿地域産業技術連携推進会議 企画委員会 総会	オンライン開催

(8) 自主企画研究会

技術力及び技術開発力の向上に積極的な中小企業の技術者とともに自主企画研究会を設立し、企業ニーズに的確に対応した研究開発、製品開発、技術情報の交換の推進を実施している。

開催日	研究会名(会員数、設立年月)	対象産業分野	実施事業等
2023. 8. 1 11.28	バイオ産業研究会 (会員数:68名、平成21年3月設立)	バイオ産業関連分野	対面形式での総会と講演会を開催し、110人の参加があった。
2024. 3.14 3.15	次世代光デバイス研究会 (会員数:105名、平成23年3月設立)	次世代光デバイス関連分野	LED関連の展示会に参加する等情報収集を行った。
2023. 9.11 9.20 2024. 3. 4	食品ユニバーサルデザイン研究会 (会員数:56名、平成26年1月設立)	介護食等の新しい食品産業分野	講演会(対面形式)を3回開催した。

(9) コンソーシアム

ナノテクノロジーの活用によるイノベーションを目的とした「おおさかグリーンナノコンソーシアム」として10年以上にわたり活動を行ってきた。この間、産学官に加え金融機関との連携も重視し、産学官金による事業化支援体制を構築してきた。ナノテクノロジーが様々な分野で基盤技術となる中、もう一つの柱であるグリーン分野の重要性が増してきた。更なる連携やオープンイノベーションの活性化を目的として当該コンソーシアムをリニューアル。2023年度より「おおさかグリーン TECH」と改称して活動している。フォーラムや展示会などのイベント、情報提供、産学官金連携、企業間連携(ワーキンググループ)、プロジェクト創生、各種企業支援などを行っている。会員は、参加企業199社が参画している。本コンソーシアムにおけるプロジェクト創生は、本年度の新規4テーマを含めてそれぞれ研究開発のステージを進めている(累積67テーマ)。

【主催事業】

開催日	事業名称	開催場所	参加人数(人)	事業内容
2023.10.31	【第1回おおさかグリーン TECH】 ACCESS ORIST! -製造業よ、研究所を使いこなせ！- プラスチック技術編	大阪産業創造館	115	対談・政策紹介2件、ポスター展示22件
2023.12.26	【第1回電池 WG 会合】	大阪産業技術研究所 森之宮センター	33	参加者からの自己紹介、活動骨子に係る意見交換等。
2024. 3. 5	【第2回電池 WG 会合】	大阪産業技術研究所 森之宮センター	41	参加企業の紹介プレゼン、ポスターセッション等。
2024. 3.15	【第2回おおさかグリーン TECH】 次世代高速通信とその実装材料の動向	大阪産業創造館	82	講演・政策紹介5件

【参画事業】

各展示会において出展ブースを設け、来場者への情報提供を行うとともに意見交換、連携探索および関連情報の収集を行った。

開催日	事業名称	開催場所	出展ブース 来場者数(人)	事業内容
2023. 5.17 ～ 5.19	ifia JAPAN 2023	東京ビッグサイト	600	ポスター展示3件
2023. 5.31 ～ 6. 2	電子機器トータルソリューション展 2023	東京ビッグサイト	88	ポスター展示1件
2023.11.29 ～ 12. 1	SAMPE Japan 先端材料技術展 2023	東京ビッグサイト	1,237	ポスター展示5件
2024. 2.28 ～ 3. 1	SMART ENERGY WEEK【春】2024	東京ビッグサイト	1,341	ポスター展示5件

(10) 見学者

大阪技術研の業務内容の普及・啓発ならびに利用促進を図るため、業界団体・機関、企業、学校関係者等からの見学要請に応じ、積極的なPRに努めた。

分類	件	人	分類	件	人
製造業、企業組合等	12	158	教員・学生等学校関係者	2	26
金融機関、商工団体等	2	11	その他	3	25
公設試、行政関係等	14	127			
合計			33 件	347 人	

7. 職員の研修・留学

大阪技術研業務の遂行に必要な能力開発を支援するため、各種研修を実施した。

【所内研修】

開催日	研修名称
2023. 4. 4 ～ 4.14	新規採用職員研修
2023. 4.19	競争的研究費等の取扱いに関する説明会
2023. 4.27	新規採用職員研修報告会
2023. 4.27	X線業務従事者研修
2023. 5. 9	X線業務従事者研修
2023. 5.26	社会・組織人ビジネス研修（3研究機関合同集合研修）
2023. 6.15	科研費研修
2023. 6.19 ～ 6.30	コンプライアンス及び職員倫理にかかる研修(Eラーニング)
2023. 7.13	新主査・新主任研究員研修
2023. 7.21	科学研究費助成事業応募説明会
2023. 7.25	科学研究費助成事業応募説明会
2023. 7.26	X線業務従事者研修
2023. 7.27	X線業務従事者研修
2023. 8. 1	新主査・新主任研究員研修
2023. 8.10 ～ 9.29	競争的研究費の執行に関する研修(Eラーニング)
2023. 8.31 ～ 10.31	研究倫理研修(Eラーニング)
2023. 9.28	人事評価事例研修
2023.10. 4	安全衛生研修
2023.10. 6	知財研修
2023.11.17	研究職向け専門研修
2023.11.21	安全衛生等に関する研修
2023.12. 1	心肺蘇生法講習会
2023.12. 5 ～ 2024. 1.11	計量法関連業務および報告書の作成/発行に関する研修(Eラーニング)
2023.12.13	部長補佐・主幹研究員研修
2023.12.18	職員連携強化研修
2023.12.19	ミドルマネージメント研修(3研究機関合同集合研修)
2024. 1.11	計量法関連業務および報告書の作成/発行に関する研修
2024. 1.24	情報セキュリティ研修

開催日	研修名称
2024. 1. 30	メンタルヘルス(セルフケア)研修
2024. 2. 7	情報セキュリティ研修
2024. 2. 29	安全保障輸出管理に関する研修

【海外留学】

期間	職員名(所属)	派遣先
2023. 9. 1 ～ 2024. 8. 31	石川弘通(電子材料研究部)	アーヘン工科大学 無機化学研究所 (新規機能性セラミックスの創生と応用に関する研究)
2023. 10. 1 ～ 2024. 9. 30	加藤敦隆(電子材料研究部)	トリノ大学 化学部 (共有結合性有機構造体によるエネルギー材料の開発)

8. 知的財産

大阪技術研の令和5年度における知的財産の状況は、次のとおりである。

(1) 令和5年度中に出願・登録・承継等された知的財産

(A) 特許出願/承継 (47件)

【国内】 (27件)

出願番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共同出願人
2019-011711	接着構造及び接着方法	池田慎吾、小林靖之	株式会社電子技研
2022-560823	樹脂組成物、電池用バインダー、電池用電極合材層、電解質層、電池用シート、電池及び樹脂組成物の製造方法	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
2022-571646	センシング繊維部材	宇野真由美、小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社、カジナイロン株式会社
2023-517485	化合物及びそれを含む電池	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社

他、未公開特許出願 23件

【外国】 (20件)

国名 出願番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共同出願人
CN/中国 202180069939.1	付加製造用金属粉末、これを用いた付加製造物の製造方法及び付加製造物	木村貴広、中本貴之、三木隆生、藤原昂太、尾崎友厚	東洋アルミニウム株式会社
CN/中国 202180072679.3	樹脂組成物、電池用バインダー、電池用電極合材層、電解質層、電池用シート、電池及び樹脂組成物の製造方法	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
CN/中国 202180094254.2	センシング繊維部材	宇野真由美、小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社、カジナイロン株式会社
CN/中国 202280015821.5	化合物及びそれを含む電池	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
CN/中国 202280023215.8	スパッタ装置	近藤裕佑、笥 芳治、佐藤和郎	株式会社イー・エム・ディー、小川倉一
EP/EP 21880058.9	付加製造用金属粉末、これを用いた付加製造物の製造方法及び付加製造物	木村貴広、中本貴之、三木隆生、藤原昂太、尾崎友厚	東洋アルミニウム株式会社
EP/EP 21889269.3	樹脂組成物、電池用バインダー、電池用電極合材層、電解質層、電池用シート、電池及び樹脂組成物の製造方法	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
EP/EP 21911001.2	センシング繊維部材	宇野真由美、小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社、カジナイロン株式会社
EP/EP 22795678.6	化合物及びそれを含む電池	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社

国名 出願番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共同出願人
EP/EP 22795770.1	スパッタ装置	近藤裕佑、笥 芳治、 佐藤和郎	株式会社イー・エム・ディー、 小川倉一
KR/韓国 10-2023-7034922	スパッタ装置	近藤裕佑、笥 芳治、 佐藤和郎	株式会社イー・エム・ディー、 小川倉一
US/アメリカ 18/031255	付加製造用金属粉末、これを用いた付加 製造物の製造方法及び付加製造物	木村貴広、中本貴之、 三木隆生、藤原昂太、 尾崎友厚	東洋アルミニウム株式会社
US/アメリカ 18/251966	樹脂組成物、電池用バインダー、電池用電 極合材層、電解質層、電池用シート、電池 及び樹脂組成物の製造方法	加藤敦隆、山本真理、 高橋雅也	出光興産株式会社
US/アメリカ 18/268341	センシング繊維部材	宇野真由美、 小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社、 カジナイロン株式会社
WO/WIPO PCT/JP2023/022982	生体情報の計測装置	宇野真由美、 小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社、 カジナイロン株式会社

他、未公開特許出願 5 件

(B) 特許登録 (38 件)

【国内】 (20 件)

特許番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共有権利者
7270149	異種金属接合体の製造方法	長岡 亨	富士端子工業株式会社
7270935	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイ ス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
7291342	測定用装置、姿勢推定システム、体幹装具 の設計方法、および体幹装具の製造方法	木谷亮太、山本貴則	国立研究開発法人産業技 術総合研究所、 社会福祉法人愛徳福社会
7292589	遮水構造及び護岸の施工方法	西村正樹	東洋建設株式会社、 東洋紡エムシー株式会社、 太陽工業株式会社
7298854	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、 前田和紀	株式会社クラレ
7312946	接着構造及び接着方法	池田慎吾、小林靖之	株式会社電子技研
7317362	摩擦攪拌接合ツール及び摩擦攪拌接合方 法	田中 努、平田智丈、 内田壮平、根津将之	(大阪技術研単独)
7318867	防護柵およびその設置方法	中嶋隆勝	山崎 誠、 NKC 開発株式会社
7323884	感光性を持つ無電解めっき用塗料組成物、 パターン形状の無電解めっき層を有するめっ き物、及びパターン形状の無電解めっき層を 有するめっき物の製造方法	柏木行康	株式会社イオックス
7361300	発電装置及び送信装置	村上修一	株式会社ダイヘン、 公立大学法人大阪
7371862	溶射皮膜の形成方法	足立振一郎	岩谷産業株式会社、 アルバックテクノ株式会社
7377641	塗布ノズル及び塗布装置	山本真理、加藤敦隆、 高橋雅也	タツモ株式会社

特許番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共有権利者
7385985	ブレード加工装置及びブレード加工方法	南 久、渡邊幸司、 柳田大祐	株式会社新日本テック、 株式会社東京精密
7398733	複合窒化アルミニウム粒子の製造方法、及び複合窒化アルミニウム粒子	上利泰幸、平野 寛、 門多丈治、岡田哲周	株式会社トクヤマ
7405347	尖度応答スペクトルを用いた振動制御装置	細山 亮	IMV 株式会社
7430385	レーザー光を用いた表面硬化処理方法および装置	平田智丈、山口拓人、 横山雄二郎、星野英光	(大阪技術研単独)
7433607	ガラス繊維含有樹脂組成物、及び、硬化物	木村 肇、大塚恵子、 米川盛生	DIC 株式会社
7444366	非水電解質二次電池の電極及びその製造方法	斉藤 誠	ATTACCATO 合同会社
7445883	メタノフラーレン誘導体の製造方法	隅野修平、伊藤貴敏、 岩井利之、松元 深	株式会社ナード研究所
7458590	射出成形用断熱装置	上利泰幸、山田浩二	株式会社新日本テック

【外国】 (18 件)

国名 特許番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共有権利者
CN/中国 ZL201980023728.7	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
CN/中国 ZL201980072092.5	電子部品保護膜用アリルフェノールマレイミド共重合を生成するための樹脂組成物、およびその共重合体からなる電子部品保護膜	大塚恵子、米川盛生、 木村 肇	KOA 株式会社
CN/中国 ZL201980081790.1	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、 前田和紀	株式会社クラレ
CN/中国 ZL202080051089.8	化合物及びそれを含む電池	加藤敦隆、山本真理、 高橋雅也	出光興産株式会社
DE/ドイツ 602018061755.8	打撃装置および固有周波数測定装置	西村正樹	株式会社島津製作所、 名古屋市、 秋田県
DE/ドイツ 602018064968.9	ポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、 平野 寛、岡田哲周	大王製紙株式会社
FI/フィンランド 3623408	ポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、 平野 寛、岡田哲周	大王製紙株式会社
IN/インド 453275	金属粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、木村貴広 武村 守、内田壮平	株式会社ダイヘン
IN/インド 464743	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、木村貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
IN/インド 524107	銅合金粉末の使用法および積層造形物の製造方法	中本貴之、木村貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
KR/韓国 10-2582226	全固体二次電池用の添加剤、全固体二次電池及びその製造方法	高橋雅也、山本真理、 小林靖之、池田慎吾、 柏木行康、斉藤大志	住友精化株式会社
NO/ノルウェー 3623408	ポリ乳酸グラフト化セルロースナノファイバー及びその製造方法	門多丈治、上利泰幸、 平野 寛、岡田哲周	大王製紙株式会社
TW/台湾 I802671	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル

国名 特許番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共有権利者
TW/台湾 I827790	接着構造及び接着方法	池田慎吾、小林靖之	株式会社電子技研
TW/台湾 I830842	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、 前田和紀	株式会社クラレ
US/アメリカ 11786951	金属部品の製造方法および金属部品の製造装置	四宮徳章、白川信彦	石崎プレス工業株式会社
US/アメリカ 11835426	尖度応答スペクトルを用いた振動制御装置	細山 亮	IMV 株式会社
US/アメリカ 11864314	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、 前田和紀	株式会社クラレ

(C) 商標出願 (1件)

出願番号	商標	区分	共同出願人
2024-032255	フラクトアイ	第9類 第41類 第42類	(大阪技術研単独)

(D) プログラムの著作物 (2件)

承継日	著作物の名称	著作者(大阪技術研)	共有権利者
2023. 8.10	マイクロレンズアレイの光波伝搬計算を行う計算ライブラリ(コンピュータープログラム)	山東悠介、後藤佑太朗	(大阪技術研単独)
2024. 2. 6	AI用ソースコード作成支援ソフトウェア(コンピュータープログラム)	朴 忠植	(大阪技術研単独)

(E) 営業秘密 (2件)

認定日	営業秘密の名称	考案者(大阪技術研)	共有権利者
2023.12.14	(営業秘密)	駒 大輔、大橋博之、 森芳邦彦、山中勇人、 大本貴士	(大阪技術研単独)
2024. 3.18	(営業秘密)	佐藤博文	(大阪技術研単独)

(2) 令和5年度末時点の保有知的財産件数

知的財産	件数	知的財産	件数
特許権(国内)	226	特許出願中(国内)	85
特許権(外国)	96	特許出願中(外国)	48
商標登録	11		
プログラムの著作物	24		
営業秘密	10		

9. 業務運営

(1) 理事会

大阪技術研役員及び監事で構成する理事会を設置し、中期計画・年度計画その他の知事認可事項、予算・決算など、重要事項について審議し、決定した。

開催日	回	議題
2023. 6.29	第28回	令和4年度の決算について、令和4事業年度にかかる業務の実績に関する報告書(案)について、令和4年度の監事監査の報告書について、令和5年度の監事監査の計画書について、令和5年度内部監査実施計画書について 等
2023.10.27	第29回	令和6年度当初予算編成方針(案)について、令和5年度補正予算(案)について、令和5年度第2四半期財務状況について、令和5年度数値目標上半期実績について、令和5年度年度計画の進捗について 等
2024. 1.26	第30回	令和5年度補正予算(案)について、令和5年度第3四半期財務状況について、令和5年度数値目標第3四半期実績について、2025年大阪・関西万博への出展に関する進捗報告について 等
2024. 3.28	第31回	令和6年度計画(案)について、令和6年度重点事業(案)について、令和6年度当初予算(案)について、研究活動における不正防止計画に基づく令和5年度実施状況及び令和6年度実施計画(案)について、令和5年度数値目標実績(2月末)について、令和5年度監査結果の概要について 等

(2) 経営会議

大阪技術研幹部で構成する経営会議を設置し、理事会における審議事項や報告事項について審議し、決定した。

開催日	回	議題
2023. 6.23	第1回	令和4年度の決算について、令和4事業年度にかかる業務の実績に関する報告書(案)について、令和4年度の監事監査の報告書について、令和5年度の監事監査の計画書について、令和5年度内部監査実施計画書について 等
2023.10.20	第2回	令和6年度当初予算編成方針(案)について、令和5年度補正予算(案)について、令和5年度第2四半期財務状況について、令和5年度数値目標上半期実績について、令和5年度年度計画の進捗について 等
2024. 1.19	第3回	令和5年度補正予算(案)について、令和5年度第3四半期財務状況について、令和5年度数値目標第3四半期実績について、2025年大阪・関西万博への出展に関する進捗報告について 等
2024. 3.22	第4回	令和6年度計画(案)について、令和6年度重点事業(案)について、令和6年度当初予算(案)について、研究活動における不正防止計画に基づく令和5年度実施状況及び令和6年度実施計画(案)について、令和5年度数値目標実績(2月末)について、令和5年度監査結果の概要について 等

(3) 運営会議

大阪技術研幹部で構成する運営会議を設置し、各センターごとに毎月1回開催して、研究・支援業務等の進捗に関する事項、業務課題に関する事項、理事会や経営会議等で決定した重要事項等の各部・センターへの伝達等を実施した。

(4) 大阪府市地方独立行政法人評価委員会

地方独立行政法人法に基づき、令和5年7月20日に開催された令和5年度第1回大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会（以下「評価委員会」）において、「令和4事業年度の業務実績に関する自己評価及び評価結果（案）について」等が審議された。

令和5年8月3日に開催された第2回評価委員会において、令和4事業年度について「全体としておおむね年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」との知事の評価結果（案）のとおり評価することが適当であるとの知事に対する意見書が決定された。

また、評価に当たっての意見、指摘等として、以下のような内容が示された。

- 国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構（NEDO）ムーンショット型研究開発事業をはじめ、競争的研究費を積極的に獲得して研究開発に取り組んでいることを高く評価する。
- コロナ禍で活動が制限され、企業ニーズ等に応じて行う「人材育成延べ人数」が目標値を大幅に下回っていることから、今後は様々な機会を通じて積極的なPRに努めるなど、中期目標期間における目標達成に向けて取組を進められたい。
- 企業への技術移転等を見据えて取り組む「知的財産の出願・秘匿化件数」が目標値を大幅に下回った要因を引き続き分析し、必要な措置を講じるなど、中期目標期間における目標達成に向けて取組を進められたい。

(5) 安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、職員の危険又は健康障害を防止するための対策、職員の健康保持増進のための対策等について調査審議を行うとともに、職場巡視、安全衛生研修等を実施した。

【和泉センター】

開催日	回	議題
2023. 4. 5	第1回	コードリールの使用方法について、救急用具(救急箱内容物)の見直しについて、機器等に関するリスクアセスメント実施マニュアル策定にかかるワーキンググループの設置について 等
2023. 5. 10	第2回	令和5年度一般定期健康診断等の実施について、ストレスチェック実施について、コードリールについて、救急用具(救急箱内容物)の見直し結果について、令和5年度前期作業環境測定の測定箇所について
2023. 6. 7	第3回	第1回職場巡視の実施計画について、アクシデント報告と改善対応策について、薬品の安全点検について、時間外勤務実施状況について、衛生管理者の追加と職場巡視スケジュールの変更について
2023. 7. 5	第4回	第1回職場巡視の実施について
2023. 8. 2	第5回	第1回職場巡視の結果について、機械等に関するリスクアセスメント実施マニュアルについて、ストレスチェックの実施状況及び集団分析結果について、アクシデント報告における改善対応策について 等
2023. 9. 6	第6回	第1回職場巡視の改善結果について、情報機器作業調査について、メンタルヘルス研修について、女性検診の実施について、薬品の安全点検結果について 等
2023.10. 4	第7回	令和5年度心肺蘇生法(AED 体験)講習会の実施について、アクシデント報告と改善対応策について、第1回作業環境測定の結果について、衛生管理者の追加について
2023.11. 8	第8回	第2回特別健康診断等の実施について、健康診断実施後の対応について 令和5年度特別健康診断等及び作業環境測定の測定箇所調査について
2023.12. 6	第9回	第2回職場巡視の実施計画について、X線に関する安全衛生研修について、薬品の安全点検について、令和5年度第2回作業環境測定の測定箇所について、時間外勤務実施状況について 等
2024. 1. 10	第10回	第2回職場巡視の実施について
2024. 2. 7	第11回	第2回職場巡視の結果について、和泉センターX線障害防止規程の改正について
2024. 3. 6	第12回	第2回職場巡視の改善結果について、地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センター機器・試験装置耐震固定ガイドラインの制定について、薬品の安全点検結果について 等

【森之宮センター】

開催日	回	議題
2023. 4.26	第1回	作業環境測定実施案について 等
2023. 5.24	第2回	機器等のリスクアセスメントに関する報告 等
2023. 6.28	第3回	年休等の取得状況、時間外労働実施状況について 等
2023. 7.26	第4回	遠心機械・圧力容器等の定期自主検査結果について 等
2023. 8.23	第5回	化学物質のリスクアセスメント結果 等
2023. 9.27	第6回	年休等の取得状況、時間外労働実施状況について 等
2023.10.25	第7回	第1回作業環境測定の結果、第1回照明点検結果について 等
2023.11.22	第8回	機器等のリスクアセスメントに関する報告 等
2023.12.27	第9回	ドラフト制御風速測定結果について 等
2024. 1.24	第10回	年休等の取得状況、時間外労働実施状況について 等
2024. 2.28	第11回	定期健康診断等の受診結果、令和6年度森之宮センター安全衛生活動計画について 等
2024. 3.27	第12回	特定化学物質(第2類)等使用マニュアルについて 等

10. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果

(1) 第2期中期目標（概要）

前文

- 第1期中期目標期間においては、両研究所の優れた技術力や強みの融合に加え、利用サービスのワンストップ化や顧客データの一元化等による利用者目線でのシナジー効果の発揮、国際規格に適合した検査を行うための施設整備や技術力の結集による成長分野の研究開発の進展など、大阪産業の成長を牽引する知と技術の支援拠点“スーパー公設試”の実現に向けた取組を着実に進めてきた。
- 企業を取り巻く社会や環境の変化の中で、企業の市場競争に打ち勝ち、大阪の経済成長を支える府内ものづくり企業の持続的な成長を促すためには、企業の競争力の源泉である研究開発に対する支援を充実する必要がある。
- 法人は第2期中期目標期間においても、利用者目線を大切にしながら、多様なニーズに応えた研究開発から製造までの一気通貫の支援に取り組むとともに、きめ細やかな支援が行えるよう、行政機関、大学、他の研究機関等との積極的な連携の下、企業への支援機能の強化に取り組む必要がある。
- 地方独立行政法人としての機動性や柔軟性を活かし、法人の運営基盤の整備と効率化についても引き続き取り組みながら、戦略的・積極的な情報発信により、法人の認知度向上や新規顧客開拓、利用拡大につなげ、利用拡大等により得た収益を次なる支援機能へと投資し、企業に還元する好循環の運営を目指していく。

第1 中期目標の期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間

第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

1 中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援

ものづくり企業の多様な技術ニーズに柔軟かつ的確に対応し、質の高いきめ細やかなサービスを提供していくため、法人が有する経営資源を活かして、技術相談をはじめ、依頼試験、設備機器の開放などの技術支援のフルメニューを提供するとともに、顧客満足度の向上のため、支援サービスの改善等に不断に取り組む。

- (1) 多様なニーズに応える技術相談の充実
- (2) 多様な技術分野における高度な依頼試験と設備機器の開放
- (3) 国際規格対応の技術支援による中小企業の海外展開支援
- (4) 多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進
- (5) インキュベーション施設を活用した起業・第二創業の支援

2 技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進

ものづくり基盤技術の高度化や今後成長が見込まれる技術の育成・強化を目的に研究開発を実施し、その成果を法人における技術支援の拡充や中小企業の技術力強化につなげるとともに、時代のニーズに対応した分野・テーマについての戦略的な研究開発を推進する。

- (1) 技術シーズの創出につながる研究の推進
- (2) 時代のニーズに対応した戦略的な研究開発の推進

3 産業を支える人材の育成

技術人材の育成は、技術力の維持・向上や円滑な事業承継の観点からも重要であることから、産業界や企業ニーズを踏まえつつ、法人が有する知見やノウハウ等を活用し、技術者の育成に取り組むとともに、関係機関と連携して次世代の技術人材の育成に取り組む。

- (1) 企業が求める技術者の育成
- (2) 関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成

4 顧客満足度を高める事業化までの一気通貫の企業支援

戦略的・積極的な情報発信により、法人の認知度向上や新規顧客開拓、利用拡大につなげるとともに、知財戦略を通じて中小企業の市場競争力の強化や付加価値の高いものづくりを推進する。また、大阪府及び大阪市の施策と連動した取組の推進や、法人が有する技術シーズを活かした事業化・製品化を見据え、支援機関や他の研究機関等と連携したオープンイノベーションの推進により、企業のフェーズに応じた一気通貫の企業支援を提供する。

- (1) 産学官連携によるオープンイノベーションの推進
- (2) 利用拡大に向けた戦略的・積極的な情報発信
- (3) 企業への技術移転等を見据えた知財戦略の推進

第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項

1 自主的、自律的な組織運営

効果的・効率的な利用者サービスが継続的に提供できるよう、柔軟で機動性の高い組織体制を整備し、自主的・自律的な組織運営を行う。

- (1) 企業の利用メリットの最大化に向けた組織体制等
- (2) 利用者目線での業務改善・業務の効率化
- (3) 研究開発成果の評価と共有
- (4) 設備機器・技術支援施設整備への効率的・効果的な投資

2 職員の確保と能力向上に向けた取組

優れた職員を確保し、継続的に能力向上ができる環境を整備する。

- (1) 計画的・戦略的な職員の確保
- (2) 職員の育成と意欲の喚起

3 情報システム化の推進

業務のスマート化を目指し、情報システムを活用した情報の共有化や電子化を推進し、事務処理の効率化を図ることにより、効率的な事業執行や利用者サービスの向上に取り組む。

第4 財務内容の改善に関する事項

1 事業収入の確保

企業ニーズに対応した質の高いサービスを継続的に提供できるよう、新規顧客の開拓や競争的外部資金等の更なる獲得などにより事業収入を確保する。

2 財務基盤の強化と予算の効率的な執行

健全な財務運営を堅持するため、効果的な予算執行や契約の運用を行う。また、剰余金については、企業サービスの向上を第一に、研究開発の推進、設備の充実、事業の拡充など、必要性和実効性を精査し、有効に活用する。

第5 その他業務運営に関する重要事項

1 施設の計画的な保全と有効活用等

施設を良好かつ安全な状態に保持し、業務を円滑に実施するため、建物の改修計画を策定し、計画的な保全を行う。また、財産を効率的・効果的に経営や業務に活かすため、土地・建物を適正に管理し、有効に活用する。

2 利用者の安全確保と職員の安全衛生管理の徹底

利用者へ良好かつ安全な利用環境を提供できるよう、また職員が快適かつ安全な労働環境で業務に従事できるよう、安全対策と事故防止、事故発生時の対応を徹底する。また、職員が心身ともに健康を保持し、その能力を十分発揮できるよう対策を講じる。

3 危機管理対策の推進・BCPの継続的改善

震災の発生や新興感染症の流行などによるリスクを最小限とするため、事業継続計画（BCP）を見直し、危機事象発生時の迅速な情報伝達・意思決定など適切な初動対応ができるよう、連絡体制や責任者を明確化するとともに、定期的に訓練を実施する。

4 社会的責任の遂行のための取組

公共性を有する法人として、公正かつ適切な活動を通じ社会的責任を遂行する。

- (1) 情報公開の徹底
- (2) 個人情報の保護の徹底と情報セキュリティ対策の推進
- (3) 内部統制の充実・強化
- (4) 環境に配慮した業務運営の推進

(2) 令和5年度年度計画（概要）

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援

(1) 多様なニーズに応える技術相談の充実

- 来所相談、電話相談、インターネット相談、現地相談、展示会やセミナー会場等でのブース相談、Web会議システムを活用したオンライン相談などの実施
- サービスの質を向上させるため、ご利用満足度や顧客ニーズの把握を目的とする、Webを利用したアンケートの実施

(2) 多様な技術分野における高度な依頼試験と設備機器の開放

- 設備機器の性能維持により、客観的かつ信頼性の高い正確な依頼試験結果を顧客に提供
- 高い信頼性をもつデータを取得できるように、装置使用における事前説明や立会い指導の実施
- 講習会、見学会、研修、ラボツアー等の開催による装置使用サービスの利用促進
- 規格外の試験、特殊性能評価や機能の検証に対応するオーダーメイド依頼試験等の実施
- 保有設備・技術の見える化の実現と、課題解決のための技術サービスの提供
- スマート公設試のさらなる推進に向けた、リモートサービスの新たな試験機器への展開の検討
- 令和3年度に開設した「先進電子材料評価センター」における積極的な技術支援の実施

(3) 国際規格対応の技術支援による中小企業の海外展開支援

- 国際規格（ISO/IEC17025）の認定を更新した EMC 技術開発支援センターを活用した技術支援の実施
- EMC 試験管理委員会におけるマネジメントレビューの実施と VLAC 認定後サーベイランス審査対応

(4) 多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進

- 技術開発から製品化に至るまでの企業伴走型研究の実施
- 「3D造形技術イノベーションセンター」および「先進電子材料評価センター」における企業支援研究の実施

(5) インキュベーション施設を活用した起業・第二創業の支援

- 技術相談や装置使用等を通じた入居企業に対する技術支援の実施
- 入居企業の研究開発テーマと当研究所の研究成果等のマッチングによる共同研究の実施
- 設立団体や支援機関等と連携した入居企業支援

2 技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進

(1) 技術シーズの創出につながる研究の推進

- 技術ニーズの的確な把握と研究所のポテンシャルを最大限に活用した基盤研究の実施
- 独創的で先進的な基盤研究の組織的かつ計画的な実施
- 今後の産業技術の基盤となり、かつ実用化が見込まれる研究成果の創出を目指した発展研究の推進

(2) 時代のニーズに対応した戦略的な研究の推進

- 時代のニーズに応える4つの重点研究分野における戦略的な研究の推進
 - ・ 高速通信の基盤となる材料開発・評価技術分野
 - ・ グリーンテクノロジー分野
 - ・ IoT、AIを活用したものづくり技術・材料開発分野
 - ・ 健康・医療関連のライフテクノロジー分野
- 企業、大学等との産学官連携による効果的・効率的な研究開発の推進
- 競争的研究費の積極的な獲得による実用化・技術移転の推進

3 産業を支える人材の育成

(1) 企業が求める技術者の育成

- 企業ニーズに応じたレディメイド型、オーダーメイド型の技術者研修の実施
- 業界団体等が実施する人材育成プログラムや研修事業・指導事業等への職員派遣
- 企業から研究員を受け入れて実施する研究における ORT (On the Research Training) 研修の実施
- 金属 3D 造形に関する技術者育成事業の実施

(2) 関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成

- 業界団体・学術団体、大学等と連携したセミナーの開催
- 大学等からのインターンシップ学生の受け入れ

4 顧客満足度を高める事業化までの一貫通貫の企業支援

(1) 産学官連携によるオープンイノベーションの推進

- 大阪府市との連携
 - ・ 空の移動革命大阪ラウンドテーブルへの参画
 - ・ 大阪ヘルスケアパビリオン「出展・展示ゾーン」事業の推進
 - ・ 万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業 (Beyond 5G 開発支援) の推進
 - ・ コンソーシアム事業の推進
- (公財) 大阪産業局、MOBIO 等、府市関連支援機関との連携強化による広範な支援の実施
- 業界団体との連携による産学官連携や異分野・異業種の技術交流の実施
- 行政機関や支援機関、商工会議所、金融機関、産業技術連携推進会議等と連携した技術支援の実施
- 大学、国立研究開発法人との連携
 - ・ 大学との連携による研究開発・企業支援・人材育成等の実施
 - ・ 産総研との連携による研究開発の効果的推進とイノベーションの創出
 - ・ 横断的な研究会活動の推進による産学官連携交流事業の実施
- 関西広域産業共創プラットフォーム事業への参画

(2) 利用拡大に向けた戦略的・積極的な情報発信

- 技術シーズ、研究成果の普及や事業のPR、企業活動に役立つ情報の積極的発信
 - ・ 製品化・成果事例や研究成果に関する刊行物の発行による支援成果の見える化
 - ・ オンライン・ハイブリッド形式も活用した研究成果に関するセミナーや講演会の開催
 - ・ 学会発表、論文投稿、技術講演、技術解説の執筆などによる積極的な成果普及
 - ・ ホームページやメールマガジン、ソーシャルメディアを用いた効果的かつ迅速な情報発信
 - ・ マスコミへのプレスリリース等、訴求力のある効果的な情報発信

(3) 企業への技術移転等を見据えた知財戦略の推進

- 職員の知的財産力の更なる高度化のための研修会等の開催
- 企業伴走型の研究等成果の企業との積極的な共同出願
- 基盤研究等で得られた、企業への技術移転、事業化の見込みがある成果についての単独出願

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 自主的、自律的な組織運営

- 企業が研究所を利用する際のメリットを最大化するために構築してきた事業体制の継続 他
- 利用者にわかりやすい支援サービスメニューの再構成、スマート化の推進等、業務改善の実施 他
- 研究管理システムの運用等による、研究開発成果の法人内での評価と共有 他
- 設備機器・技術支援施設整備への効率的・効果的な投資の実施 他

2 職員の確保と能力向上に向けた取組

- 柔軟な採用形態による優秀な職員の確保・育成と定年延長制度導入に伴う効果的な人員配置の検討 他
- 系統的、計画的な職員研修の実施や業務上有益な各種資格取得の推進 他

3 情報システム化の推進

- オンライン技術相談やリモート操作による分析装置使用サービス等の支援業務のスマート化
- 両センターでの顧客情報のデータベースの共同運用の継続推進

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

1 事業収入の確保

- 質の高いサービスの提供や利便性の向上等による広域的な利用者拡大と収入の確保
- 企業ニーズ等を踏まえ、受益者負担を前提とする中小企業に配慮した料金設定
- 競争的研究費等の獲得に向けた積極的な応募の推進

2 財務基盤の強化と効率的な予算執行

- 戦略的な研究資金投入や予算配分の重点化

第4 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

第5 短期借入金の限度額

第6 出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画

第7 前記の財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときの計画

第8 剰余金の使途

第9 その他業務運営に関する重要事項の目標を達成するためとるべき措置

1 施設の計画的な保全と有効活用等

2 利用者の安全確保と職員の安全衛生管理の徹底

3 危機管理対策の推進・BCPの継続的改善

- BCP（地震編）に基づく職員や利用者の安全確保を目的とした災害に対する備えの強化に向けた取組

4 社会的責任の遂行のための取組

- (1) 情報公開の徹底
- (2) 個人情報の保護と情報セキュリティ対策の推進
- (3) 内部統制の充実・強化
- (4) 環境に配慮した業務運営の推進

第10 地方独立行政法人大阪産業技術研究所の業務運営並びに財務及び会計に関する大阪府市規約第6条で定める事項

1 施設及び設備機器に関する計画

2 人事に関する計画

3 中期目標の期間を超える債務負担

4 法第40条第4項の規定により業務の財源に充てることができる積立金の処分に関する計画

(3) 令和5年度の主な取組

【重点事業】

(1) 多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進

①「3D造形技術イノベーションセンター」および「先進電子材料評価センター」における企業支援研究の実施

(2) 時代のニーズに対応した戦略的な研究の推進

(a) 高速通信の基盤となる材料開発・評価技術分野

②Beyond 5Gに向けた材料開発技術の高度化

(b) グリーンテクノロジー分野

③「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」に貢献する研究開発プロジェクト

④資源循環の実現に向けた機能集積型バイオベースポリマーの創製・分解・ケミカルリサイクルに関する研究

(c) IoT、AIを活用したものづくり技術・材料開発分野

⑤金属3D積層造形技術の高度化

(d) 健康・医療関連のライフテクノロジー分野

⑥においの官能評価を機器分析で代替する方法の検討

(3) 企業が求める技術者の育成

⑦金属3D造形に関する技術者育成事業の実施

(4) 産学官連携によるオープンイノベーションの推進

⑧大阪府市との連携

○ 空の移動革命大阪ラウンドテーブルへの参画（府）

○ 大阪ヘルスケアパビリオン「出展・展示ゾーン」事業の推進（府）

○ 万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業（Beyond 5G 開発支援）の推進（市）

○ コンソーシアム事業の推進（市）

⑨関西広域産業共創プラットフォーム事業への参画（府・市）

【中期計画に定める数値目標の令和5年度実績】

項目	目標値	実績値
① 技術相談満足度	90%	97.6%
② 企業支援研究実施件数	123	115
③ 競争的研究実施件数	100	106
④ 人材育成・育成人数	520	758
⑤ 製品化成果事例件数	33	38
⑥ 技術情報の発信件数	987	860
⑦ 審査の上掲載された研究論文発表件数	100	86
⑧ 知的財産・秘匿化件数	35	27
⑨ 事業収入額（百万円）	603	594.4

(4) 令和5年度の業務実績の評価結果

地方独立行政法人大阪産業技術研究所の令和5事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法の規定により、大阪府知事が、大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会（以下、「評価委員会」）の意見を聴取し、大阪市長と協議の上、評価を受けることとなっており、令和6年8月22日に評価結果が次のとおり決定された。

全体評価 「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」

(1) 評価結果と判断理由

- 令和5事業年度の業務実績に関する評価について、「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上の1から3まで、「業務運営の改善及び効率化」及び「財務内容の改善・その他業務運営に関する重要事項」の5つの大項目について、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。
- 特に、以下の取組を評価した。
 - ① 金属3D造形技術の研究・試験評価を行う「3D造形技術イノベーションセンター」や次世代高速通信 Beyond5Gに向けた材料開発を支援する「先進電子材料評価センター」における企業支援研究等、大阪技術研が保有する知見や技術ノウハウ等の強みを活かした技術支援を実施し、また、時代のニーズに対応するプロジェクト研究をはじめとした研究開発の推進や、企業ニーズを踏まえた技術者研修の実施など人材育成の支援に積極的に取り組むとともに、産業支援機関や金融機関等との連携をより一層深めるため、新たに連携交流会を開催するなど、産学官連携の推進に向けた様々な取組を実施し、「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する計画を実施した。
 - ② 事業収入の確保、財務基盤の強化と効率的な予算執行等に計画的に取り組むほか、「財務内容の改善」、「その他業務運営に関する重要事項」等に関する計画を実施した。
- 以上の大項目評価の結果に加え、法人の基本的な目標、重点的な取組等を総合的に考慮し、全体評価は「**全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している**」とした。
- なお、法人の取組について、次の意見を付記する。

多様化・高度化する企業の技術課題やニーズに対応するため、技術支援、企業支援研究及び産業人材育成等に積極的に取り組んで企業の課題を解決するとともに、技術シーズの創出に必要な基盤研究や、時代のニーズに応える分野についての戦略的な研究、「国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構（NEDO）ムーンショット型研究開発事業」をはじめとした競争的研究に積極的に取り組んでいることを高く評価した。引き続き、和泉及び森之宮センターが保有する優れた技術力等の強みを活かし、企業支援研究に取り組むとともに、顧客満足度の向上や新たなサービスの拡充、オープンイノベーションの推進による一気通貫の企業支援など、ものづくり中小企業への支援サービスの向上に積極的に取り組まれることを期待する。

住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上	1	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
	2	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
	3	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
業務運営の改善及び効率化		S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
財務内容の改善及びその他業務運営に関する重要事項		S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり

1 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する大項目 (中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援)

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

来所、電話、インターネット等の多様な相談方法を通じて企業の課題解決に取り組み、数値目標に掲げた「利用満足度」が目標値を上回った。また、締切の1週間前にリマインドメールを行うなど、利用者アンケートの回収方法を工夫したり、運営改善に向け、アンケート結果を所内で共有する等、利用者の声の的確な把握及び利用満足度の維持・向上に向けて適切に取り組んでおり、「多様な企業ニーズに応える技術相談の充実」について年度計画を上回って実施していると判断した。

令和3年度に開設した「先進電子材料評価センター」については、誘電特性評価システムの測定可能範囲を拡張するなど支援体制の強化を行うとともに、所内に整備している各センターについて、技術講習会等を通じて周知に努め、高度な技術サービスを提供するなど、「多様な技術分野における高度な依頼試験と設備機器の開放」について年度計画に沿って着実に実施していると判断した。

多様な企業ニーズに応えるため、「3D造形技術イノベーションセンター」や「先進電子材料評価センター」を活用した研究を積極的に実施するとともに、高度受託研究、共同研究、開発研究型受託研究といった企業伴走型の研究に取り組み、企業の技術開発・製品開発を支援しており、「多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進」について年度計画に沿って着実に実施していると判断した。

以上、1項目が計画を上回り、他の4項目も計画を順調に実施し、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

2 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する大項目 (技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進等)

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

時代のニーズに応える分野・テーマについての戦略的な研究では、新たなプロジェクト研究にも取り組むとともに、大学等との共同研究のほか、JST や NEDO 等の競争的研究費を獲得して行う研究に積極的に取り組んだ。

また、数値目標に掲げた「競争的研究の実施件数」が目標値を上回っており、「技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進」について着実に実施していると判断した。

大阪技術研の保有する知見や技術ノウハウ等を活用して実施する技術者研修や、企業から研究員を受け入れて実施する共同研究等を通じた人材育成及び企業への技術移転に積極的に取り組むとともに、JKA 補助事業の採択を得て重点事業である金属 3D 造形に関する技術者育成事業を実施した。

また、数値目標に掲げた「人材育成延べ人数」も目標値を大幅に上回っており、「産業を支える人材の育成」について年度計画を上回って実施していると判断した。

以上 1 項目が大幅に計画を上回り、他の 1 項目も計画を順調に実施し、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価としては、A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

3 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する大項目 (顧客満足度を高める事業化までの一貫通貫の企業支援)

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

数値目標に掲げた「技術情報の発信件数」「知的財産の出願・秘匿化件数」については、中期目標の達成に向け、やや遅れが見られるものの、「企業支援成果事例集」を発行するなど、利用拡大に向けて様々なツールや機会を活用し、情報発信を行った。

また、大阪・関西万博に向け、大阪ヘルスケアパビリオンにおける「リボンチャレンジ」の実施主体として中小企業・スタートアップとの新技術の共同開発を開始するとともに、産業支援機関や金融機関等との連携を深める連携交流会を新たに開催するなど、産学官連携によるオープンイノベーションの推進に向けて積極的に取り組んでおり、大項目評価については、A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

4 「業務運営の改善及び効率化」に関する大項目評価

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

「自主的・自律的な組織運営」について、法人経営本部への部門設置と人員の適正配置を行うなど、本部業務の一体的な運営体制の構築や就業規則等の一部改正を実施するとともに、利用者視点から見て分かりやすい支援メニュー名称の検討・改定や、研修や契約等の両センター共通業務を一元的に行うなど、業務運営の改善及び効率化に取り組んだ。また、「職員の確保と能力向上に向けた取組」について、両センターの採用業務の統一化を図りながら採用活動を効率よく実施し、研究職員5名・事務職員4名を令和6年度採用者として決定した。さらに、「情報システム化の推進」について、顧客登録データベースの維持更新やリモート操作による装置使用サービス等の支援業務のスマート化等に計画的に取り組む、利用者サービスの向上と業務効率の維持・改善を図った。

以上3項目全てが計画を順調に実施しており、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価については、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

5 「財務内容の改善」及び「その他業務運営に関する重要事項」に関する大項目評価

(1) 評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

「事業収入の確保」については、数値目標に掲げた「事業収入額（競争的研究費を除く）」の達成率は99%であり、「財務基盤の強化と予算の効率的執行」についても、予算執行状況の月次報告を行い、関係部署で共有し連携を図ることで電気料金等の高騰に対応するなど、着実に取り組んでいる。また、「施設の計画的な保全と有効活用等」及び「危機管理対策の推進・BCPの継続的改善」に計画的に取り組んだ。「利用者の安全確保と職員の安全衛生管理の徹底」については、高圧ガス設置状況を随時把握するため、薬品管理システムによる高圧ガス管理法への切り替え等を行うとともに、「社会的責任の遂行のための取組」については、ファイル送信時のセキュリティ強化に向けた新しいメール送信システムの運用を開始するなど、個人情報の保護の徹底と情報セキュリティ対策の推進に向けた取組を実施した。

以上5項目全てが計画を順調に実施しており、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価については、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

11. 参考

(1) 収入・支出

収入

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
運営費交付金	3,589	3,413	▲176	
自己収入	773	811	38	
事業収入	544	528	▲16	
外部資金研究費等	146	192	46	
その他収入	83	91	9	
前中期目標期間繰越積立金取崩	84	57	▲28	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	4,446	4,281	▲165	

支出

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
業務費	3,485	3,299	▲186	
試験研究経費	1,264	1,130	▲134	
外部資金研究費等	106	133	27	
職員人件費	2,115	2,035	▲80	
施設整備費	273	281	8	
一般管理費	688	503	▲185	
計	4,446	4,083	▲363	

(2) 設備

(A) 主要新設機器

【和泉センター】

機器名称	メーカー名	型式
金属 3D レーザ積層造形装置	EOS/AMCM	EOS-AMCM M290
ホール効果測定システム	東陽テクニカ	ResiTest8404-EMPAC
マイクロフォーカス X 線 CT 装置	東芝 IT コントロールシステム	TXS-32300FD
吸着剤評価システム	マイクロトラック・ベル	BELSORP MAX X、BELCAT II、BELMASS II
サージイミュニティ試験機	ノイズ研究所	LSS-F03
4 成分回転式切削動力計	KISTLER	9170B

【森之宮センター】

機器名称	メーカー名	型式
リアルタイム反応追跡用 FT-IR 装置	日本分光	FT-IR-4XST
キセノン型フェードメーター	スガ試験機	NX25

(B) 主要設備機器

【和泉センター】

分析機器

機器名称	メーカー名	型式
薄膜応力測定装置	ヤマト科学	FLX-2320-R
四重極型質量分析計	大阪真空機器製作所	ST220FV050(差動排気用) 他
ガスクロマトグラフ四重極飛行時間型質量分析計	アジレント・テクノロジー	7250 GC/Q-TOF
誘導結合プラズマ質量分析装置	パーキンエルマージャパン	NexION2000
触媒・吸着剤評価装置	マイクロトラック・ベル	BELCATII-VP
細孔径分布・比表面積測定装置	マイクロトラック・ベル	BELSORP-maxII
レーザ回析・粒子径分布測定装置	ベックマン・コールター	LS13 320XR
広帯域粒子径分布測定装置	堀場製作所	LA-920、LB-550
エネルギー分散型蛍光 X 線分析装置	島津製作所	EDX-8100
波長分散型蛍光 X 線分析装置	リガク	ZSX PrimusIV
電界放射型 X 線マイクロアナリシス	日本電子	JXA-8530F、IB-09010CP
X 線分析顕微鏡	堀場製作所	XGT-5200WR

機器名称	メーカー名	型式
X線光電子分光分析装置	アルバックファイ	PHI Quantera CV
大気非曝露表面分析システム	日本電計	グロー放電発光分析装置用トランスファーベッセル
ICP 発光分光分析装置	日立ハイテックサイエンス、サーモフィッシャーサイエンティフィック	SPS3520UV、iCAP6300Duo
高精度型 ICP 発光分析装置	島津製作所	ICPV-8000
グロー放電発光分析装置	リガク	GDA750
光電測光式発光分析装置	島津製作所	PDA-7000 (鉄鋼系、非鉄系)
X線回折装置	リガク	Smart Lab
熱分析システム	日立ハイテックサイエンス	DSC7000X、STA7300、TMA7100C
熱伝導率測定装置	アルバック理工	TC-7000H/SB-2
全有機体炭素計	島津製作所	TOC-LCSH
イオンクロマトグラフ	サーモフィッシャーサイエンティフィック	ICS5000
液体クロマトグラフ質量分析システム	サーモフィッシャーサイエンティフィック	Q Exactive Orbitrap LC
高速液体クロマトグラフ	島津製作所	Nexera XR
ゲル浸透クロマトグラフ	旭テックネイオン	Tri SEC-Model302W
ニオイ分析総合システム	島津製作所	GCMS-QP2010Ultra、FF-2020
レオロジー特性評価装置	サーモフィッシャーサイエンティフィック	HAAKE MARSIII
顕微ラマン分光光度計	日本分光	NRS-3300
フーリエ変換赤外分光分析システム	ブルカージャパン	INVENIO R、LUMOS II
テラヘルツ分光システム	日邦プレジジョン	Tera Prospector
遠赤・中赤外分光分析装置	ブルカージャパン	VERTEX70FM
汎用型核磁気共鳴装置	ブルカージャパン	AVANCEIIIHD400

形状測定機器

機器名称	メーカー名	型式
白色干渉型表面形状測定機	東京精密	Opt-scope R
白色干渉型三次元表面形状解析装置	ザイゴ	New View 100
触針式表面粗さ計	ランクテラーホブソン	S5 フォームタリサーフシリーズ
三次元形状測定装置	ミツトヨ	特 QV606-PRO
非接触 3次元スキャナシステム	GOM	ATOS Core
非接触三次元変位・ひずみ測定器	丸紅情報システムズ	ARAMIS、ARGUS
2次元レーザ変位計	キーエンス	LJ-V7000
超精密自由曲面形状測定システム	松下電器産業	UA3P-5

機器名称	メーカー名	型式
マイクロフォーカス X 線 CT 装置	東芝 IT コントロールシステム	TXS-32300FD
高分解能 X 線 CT 装置	ユニハイトシステム	XVA-160αM
摩耗形態測定機	ミツトヨ	SV-3000S CNC/Y
非接触三次元摩耗形態測定機	ミツトヨ	SSV-9724.3D
薄膜表面スキャン・プロファイラー	ケーエルエー・テンコール	P-15
蛍光 X 線膜厚計	フィッシャー・インストルメンツ	XVD-SDD

顕微鏡

機器名称	メーカー名	型式
リモート対応型ショットキー電子顕微鏡	日立ハイテック、アメテック	SU5000、 EDS/EBSI インテグレーションシステム (Octane Elect Super、VelocityPro)
分析機能付き走査電子顕微鏡	日立ハイテック	SU3800
電界放出型走査電子顕微鏡 (FE-SEM)	日立ハイテックフィールドディング	Regulus8230
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡システム	日立ハイテックノロジーズ	HD-2700、FB2200
電子線三次元表面形態解析装置	エリオニクス	ERA-8900FE
低真空走査電子顕微鏡	日立ハイテックノロジーズ	Miniscope TM3030Plus
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡	日立ハイテックノロジーズ、 エダックスジャパン	S4800 システム、GenesisXM2 システム
走査型プローブ顕微鏡	セイコーインスツルメンツ	SPI3800N (表面物性評価機能付き)
共焦点顕微鏡	レーザーテック	HD100D-T

材料強度試験機器

機器名称	メーカー名	型式
500kN 材料試験機計測制御装置	島津製作所	TRAPEZIUMX
10トン材料試験機	米国インストロン	5583
インストロン万能材料試験機	米国インストロン	4206
材料強度試験機	島津製作所	UH-500kNX、500kNI、100kNXR
高速引張り試験機	島津製作所	HITS-T10-S
万能材料試験機	インストロン・ジャパン	5583
静的・動的圧力測定装置	スイス・キスラー	9265B、9443B、9255B、9272、他
大型貨物圧縮試験機	島津製作所	AG-250kNES
箱圧縮試験機	島津製作所	AG-100kNI MI
デジタル微小硬度計	山中化学	FM-310 荷重タイプ A
全自動微小硬度試験機システム	フューチュアテック	FM-310ARS-F
全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	ミツトヨ	HM-220D

機器名称	メーカー名	型式
X線応力測定装置	リガク	Auto MATE
微小部X線応力測定装置	理学電機	PSPC/RSF
ねじ締付け試験機	日本計測システム	NST-1000NM、NST-100NM
タッピンねじ等ねじ込み試験機	ベクトリックス	AC サーボ型 20Nm
精密ねじり試験機	島津製作所	TTM-3KN.mA
摩擦摩耗試験機(ピン・オン・ディスク型)	神鋼造機	SZ-FT-93B
2軸平面しゅう動式摩擦磨耗試験機	新東科学	TYPE:3303
回転式摩擦摩耗試験機システム	新東科学	TYPE:35、TYPE:FJ-3TLH
ジオシンセティックス摩擦特性評価装置	丸東製作所	SI-49S
シャルピー衝撃試験機	米倉製作所	50C(PU50)
シャルピー衝撃強度測定システム	東洋精機製作所	IT
緩衝材用落下衝撃試験機	Lansmont	Model23C
自動制御型衝撃試験装置	ボクスイ・ブラウン	Model-152
ナノインデント	ハイジトロン	TI-950

電気計測機器

機器名称	メーカー名	型式
電気化学測定システム	東陽テクニカ	SP-200
RF信号発生器	国華電機	
1GHz超EMI測定装置	日本シールドエンクロージャー	
シールド効果測定装置	東陽テクニカ	JSE-KEC、JSE-KEC6G
放射電磁界イミュニティ試験システム	テクノサイエンス・ジャパン	
静電気試験器	日本測器	ESS-B3011A、GT-30RA
電力周波数磁界イミュニティ試験装置	日本測器	MMF-1.5-100、ELT-400
高調波/フリッカ測定装置	国華電機	PPA5531、ES4153
部分放電測定装置	フジクラ・ダイヤケーブル	B010
走査型振動電極システム	北斗電工	HV-301
ワイドダイナミックレンジ電気特性評価システム	東陽テクニカ	8310、他
マイクロ波ネットワーク・アナライザ・システム	アジレント・テクノロジー	E8361A、85070D
マイクロ波ネットワークアナライザ	キーサイト・テクノロジー	N5224B
イミュニティ自動計測システム	AMETEK	CDNM132S、CDNM232S、CDNM332S
EMC(イミュニティ/エミッション)評価・解析装置	日本測器	TS5000、他
EMIレシーバ	ローデ・シュワルツ	ESR7
可変周波数可変電圧電源	菊水電子工業	PCR12000WE2R
妨害電力測定用クランプ	TESEQ	MDS 21B、CMAD 20B

機器名称	メーカー名	型式
スペクトルネットワークアナライザ	ローデ・シュワルツ・ジャパン	ZNB8
シグナルスペクトラムアナライザ	ローデ・シュワルツ・ジャパン	FSV30
ハイブリッドアンテナセット	Schwarzbeck	VULB 9168
アクティブループアンテナ	ETS	Model6502
アンテナシステム	シュワルツベック	VULP9118A
AI用サーバーシステム	HPCシステムズ	NVIDIA DGX Station
ポータブル導電率計	フィッシャー	SIGMASCOPE SMP350
雷サージ試験装置	ノイズ研究所、 NF 回路設計ブロック	LSS-F02C3、LSS-720B、ONS-40429-3W
EMI 総合測定システム	アドバンテスト	
電池サイクル(寿命)評価装置	エレクトロフィールド	
多チャンネル高分解能オシロスコープ	テレダイン・レクロイ・ジャパン	MDA810

環境試験機器

機器名称	メーカー名	型式
二酸化硫黄ガス腐食試験機(バッチ式)	スガ試験機	GS-DIN
二酸化硫黄ガス腐食試験機(連続フロー式)	ファクトケイ	KG200
恒温恒湿槽	エスペック	PL-3J
低温型恒温恒湿槽	エスペック	PSL-2J
小型塩水噴霧試験機	スガ試験機	STP-90V-5
大型塩水噴霧試験機	スガ試験機	STP160
小型キャス試験機	スガ試験機	CAP90V5
複合サイクル試験機	スガ試験機	CYP-90
メタルハライドウェザーメータ	岩崎電気	SUV-W161
高照度キセノン耐候性試験装置	スガ試験機	SX2D-75
高照度キセノンウェザーメータ	スガ試験機	SX-75
紫外線蛍光ランプ耐候性試験機	Q- Panel	QUV-Spray-SP
大型貨物用振動試験機	振研	G-6230L-3LT-115
小型振動試験機	IMV	PET-05、PET-05A
蓄積疲労振動試験システム	IMV	K2 FATIGUE
包装貨物用振動試験装置	振研	G-5230NS
輸送環境用恒温恒湿槽	エスペック	TBE-3EW6PZT

加工機器

機器名称	メーカー名	型式
ワイヤ放電精密コンターマシン	大野精工	DKV7725
電子ビーム積層造形装置	三菱電機	EZ300(特)
金属粉末積層造形物用弾性研磨材ブラスト装置	不二製作所	SFCP-3、SFKSRZ-2
プラスチック粉末積層造形装置	EOS	FORMIGA-P110
微粉末積層造形装置	3D SYSTEMS	ProX DMP200
超精密曲面加工機	豊田工機	AHN60-3D
塑性加工再現試験機	アサイ産業	EFP130
熱間加工再現試験装置	富士電波工機	THERMECMASTOR-Z FTZ-203A
ダイヤモンドワイヤーソー	ムサシノ電子	CS-203
試料研磨機	リファインテック	APN-228K
振動研磨機	ケメット・ジャパン	VIBROTECH300
乾式電解研磨装置	GPAINNOVA	DLyte 100I
AC サーボ順送プレス装置	コマツ産機、他	H1F200、他
ワークショップ汎用工作機械(立型マシニングセンタ)	森精機	Dura Vertical 5060
5 軸制御マシニングセンタ	オークマ	MU-4000V
タッピングマシン	ファナック	ROBODRILLα-T14iFa
スクリュー・プリプラ式射出圧縮成形機	ソディック	TR8052
二軸押出試験機	東洋精機製作所	2D25WH
多層膜製造装置	東洋精機製作所	三層フィルム製造装置
500 W ファイバーレーザ加工システム	IPG	YLR-500-MM-AC
ファイバーレーザ微細加工装置	赤澤機械	AKZ2011221-1
微細複合加工装置	Smaltec	EM203-HS
多目的真空熱処理炉	日本テクノ	NVG-SE-302020S
高周波誘導溶解炉	富士電波工機	FTH-100-3M、FBT-100、FBT-10、FVPM-10
マグネトロンスパッタ装置	大阪真空機器製作所	MS-3C100L
アンバランスド・マグネトロンスパッタ装置	神戸製鋼所	UBMS202
イオンプレーティング装置	日新電機	MAV26S-3S
エアロプラスマ溶射装置	エアロプラスマ	APS7050
高速シリコンディープエッチング装置	住友精密工業	MUC21-ASE-SRE-v1602
高密度プラズマアシスト薄膜作製装置	神港精機	ACV-1060
多機能真空蒸着装置	理研	RVC-2-ICP
リアクティブイオンエッチング装置	サムコインターナショナル研究所	RIE-10N、他
半導体熱処理装置	光洋リンドバーク	274A

機器名称	メーカー名	型式
電極薄膜作製装置	理研	RSC-3ERD
フォトマスク作製装置	HEIDELBERG INSTRUMENTS	MLA-150
半導体デバイス製造用スパッタ装置	クライオバック	CR-SP-3NN
イオンスパッタ装置	日立ハイテックフィールドイング	MC1000
冷却イオンミリング装置	日立ハイテクノロジーズ	IM4000 Plus
雰囲気制御炉	富士電波工業	FVPS-R-100/120 FRET-18
放電プラズマ焼結機	住友石炭鉱業	SPS-1020
有機物蒸着装置	サンバック	

その他の機器

機器名称	メーカー名	型式
超純水製造装置	Merck	Milli-Q IQ7005
AI用 Windows サーバ	HPC システムズ	HPC5000-XILGPU4TS
カーボンコータ	メイワフォーシス	CADE/HMN54
ワークステーション HP Z840	日本 HP	Z840
はんだぬれ性試験機 5200TN	レスカ	5200TN
ヘリウムリークディテクタ	島津産機システムズ	MSE-2403
双腕ロボット	アールティ	RT-SCIURUS17
大型配光特性測定装置	PIMACS	NeoLight 9500 OSP
分光エリプソメーター	ジェー・エー・ウーラム・ジャパン	M-2000UI
ガス循環精製機付パージ式グローブボックス	美和製作所	DBO-1.5KP-OFSGK4
循環精製装置付大気圧型グローブボックス	ユニコ	UL-800A
UV オゾンクリーナー	フィルジェン	UV253V8F
振動シミュレータ	IMV	K2-Sprint
分光放射照度計	オーシャンオプティクス	QE Pro HC-1
光学式モーションキャプチャーシステム	OptiTrack、他	Prime 17W、他
アンモニアガス検知器・圧力調整器	理研計器、他	GD-70D、他

【森之宮センター】

分析機器

機器名称	メーカー名	型式
イアトロスキャン	三菱化学ヤトロン	MK-5
近赤外分光光度計	島津製作所	3100A
紫外可視近赤外分光光度計	日本分光	V-780

機器名称	メーカー名	型式
旋光度測定装置	日本分光	ポーラリメーター P-1020
微小部鏡面反射測定装置	大塚電子	FE-3000
分光色彩計	トプコン	SC-777
分光式色差計	日本電色工業	SE-7700
万能倒立顕微鏡	ニコン	DIAPHOT-TMD
FT-IR 用観察型ダイヤモンド ATR	センサーテクノロジー	DuraScope1
赤外分光光度計	日本分光	FT/IR-4100
紫外可視分光光度計	島津製作所	UV-2550
瞬間マルチ測光システム	大塚電子	MCPD-7700
光沢度計	コニカミノルタ	GM-268PLUS
変角光度計	日本電色工業	GC-5000L
自動変角絶対反射率測定装置	日本分光	ARMN-920
プレートリーダー(吸光、蛍光、発光)	PerkinElmer	Nivo 3F
全有機炭素分析計(TOC 分析計) (水系試料測定用)	アナリティク・イエナ	multiN/C3100
全有機炭素分析計(TOC 分析計) (固体試料測定用)	アナリティク・イエナ	multiN/C3100, HT1300
キャピラリー電気泳動装置	Agilent	CE7100

試験機器

機器名称	メーカー名	型式
キャピラリーレオメーター	東洋精機製作所	1-C
万能材料試験機	島津製作所	オートグラフ AGS-J 5KN
衝撃試験機	東洋精機製作所	シャルピー／アイゾット
洗浄力試験機	大栄科学精器製作所	TM-4
台所用洗剤用洗浄力試験機	東京電通	リーナッツ改良型 TG71201S
耐折試験機	安田精機	MIT 型
透気度試験機	安田精機	ガーレー型
引裂試験機	安田精機	エレメントルフ型
摩耗試験機	テーバー型	MODEL174
荷重たわみ温度試験機	マイズ試験機	No.520-PC
万能材料試験機	島津製作所	AGS-10kNX
万能材料試験機	ミネベア	TGI-50kN
表面性試験機	新東科学	HEIDON-14S/D
酸化安定度測定装置	アントンパール	RapidOxy 100

計測機器

機器名称	メーカー名	型式
位相差顕微鏡	ニコン	XF-PH-2
カールフィッシャー水分測定装置	ダイワインストルメンツ	CA-200
起泡力測定装置		ロスマイルス法
実体顕微鏡	ニコン	SMZ-10A (CCD カメラ付)
実体顕微鏡	オリンパス	SZX12
照度計	トプコンサービス	IM-5
静電気半減期測定装置	シンド静電気	H-0110-C
接触角測定装置	協和界面科学	CAX-150
デュロメータ硬度計	高分子計器	A 型、D 型
電気抵抗測定装置	横河電機	HP4339A
バーコール硬度計	コールマン	GYZJ 934-1
万能工具顕微鏡	東京光学機械	T.U.M-150B
非接触ハンディ温度計	キーエンス	IT2-80
表面自由エネルギー測定装置	協和界面科学	CAX-150 (FAMAS)
表面張力計	協和界面科学	CBVP-A3 (吊板式)
表面張力計	クルス	BP-2 (最大泡圧法)
分子配向計	王子計測機器	MOA-6015
偏光ひずみ計	神港精機	ポーラリメータ
光学顕微鏡 (簡易変更機能付)	オリンパス	BX53M 型 (撮影キット付)
レーザー顕微鏡	オリンパス	LEXT OLS4100
ポータブルポテンシオガルバノスタット	北斗電工	HA-151
無抵抗電流計	北斗電工	HM-104
摩擦帯電圧測定装置	興亜商会	RST-201
BOD 測定装置	タイテック	200F
化学発光撮影装置	東洋紡績	FAS-1000
pH メーター	HORIBA	pH meter F-72S
触針式段差・表面粗さ計	小坂研究所	ET3000i
触針式微細表面形状測定装置	ブルカー	Dektak XT-A
FFT アナライザ	小野測器	DS-2000
ガウスメーター	レイクシヨア	475 型
テクスチュロメータ	全研	GTX-2-IN
精密騒音計	リオン	NL-52
電子天びん (国家検定付) 1g~6200g	島津製作所	UW6200HV
分析天びん、0.01g~320g	島津製作所	AUX320

機器名称	メーカー名	型式
多波長アッベ屈折計	アタゴ	DR-M4
ロックウェル硬さ試験機	ミツトヨ	HR-522
実体顕微鏡	オリンパス	SZX16
自動融点測定器	メトラー・トレド	MP80
ガラス歪検査器	ルケオ	LSM-4401LE
熱拡散率測定装置	日立ハイテック	ai-Phase Mobile 1u
倒立型蛍光位相差顕微鏡 (オールインワン蛍光顕微鏡)	キーエンス	BZ-X810
粘度計(E型)	東機産業	R100型

環境試験機器

機器名称	メーカー名	型式
音響環境計測装置(無響室)	高山工業	
ギヤー老化試験機	スガ試験機	TG-100
恒温恒湿器	タバイエスペック	プラチナス K シリーズ
恒温器	タバイエスペック	LH-113
ワークオペレーション型恒温器	タバイエスペック	WU-200S
恒温恒湿器	アドバンテック	THE051FA
乾熱滅菌機	ヤマト科学	SG810
染色摩擦堅ろう度試験機	安田精機製作所	学振型
恒温恒湿器	ヤマト科学	IG400

加工機器

機器名称	メーカー名	型式
大型滑走式ミクロトーム	ライカマイクロシステムズ	SM2500S POLY CUT
高周波予熱機	富士電波工機	FDP-323M
コンターマシン	ワイエス工機	VZ-400
真空圧縮成形機	神藤金属工業所	WFA 型
コンタマシン(帯鋸盤)	ワイエス工機	CUT-500
複合材料切断機	丸東三友製作所	AC-300CF
マイクロカッティングマシン	EXAKT	
トランスファ成形機	神藤金属工業所	HA-50
ニーダー	森山製作所	
圧縮成形プレス	神藤金属工業所	手動式(37t)
研磨機	リファインテック	APM-128

機器名称	メーカー名	型式
ボールミル回転架台	タナカテック	RBL-2DTU
ハンディラップ	日本電子データム	HLA-2
電気マッフル炉	アドバンテック東洋	KL-280
自動面積計	林電工	AAM-9
圧縮成形金型		50φ×2t
ポット型染色試験機	辻井染機工業	赤外線加熱染色機 MCD-306EPT

その他の機器

機器名称	メーカー名	型式
オートクレーブ	平山	HV-50
オートクレーブ	平山	HV-50LB
高速冷却遠心機	日立	CR22FM
紫外線ハンドランプ	スペクトロライン	ENF-260C
真空熱処理炉	いすゞ製作所	DKRO-13K
真空乾燥機	EYELA	VOS-200SD
超音波発生装置	久保田製作所	201M
定電圧／定電流電源装置	高砂製作所	GPO50-2
凍結真空乾燥機	東京理化器械	FDU-2000
非接触三次元形状入力装置	コニカミノルタ	VIVID-910
有機溶媒蒸気吸着装置		流通式
スピンコーター	ミカサ	1H-D7
電子冷却恒温槽	SAMOL	TB-1
恒温槽	アドバンテック	LS-30602A (スターラー付き)
ジャーファーマンター	三ツワ理化学	KMJ-30-2U
フレンチプレス	大岳製作所	本体 5615 セル 5501
超音波細胞破碎装置	東湘電機	UCD-200TM
ストマッカー(ブレンダミックス)	東京エムアイ商会	MIX 1
温度傾斜培養機	サンキ精機	RLS-20K
超音波洗浄器	アズワン	ASU-3D
多検体細胞破碎装置	バイオメディカルサイエンス	シェークマスター BMS-12
リアルタイム PCR 装置	Agilent Technologies	Mx3000P
熱風循環式乾燥機	松井製作所	PD-80
マグネトロン型イオンスパッタリング装置	日本電子	JFC-1600
電子回路プリンタ	Voltera	V-ONE

ライセンス装置

機器名称	メーカー名	型式
食品物性測定レオメーター	ユービーエム	Rheosol G-5000
メルトインデックステスト	安田精機製作所	No.120-SAS- 2000
グロー放電発光分析装置	リガク	GDA750
レーザーラマン分析装置	堀場製作所	LabRAM HR Evolution (HR-MT/ORS-TypeIII)
濃厚系粒径アナライザー	大塚電子	FPAR-1000
ゼータ電位計(標準セルのみライセンス対応)	大塚電子	ELSZ-2000Z
ダイナミック光散乱光度計	大塚電子	DLS-8000
マトリクス支援レーザー脱離イオン化飛行時間型質量分析装置(MALDI/TOFMS)	島津製作所	AXIMA Confidence
Q-TOF 型質量分析装置	Agilent	Q-TOF MS 6530C
DART 質量分析装置(DART/MS)	エーエムアール、 島津製作所	DART-SVP LCMS-2020
パルスアンペロメトリック付き高性能陰イオン交換クロマトグラフィー(HPAE-PAD)	Thermo Fisher Scientific	ICS-6000
樹脂混練・成形評価装置	DSM Xplore	MC15M IM12M
樹脂混練・成形評価装置(窒素有)	DSM Xplore	MC15M IM12M
ソーラーシミュレーターシステム	分光計器	K-0208
分析型透過電子顕微鏡装置	日本電子	JEM-2100
分析型走査電子顕微鏡	日本電子	JSM-6610 LA
走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	SU1510
高感度示差走査熱量測定(DSC)システム	SETARAM Instrumentation	MicroCALVENT

先進電子材料評価センター装置

機器名称	メーカー名	型式
誘電特性評価システム	キーサイト・テクノロジー、 EM ラボ	N5290A、N1501AE19 他 CR-710、-720、-728、-740、-760、-780 WSF-X、-P FS-110(-KCF、-RCF、-UCF、-ECF、 -WCF)
仕事関数測定システム	KP テクノロジー	APS02
半導体特性測定装置	FLUXIM	Paios
ホール効果測定装置	東陽テクニカ	ResiTest8310

経済産業省関連事業による導入機器

電池開発評価センター装置 (蓄電デバイス作製・評価システム)

機器名称	メーカー名	型式
電極液調整塗工装置	クラボウ、テスター産業、 タクミ技研、アドバンテック	電極液調整装置 KK-250S、電極塗工装置 PI-1210、ロールプレス機 SA-602、 定温乾燥機 DRD420DA
ラミネートセル作製装置	宝泉、BRANSON、 TOSEI、富士インパルス	打ち抜き機 PRESS CUTTER LL 型、 超音波接合機 40MA-XAE-50、注液機 SV-150、シール機 T-130K、T-230K
コイン電池作製装置	宝泉	打ち抜き機 金型 負極用 φ16.1mm、正極用 φ15.9mm セパレータ用 φ17mm、φ24mm 手動かしめ機 CR2032 用 分解機 CR2032 用
充放電測定装置	Solartron analytical	1470E Cell test system
インピーダンス測定装置	Solartron analytical	1470E Cell test system
高温伝導度測定システム	東陽テクニカ	HT-Z-800
真空定温乾燥機(角型)	ヤマト科学	DP200
ドライチャンバー	ダイキン工業	HRW-60AR
グローブボックス	M.BRAUN	LABmaster PRO SP

傾斜切削装置付顕微 IR

機器名称	メーカー名	型式
赤外分光光度計部	ブルカー・オプティクス	VERTEX70
赤外顕微鏡部	ブルカー・オプティクス	HYPERION3000
試料作製用傾斜切削装置部	ダイブラ・ウィンテス	DN-GS

マイクロ波分解 ICP-AES

機器名称	メーカー名	型式
マイクロ波試料前処理装置	マイルストーン	ETHOS UP
マルチチャンネル型 ICP-AES (マルチチャンネル型高周波誘導結合プラズ マ発光分光分析装置)	サーモフィッシャーサイエン ティフィック	iCAP7400 Duo

科学技術計算センター装置 (設計支援・解析用シミュレーションシステム)

機器名称	メーカー名	型式
熱流体解析シミュレータ	日本コンピューティングシス テム、Mentor Graphics	ハード SVC82697Av4-GXPHS ソフト FloTHERM V11.2
構造解析シミュレータ	日本コンピューティングシス テム、Dassault Systems Simulia	ハード VC82697Av4-GXPHS ソフト SIMULIA Abaqus2017
分子設計支援シミュレータ	日本コンピューティングシス テム、Dassault Systems Biovia	ハード VC82697Av4-GXH-U ソフト Material Studio2017R2
樹脂流動解析シミュレータ	日本コンピューティングシス テム、東レエンジニアリング	ハード VC82697Av4-GXPHS ソフト 3D-TIMON10

(3) 沿革

旧大阪市立工業研究所は、大阪地域における工業の発展を図るため、化学を主とした工業技術に関する公設試験研究機関として、大正5年7月に北区牛丸町の大阪市立工業学校の構内に創立した。旧大阪府立産業技術総合研究所は、府内工業界特に中小企業の技術指導とそのレベルアップを目的として、昭和4年4月大阪市西区江之子島に創立した。両機関の新設合併により、平成29年4月1日に地方独立行政法人大阪産業技術研究所が設立した。

	<旧大阪府立産業技術総合研究所>	<旧大阪市立工業研究所>
大正 5年 7月		大阪市北区牛丸町大阪市立工業学校構内に創立
10年 3月		市立大阪工業研究所を大阪市立工業研究所と改称
12年 5月		大阪市北区扇町に新築移転
14年 5月		工業研究所所属の産業奨励館竣工
昭和 4年 4月	大阪市西区江之子島の旧大阪府庁舎に大阪府工業奨励館を創設	
7年 4月	大阪府金属材料研究所(所長:東北帝国大学総長理学博士本多光太郎)を併設	
11月	天皇陛下が産業奨励のため来館される。	
9年 9月	泉北郡大津町(現泉大津市)に織物試験部大津分館を新設	
11年 4月	大阪府金属材料研究所を併合	
13年 3月	附属工業会館を新設し、工業図書館を併設	
14年 4月	堺市から市立工業研究所の寄付を受け、これを拡充し堺分館とする。	
17年 4月	大津分館を独立させ、大阪繊維工業指導所を創設	
9月		赤川分室を開設
20年 3月	戦災で、大阪府工業奨励館の本館、附属工場その他を焼失	
21年 10月		今里分室を開設
22年 8月		赤川分室を廃止し、赤川総合実験場を開設
23年 2月	工業奨励館復興促進委員会を設置し、復興に着手	
4月		農産加工模範工場開設
25年 8月		赤川総合実験場を廃止
26年 8月		農産加工模範工場を市立大学に移管
27年 4月	大阪府工業奨励館に、大阪科学技術館を併合	
7月	大阪府工業奨励館を、大阪府立工業奨励館に名称変更	そごう分室を開設
8月	大阪繊維工業指導所を、大阪府立繊維工業指導所に名称変更	
31年 3月	泉佐野市に、大阪府立繊維工業指導所の泉佐野分所を設置	
10月	天皇、皇后両陛下が産業ご視察のため来館される。	
35年 12月	堺市に、大阪府立繊維工業指導所の堺分所を設置	
37年 6月	大阪市東淀川区に、大阪府立繊維工業指導所の大阪分所を設置	
12月		今里分室を東成区玉堀町に移転し玉造分室と改称
39年 4月	布施市(現東大阪市)から市立工芸指導所の移管を受け、大阪府立工業奨励館東大阪分館とする。	
41年 3月	大阪府立繊維工業指導所の泉大津本所を全面改築	
42年 5月		そごう分室を廃止

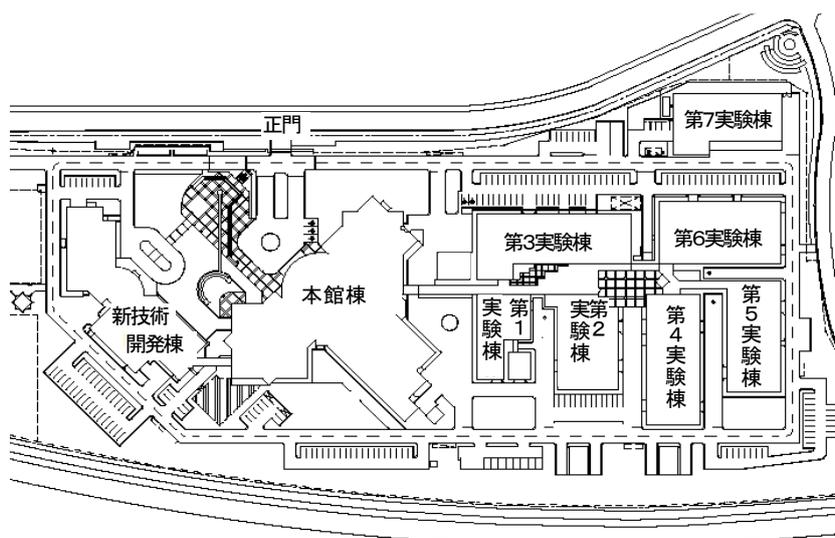
47年 5月	吹田市に、皮革試験所を設置	
48年 4月	大阪府立工業奨励館を大阪府立工業技術研究所に、大阪府立繊維工業指導所を大阪府立繊維技術研究所に名称変更	
50年 12月	両研究所ともに、課制を廃止し、研究室制を敷く。	
57年 4月		玉造分室を廃止、大阪市城東区森之宮（現在地）に新築移転、開放研究室を設置
58年 1月	大阪府立繊維技術研究所の泉佐野分所を全面改築	
62年 10月		機能性複合材料開放試験室を設置
11月	両研究所を再編整備し、大阪府立産業技術総合研究所となる。同時にデザイン関係部門は、大阪府立産業デザイン研究センターに移管	
63年 4月	大阪分所を廃止し、その業務(ニット部門)を泉大津本所に移管	
平成 元年 4月	組織改正を行い、3本所7部、2技術センター、1試験所とする。	
4年 12月	大阪繊維リソースセンター内に府有施設を設置	微量元素分析開放試験室を設置
8年 4月	大阪本所、泉大津本所、東大阪本所、堺技術センターを統合し、和泉市あゆみ野に新研究所を建設して移転。同時に組織改正を行い、研究室制を廃してグループ制を敷き、7部、1技術センター、1試験所とする。	
9年 10月	天皇、皇后両陛下がご視察のため来所される。	
11年 2月		プロジェクト研究室を設置
12年 1月		最先端材料評価センターを設置
13年 1月		技術支援室を設置
14年 10月		創業支援研究室を設置
16年 4月	専門部の組織改正を行い、グループを中規模組織の10専門系からなる3部1試験所とする。	
20年 3月	泉佐野技術センターを廃止し、その業務を本所に移管	
4月		地方独立行政法人に移行
23年 4月		次世代光デバイス評価支援センターを設置
24年 4月	地方独立行政法人に移行	
26年 3月		電池開発評価センターを設置
28年 3月	皮革試験所を閉鎖し、その業務を本所に移管	
＜地方独立行政法人大阪産業技術研究所＞		
29年 4月	地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所と地方独立行政法人大阪市立工業研究所の新設合併により設立された地方独立行政法人大阪産業技術研究所に移行	
30年 4月	本部・和泉センターにおいて、EMC技術開発支援センターの運用を開始	
令和 3年 4月	本部・和泉センターにおいて、3D造形技術イノベーションセンターの運用を開始	
4年 1月	森之宮センターにおいて、先進電子材料評価センターの運用を開始	
4月	経営企画本部体制を廃止し、法人経営本部を新設	
5年 4月	法人経営本部に企画、総務、業務の3部及び6グループを新設	

(4) 土地及び建物

	所在地	土地面積	建物(延べ面積)
和泉センター	和泉市あゆみ野二丁目7番1号	72,600.18m ²	38,206.78m ²
森之宮センター	大阪市城東区森之宮一丁目6番50号	11,298.20m ²	13,765.44m ²
	計	83,898.38m ²	51,972.22m ²

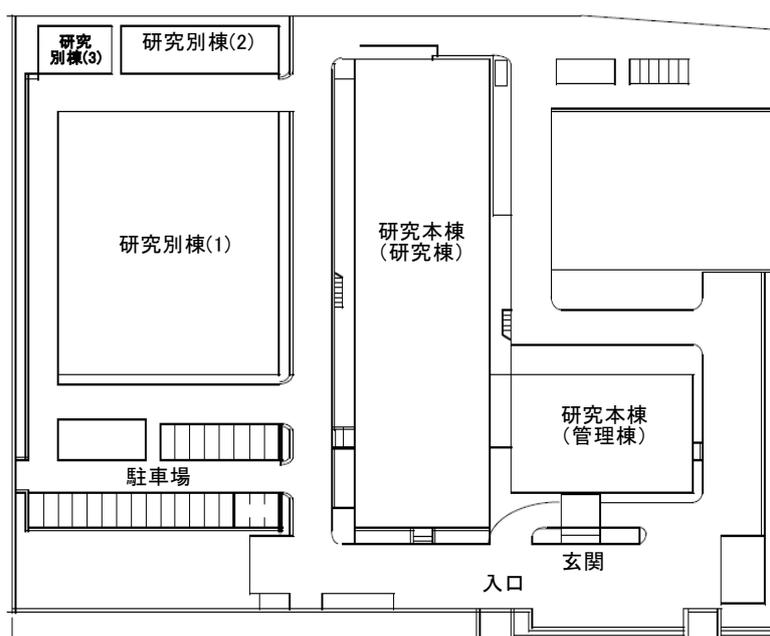
【和泉センター】

本館棟	21,448.01m ²
新技術開発棟	4,289.98m ²
第1実験棟	1,172.15m ²
第2実験棟	1,101.48m ²
第3実験棟	2,028.10m ²
第4実験棟	1,440.00m ²
第5実験棟	1,242.37m ²
第6実験棟	2,664.01m ²
第7実験棟	1,146.28m ²
その他	1,674.40m ²
計	38,206.78m ²



【森之宮センター】

研究本棟	11,822.78m ²
研究別棟(1)	1,294.46m ²
研究別棟(2)	240.00m ²
研究別棟(3)	140.00m ²
その他	268.20m ²
計	13,765.44m ²



地方独立行政法人大阪産業技術研究所
令和5年度業務年報

令和6年11月発行

発行所

地方独立行政法人大阪産業技術研究所
大阪府和泉市あゆみ野二丁目7番1号
